

Okinawa Prefecture Kin Town 2019 Kin Town Handbook

Future of Kin Town

きんからし

# 金武未来

2019年金武町 町勢要覧

ほくらがつくる  
金武の未来



金武未来 2019

2019年金武町 町勢要覧

Future of Kin Town Okinawa Prefecture Kin Town 2019 Kin Town Handbook

中縄県金武町



きんからし

# 金武未来

2019年金武町 町勢要覧

発行日: 2019年3月

発行所: 金武町企画課

F-404 (1st) 沖縄県国営金武町中心地1番地

TEL: 098-968-2111 (代表)

<https://www.town.kinokinawa.jp/>

中縄県金武町





# COME TO KIN TOWN

海外雄飛の里

心豊かな明るい健康文化のまち金武町

## 金武町民憲章

私たちは、移民発祥の地金武町民であることに自覚と誇りを持ち、心豊かな明るく住み良い、活力あるまちづくりをするため、ここに憲章を定めます。

- 一、みんなでそだてよう  
伸びゆく力とかおり高い文化のまちを
- 一、みんなでおこそう  
活気あふれる産業のまちを
- 一、みんなでめざそう  
健康で思いやりのある福祉のまち
- 一、みんなで作ろう  
水とみどり豊かな平和なまちを
- 一、みんなできずこう  
きまりを守り進んで取り組む  
明るいまちを

## 発刊にあたって

金武町は、沖縄本島のほぼ中央東海岸に位置し、北東には宜野座村、北西に恩納村、南西はうるま市石川と接し、南東は太田洋につながる金武湾に面した風光明媚なところ、県下では沖縄海外移民の先駆を成した町として知られており、また、県内有数の水所で、湧水が各所にあります。中でも、金武区・並里区は地下水が豊富で、その湧水は田芋の栽培など農業用水として利用されています。

ギンバル訓練場跡地においては、今後大型ホテル及び温泉施設等宿泊施設の建設等が予定されていることから、観光リゾートの実現を図っていき、当該地域の更なる発展に向けて取り組んでいきます。また、当該地域はプロ野球チーム、プロサッカーチームがそれぞれキャンプを行っており、町全域がスポーツコンベンションの拠点になりつつあり、今まで以上に多くの来場者が見込まれ、波及効果として周辺商業施設利用されるなど産業の活性化が期待されます。

この町勢要覧では、金武町の魅力を多くの人に知ってもらうため伝統芸能や特産品、グルメなどの多彩な情報を紹介しております。本書によって多くの人に金武町に興味を持っていただき、本町に訪れ、その魅力を五感で感じていただければ幸いです。これからの町勢発展のため、皆様の一層のご指導、ご鞭撻をいただきますようよろしくお願いいたします。

## About this Publication

Located on the east coast in the middle section of the main island of Okinawa, Kin Town is in a scenic location facing Kin Bay, which connects to the Pacific Ocean, and is known within the prefecture as the town that pioneered Okinawan emigration overseas. In addition, it is one of the leading sources of water in the prefecture, with the Kin and Namisato districts in particular having abundant underground water, and this spring water is used for agriculture such as the cultivation of Taimu.

Due to future plans for the construction of a large hotel and a hot-spring facility, the site of the Gimbal Training Ground will see the creation of a tourist resort. In addition, with professional baseball teams and professional soccer teams also holding training camps in the area, Kin Town is becoming a base for Sports Conventions, and this is expected to revitalize local industry through a ripple effect that should feel in nearby local businesses.

In this Town Handbook, we provide a range of information to help many people get to know Kin Town and its charms, which include traditional performing arts, specialty products, and delicious food. It is my hope that many people will become interested in Kin Town through this book, and will visit to experience the town's charms with their own five senses.

金武町長  
なかま はじめ  
仲間 一

Kin Town Mayor  
Nakama Hajime



## CONTENTS

59	58	56	55	34	32	16	02
資料編	民話・偉人	字紹介	議会	第5次総合計画	金武町マップ	KIN STYLE	町長挨拶 特集
				未来の話をしよう			
				重点プロジェクト			
				基本目標1			
				基本目標2			
				基本目標3			
				基本目標4			
				基本目標5			
				基本目標6			





巻頭特集

# 水・人・心

KIN MIRAI

## 私たちのまちを築いてきたもの

In ancient times, when people started to live on this land because of its abundant spring water. During the Meiji Era, when many left this land and went abroad to seek a new world. Even separated by time and space, the traditional culture born in this land connects people through their hearts.

豊富な湧水を求めてこの地に人々が暮らし始めた太古の昔。新天地を求めてこの地から多くの人々が海外へ渡った明治時代。場所や時間を隔てても、この土地で生まれた伝統文化が、人々の心をつないでいます。

### 水

金武町の景観を象徴する億首川と河口に広がるマンガロープ。町内の各所には水量豊かな井泉が点在し、古くから人々の暮らしを支えてきました。

### 人

明治時代前半、この町から一人の男が、海外雄飛への道を拓きました。ハワイ移民から始まった金武町の移民の歴史は1世紀を迎えています。

### 心

今も昔も変わらない祖先への感謝、収穫の喜び。ともに歌い、舞踊るとき、人々はこの町の文化への誇りを共有します。





# 水



## 暮らしと営みの源

### 水と暮らし

恩納岳の山裾がゆるやかに金武湾に広がったところに立地している金武町は、沖縄県内で最も湧水の豊かな地域の一つです。恩納岳の深い森に降り注いだ雨が町内に流れる幾筋もの川を下り、あるいは地下深く浸透したあと、琉球石灰岩の辺縁の低地から湧き出さずらです。

沖縄の先史時代の人々は、湧水を求めて移動し、泉がみつかるとその近くに居住しました。金武町内にも、沖縄の先史時代の遺跡や貝塚が点在しています。西先謝原遺物散布地(金武)、伊芸遺跡(伊芸)、親田原遺物散布地(伊芸)、屋嘉遺跡(屋嘉)などは川の周囲に立地しており、並里遺跡(並里)、大兼久原貝塚(並里)など湧泉の近くで発見されています。

耕・稲作へと移りはしめる中世の古琉球の時代になると、人々はやがて海岸から、平地、斜面地へ、そして丘陵地へと移住しはじめます。

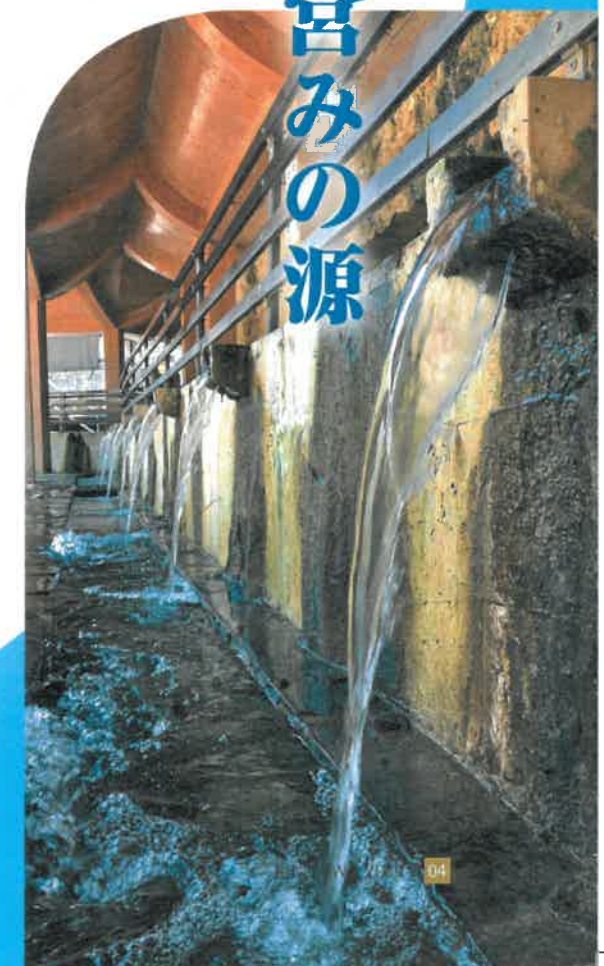
この時代になると、人々は石灰岩の洞窟や谷川などに自然の水源を求め、水の利便性の良い斜面地に集落をつくりはじめました。また、自然の泉や川から水をくむだけでは足りなかつたり、生活に不便をきたすようになると、人々はやがて新たな場所に集落を移動し、湧泉や川から水を引く工夫をしたり、あるいは井戸を掘ったりするようになりまし。こうして確保された谷川、湧水、古井戸などが後に「ムラガー」と呼ばれるようになりまし。そして、その集落の祖先たちが恩恵を受けた湧泉を子孫繁栄の源であると崇め、これを持つという信仰(カー)が生まれたのです。

金武区にある金武鍾乳洞遺跡、金武洞穴遺跡は沖縄のグスク時代

だり、生活用水として戦前まで利用されていまし。

中川区にはナコーガーの泉と呼ばれる掘り下げ構造の井泉があります。中川区では、水をめぐる人々の生活の中で、カーは単独ではありえず、流れる川や家庭の井戸、名もない小さな泉、あるいは谷間の水が補完していまし。

金武町内のムラガーでは、水道が普及した現在でも、先祖以来使用し、恩恵を受けたカーを崇め、その霊力に対して感謝する「カー」の行事が残っています。



代(十二世紀〜十五世紀)の遺跡です。その前方には穴川の湧泉があり、西側に広い耕地もあつて、生活するための条件がそろつていまし。名古川の泉は字金武名古川原にある土手の下を掘り下げた井泉です。ここから湧いてくる水は地域の人々の飲料水や元日に初めて汲む若水、生まれた子どもの額に水撫でをするために用いる産水(ウブミジ)として利用されていまし。金武町内の井泉の中でも最も豊富な湧水量を誇る金武大川と慶武田川の周辺は、並里発祥の地とされていまし。いずれも典型的な石灰岩地域のカーで琉球石灰岩の辺縁の低地から湧出しており、下流域に広がるターブツ

クワ(田袋)の水源として、今でも重要な役割を果たしていまし。伊芸区や屋嘉区は海岸沿いの低地に立地していまし、古くから集落の東と西の両側に流れる川を生活用水として利用していまし。例えば、伊芸区にある美徳川は、産水や若水を汲む場所でもあり、正月のカーメー(井泉参り)で巡る場所でもありまし。川べりにある香炉は、古い集落があつた時代に設置されたものといわれていまし。

屋嘉区では、底森御嶽の麓にあつた自然湧泉を取り囲むように集落ができたと言われていまし。その湧泉が屋嘉の大井戸で、ムラガーとして産水、若水などを汲ん

参考資料  
『金武町誌』『金武町の井泉』  
『金武区誌』戦前編上  
『スージン小探訪』

#### Living with Water

In the prehistoric period in Okinawa (the Kaizuka (shell-mound) era), people moved in search of spring water and lived near it whenever a spring was found. The ruins and shell mounds from the prehistoric period in Okinawa (the Kaizuka era) in Kin Town have also been found near springs.

During the old Ryukyu period in the middle ages, people sought out natural water sources in limestone caves or from mountain streams, and started to build settlements on slopes with convenient access to water. Moreover, when drawing water from natural springs or rivers proved insufficient or became inconvenient, people started to eventually move their settlements to a new location, dig wells, or come up with innovative solutions to obtain water from the springs or rivers. The mountain streams, spring water, and old wells and the like secured in this way later came to be called "Muragaa."

In Kin Town, Nakougaa, Ukkagaa, Kintagaa, and Yaka no Ufukaa, are known as Muragaa from days of old. Even in this age where modern water-supply piping is widespread, the Muragaa are sites for events called "Kaa Ogami," which pay respect to and give thanks for the spiritual power of the "Kaa (wells)" that were used by and bestowed their blessings upon local ancestors.

### 金武町内に残る 代表的な井泉

#### 1\_慶武田川

遊里の南島の端に位置し、んだばる武田原を前に控えた大きな井泉です。森を背にした井泉は夏場でも濡れることなく、慶武田川の水は底から湧き出るといわれるほど、豊富な水量を誇っています。



#### 2\_金武大川

上水道が普及する以前は、飲料水や洗濯用水として利用され、周辺住民の生活と密接に結びついていまし。干ばつ時も水量は変わることなく、現在も「長寿の泉」として親しまれていまし。



#### 3\_名古川の泉

地域の先人たちが生活の中で作り、利用した掘り下げ式の井泉で、近年まで地域住民の飲料水であり、元日の若水を汲み、産水として利用され、下方には野菜・手・農具の洗い場や牛馬の洗い場などがありました。



#### 4\_茶川

琉球石灰岩の多孔質から湧き出る古い形跡をどめた深い井泉です。金武の古説に「神人來りて、福蔵の水清し…」とあり、「水清し」は茶川の清流を詠ったのではないかとされていまし。







## 水と営み

### 稲作—黄金色の風景を追って

稲の沖縄への伝播は、十世紀以前といわれており遅くとも十五世紀後半には沖縄全域で広く栽培されていたとされています。

金武町内での稲作のはじまりについては明らかになっていませんが、現在軍用地内にある池原は、一七四五年尚敬王代以前は田んぼであったことが、琉球の正史『球陽』に記されています。それによると、池原は窪地だったため、降雨のたびに水が流れ込み、年毎に排水の穴がふさがって溜池と化し、不作が続き上納が出来なくなつたので、当時の田地奉行が巡視し、その命によって池原の中

央から長佐久原にかけて、およそ幅

五メートル、深さ一八〇センチ、長さ二キロメートルの大溝が造られたほか、大田地原、那武喜志原にも排水溝が造られ、水田耕作が可能となったということです。

また、古くは海だったといわれる並里の武田原は、長い年月の間に土砂が堆積したところに水田が拓かれました。ここでも雨のたびにここに集落から流れ出る雨水が集中し、排水の便がなかったため、豊かに実った稲が水没し、収穫が半減あるいは、全滅するほどが度々おこりました。そこで、一八九七年(明治三〇)、当時の間切長だった伊芸金次郎(字屋嘉



出身)の指揮の下、金武・並里の住民総出の働きによって排水路が造られました。さらに茶川の湧水を利用した福原原のほか、山間の小川を利用していくつもの山田が拓かれ、金武の米どころとして知られるようになりました。

一九二八年(昭和三)、台湾で品種改良された蓬莱米(台中八五号)が沖縄に導入され、これまでの品種にとって代わり、二期作が普及していきます。

当時、金武村の勤業主任の要職にあった伊芸幸吉郎が「多収穫・二期作」という栽培法を確立したのです。伊芸幸吉郎の研究の成果は、

他市町村まで普及し、高い評価を受けました。戦後はサトウキビ栽培の拡大と、米国から加州米が輸入されて米価が安くなったことから稲作農家は次第に少なくなりました。現在、金武町内で栽培・収穫されている米は、農家の自家消費にとどまっていますが、鏡のように水をたたえた田んぼや黄金色に実った稲穂が広がる風景に、米どころ金武の面影を残しています。

### 田芋—県内随一の生産地に

田芋は水田で栽培される里芋です。高温多湿の気候に適した植物で、亜熱帯アジア各国の水田で広く栽培されています。水中で栽培するためネズミやモグラに食べられることが無く、台風にも強いため非常用の食料として重宝されています。

沖縄への伝来の時期は明らかではありませんが、十八世紀初頭には栽培が一般化していたといわれています。田芋は沖縄において、子孫繁栄を意味する縁起の良いもので、正月やお盆などの年中行事をはじめ、誕生日や結婚式などの

お祝いの料理には欠かせない食材になっています。

金武町でも田芋は、戦前から自家用として少量生産されていましたが、一九七〇年(昭和四五)頃から、二、三の農家がコザ市場(現沖縄市)に出しはじめたところ、その味と香りのよさで人気をよび、生産が急増しました。金武町は水どころでもあり、水量の豊富な川や湧水が田芋の栽培に適していたからです。

収益性が高いことから、農民は競って田芋栽培に熱を入れました。一九七六年(昭和五一)まで武田原だけで約一万五千坪の栽培面積がありましたが、一九七七年(昭和五二)福花原の土地改良によって栽培面積が倍の三万坪、一九七八年(昭和五三)には五万坪になって、サトウキビ収入と肩を並べるようになりました。また、一九七七年(昭和五二)には田芋生産の育成を図るため、金武村の指導で田芋生産組合が組織され、肥培管理の研究、販路の拡大、生産の合理化などに努めました。

現在でも、田芋は沖縄県民にとってお祝い事には欠かせない

### Rice Cultivation

The origins of rice cultivation in Kin Town are still not clear, but it is recorded in the "Kyuyo" official history of the Ryukyu Kingdom that Ikehara, which is now land used by the military, was a rice field before the reign of King Sho Kei in 1745. Moreover, Ntabaru in Namisato, which is said to have been ocean a long time ago, also had paddy fields in places where sediment had piled up over many years. Furthermore, in addition to Fukkabarū, which used the spring water from Saaga, there were also many mountain fields made that used the mountain streams, and these became known as the rice-producing areas of Kin.

Since the price of rice became abnormally high during the food shortages after the war, rice farmers were encouraged to produce, but with the growth of sugarcane cultivation and the price of rice becoming less expensive due to the importing of California Rice from the United States, rice cultivation gradually declined.

Currently, the rice that is cultivated and harvested in Kin Town is for the farmers' own consumption, but the spreading rice fields with surfaces of mirror-like water and the golden color of their ripened bounty remain as scenic vestiges of the rice-producing areas of Kin.

### Taamu

Taamu are Taro that are cultivated in water paddies. Taamu in Kin Town had been produced in small quantities for private consumption before the war, but from around 1970, a few farmers began to put some out at the Koza market (present-day Okinawa City), where the popularity it attracted due to its flavor and fragrance caused production to increase rapidly.

In 1977, in order to promote the production of Taamu, the Taamu Production Association was formed in Kin Village, and effort went into researching fertilization management, expanding sales channels and streamlining production.

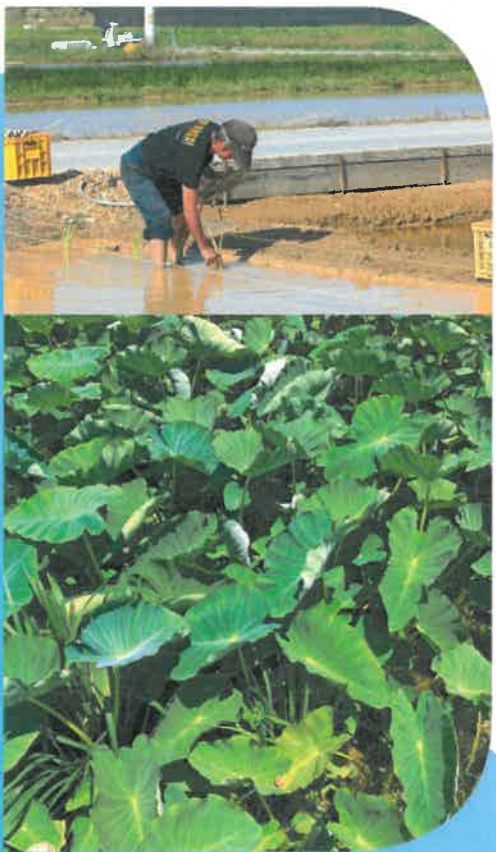
Even now, Taamu are an indispensable part of celebrations for Okinawans, and are treated as high-class and treasured items because they cannot be mass-produced. Taamu are used in cooking as a matter of course for celebrations, but Kin Town has also developed and offers for sale a variety of processed Taamu products, including Taamu pies.

ものであり、大量生産できないことから高級なものとして扱われ、重宝されています。お祝

い事の際に田芋が料理に使われるのはもちろんのこと、金武町では田芋パイをはじめ、田芋のさまざまな加工品が開発、販売されています。

### 参考資料

- 『金武町誌』『伊芸誌』『並里区誌』
- 『沖縄大百科事典』





# 人 雄飛の星々

## 当山久三が拓いた 海外移民のとりざら

今、海外には約四十二万人のウチナンチュが暮らしています。彼らのルーツは百年ほど前から始まった沖縄の海外移住事業にさかのぼることができます。その事業を主導したのが、後に「沖縄移民の父」と呼ばれた金武町出身の当山久三でした。

当山 久三



金武間切並里出身。沖縄県初の海外移住事業（ハワイ移民）を主導した「沖縄移民の父」。近代化が遅れていた沖縄の生活向上に努め、多くの沖縄県人が世界に雄飛する基盤を築きました。「いざ行かむ吾等の家は五大州」と高らかに宣言した久三は、「不撓不屈の精神」「進取の気象」を体現し、今も町民の尊敬を集めています。



沖繩では一八九九年（明治三二）〜一九〇三年（明治三六）にかけて実施された土地整理によって、土地を集団で共有する沖繩の「地割制」が崩れ、所有地を持たない農民が現われました。農村部を中心に余剰労働力と家庭経済が貧困化する状況の中で、当山久三は海外移住による解決策を沖繩県に訴えました。当時の沖繩県知事

だった奈良原繁は当初、これを認めませんでした。が、当山が粘り強く説得を続けた結果、奈良原知事は移民事業を許可したのでした。当山久三はハワイ移民を募り、一八九九年（明治三二）、沖繩県最初のハワイ移民二十六人をハワイに送りだしました。その時の金武村出身者は仲間藤助、与那城

### People who Went Abroad with Grand Ambition

Currently, there are about 420,000 Uchinanchu (ethnically Okinawan) people living abroad. Their roots can be traced back to Okinawa's overseas emigration program, which began around a hundred years ago. The leader of the program was Toyama Kyuzo, who is called "the Father of Okinawan Emigrants" and was originally from Kin Town.

Toyama Kyuzo recruited emigrants to go to Hawaii, sending 26 of Okinawa's first emigrants to Hawaii in 1899. Three years later, Toyama Kyuzo himself traveled with the second wave of emigrants to Hawaii in 1903 to lead and survey the settlement. There is even a famous song that is known as having been written by Toyama Kyuzo before he left Kin at that time.

Toyama Kyuzo returned home after 6 months assessing the situation in Hawaii, whereupon he worked as an agent for an emigration company, sending many emigrants to Hawaii and the Americas.

久次郎ら十人。移民たちは過酷な労働を強いられました。が、同年、ハワイが正式にアメリカ合衆国の一州になったため、米国移民法が適用され、契約労働から解放されて自由になり、それぞれ散っていききました。



沖繩から最初の  
ハワイ移民を乗せた  
チャイナ号



ハワイの  
サトウキビ農場

つ、金武世界石」の歌は、この時、当山久三が金武を出発する前に詠んだものと知られています。ハワイで半年間実情調査して帰国した当山久三は、その後、移民会社の代理人として、ハワイ、南北アメリカに多くの移民を送り出しました。

このように移民の基礎を築いた当山久三は「移民の父」と呼ばれるようになったのです。

## 当山記念館



1935（昭和10）年、当山久三の功績を記念して建設された、沖縄県内でも数少ない戦前の鉄筋コンクリート建物です。海外移民からの寄付金を活用し、設計は昭和期の沖縄を代表する建築家・大城龍太郎（金武区出身）が請け負いました。建築構造によって天井には梁がなく曲面となっており、丸窓などでタンなデザインが採用されています。戦前は移民教育のほかハワイ渡航30周年記念式（1935年）や村会などに利用され、終戦後には私立幼稚園の園舎、その後は役場や教育委員会に使用されました。

### Toyama Kyuzo Memorial Hall

Built in 1935 to commemorate the achievements of Toyama Kyuzo, it is one of the few reinforced concrete buildings in Okinawa Prefecture dating from before the war. The ceiling has a curved surface with no beams, due to a reverse-beam structure, and the building features a modern design that incorporates round windows. Before the war, it was used for emigrant education and village meetings, and after the war, it was used as a kindergarten and town hall.

## 大城孝蔵銅像



フィリピン移民に一生を捧げた海外雄飛の立役者・大城孝蔵の功績を顕え、2004（平成16）年に上ヌ毛（ウイヌモ）公園に銅像が建立されました。

### Statue of Oshiro Kozo

In 2004, a bronze statue was erected in Uinamo Park, praising the achievements of Oshiro Kozo, who devoted his life to emigrants to the Philippines.



當山久三年表



年代	満年齢	出来事
1868 (明元)	0	11月9日 父・正助、母・ウシの長男として、屋号ウフヤに生れる
1881 (明14)	12	並里のガッコーン小に於いた村学校(私塾)に入学、1年間学ぶ
1882 (明15)	13	金武小学校の創立と同時に入学
1884 (明17)	15	9月20日 屋号ダトウタンバラ小の娘・ウトと結婚
1886 (明19)	17	4月 沖縄県立師範学校に入学(その後沖縄県尋常師範学校に改称)
1889 (明22)	20	5月20日 長男・久吉誕生
1890 (明23)	21	4月 沖縄県尋常師範学校を卒業。訓導(正教員)として羽地尋常小学校に赴任
1893 (明26)	24	1月 金武尋常小学校に赴任
	25	12月19日 長女・ウシ誕生
1894 (明27)	26	11月9日 當山家の家督を相続し、戸主となる
1895 (明28)	26	3月24日 ウトと離婚
1896 (明29)頃	26~27	教員を辞職し、並里総代(区の役員)に就任。金武小学校用地の開墾、沖縄古来の習俗の廃止、冠婚葬祭の簡素化などに取り組む
		このころ伊芸孝一郎(屋号カンナヤカ)と共同で雑貨店を営んでいたとも
1896 (明29)頃	27~28	幸地原山中(現在の金武ダム貯水湖の北側)での生活を始める
		このころ、生涯の盟友となる平良新作(今帰仁村出身)に出会う
1898 (明31)頃	不詳	勉学のため上京。代議士の田中正造からハワイ移民の話聞き、関心を高める
1899 (明32)	30	1月 在京中に謝花昇と出会い、政治結社「沖縄倶楽部」を結成
	30	3月6日 謝花昇とともに沖縄へ帰る。沖縄倶楽部の機関誌「沖縄時論」の編集事務に従事しつつ、移民事業の準備をはじめる
	30~31	奈良原繁知事を説得し、沖縄県人の海外移住許可を受け取る
	31	12月5日 第1回ハワイ移民団30人が那覇港を出発(出入国審査に合格し、ハワイに上陸出来たのは26人)。久三は第1回ハワイ移民団を横浜で見送った
1901 (明34)	32	8月 琉球最後の王・尚泰が死去。奈良原知事により県下一斉の服喪が命じられたが、並里では久三の主導により、恒例の綱引が敢行された
1902 (明35)	33	8月30日 離婚したウトと再婚
	33~34	国内の移民事情調査のため、九州・山陽・畿内・横浜・東京を歴訪
1903 (明36)	34	3月 移民地視察のため、第2回ハワイ移民団とともにハワイへ渡航。10月に帰国
1904 (明37)	35	帝国植民合資会社および大陸植民合資会社の移民取扱業務代理人となる
	35	4月 沖縄からの第1回フィリピン移民(111人)を送り出す
1907 (明40)	37~38	松山に豪邸を構える(場所は現在の大典寺)
1909 (明42)	40	5月 久茂地で當山酒造を開業(兼業を兼業)。のちに事業所を与那原に移し、金城時男(羽地村出身)に実務を託す
	40	5月 第1回沖縄県会議員選挙に出立、国頭郡の候補者中、最高得票数で当選
1910 (明43)	41	9月17日 与那原で病死。翌18日、故郷・金武で葬儀が執り行われる

當山久三生誕150年記念祭



沖縄移民の父と呼ばれる當山久三は一八六八年(明治元)に金武間切並里(現金武町並里)に生まれました。その生誕百五十年となる二〇一八年(平成三〇)、金武町では「當山久三生誕一五〇年記念祭」が行われました。移民を見送る場所だったドンダン小(現金武町金武)で開かれた顕彰式には多くの町民が参加。當山久三を描いた演劇を通して、困難に打ち

勝ち移民事業を成功させた「金武魂」を再確認し、次世代に継承することを改めて誓いました。



December 5 is "Kin Town Emigration Day"

On December 5, 1899, through the efforts of Toyama Kyuzo, Okinawa's first emigrants, "the first wave of Hawaiian emigrants," departed from Naha Port. Based on this history, in 2015 Kin Town established December 5 as "Kin Town Emigration Day."

Toyama Kyuzo's 150th Birthday Celebration

Toyama Kyuzo, who is called "the Father of Okinawan Emigrants" was born in 1868. In 2018, for what would be his 150th birthday, Kin Town held "Toyama Kyuzo's 150th Birthday Celebration" to commemorate his birth.

一八九九年(明治三十二年)十二月五日、當山久三の努力によって、沖縄最初の移民となる「第一回ハワイ移民」が那覇港から出発しました。この出来事由来として、二〇一五年(平成二七)、金武町では海外へ移住した先人たちの功績を称えるとともに、町民が沖縄海外移民発祥の地としての誇りと先人が育んできた進取の気性や不

撓不屈の精神を継承する機会とするために、十二月五日を「金武町移民の日」に制定しました。当日は町内の小中学校代表者、各団体代表者らが集まり、當山久三像の前で顕彰式を行って彼の偉業を称えた後、記念事業を開催して次世代に當山久三と移民について楽しくわかりやすく伝えていきます。

十二月五日は「金武町移民の日」





# 心 伝える喜び、受け継ぐ誇り

## 金武町のエイサー

金武町には金武区、並里区、屋嘉区、伊芸区、中川区の五つの区にそれぞれ青年会があり、地域へのボランティア、催し物、清掃・防犯活動などに取り組んでいます。中でも力を入れているのが旧盆の夜を彩る伝統芸能のエイサーです。毎年、梅雨が明ける頃になると、各青年会ではエイサーの種古が始まります。



エイサーには、それぞれ特徴があります。中川区のエイサーは、元々、銀原エイサーと呼ばれ、当初は太鼓三個で他は手踊りだったと言われています。その後、徐々に太鼓の数を増やしていき今のようなスタイルになりました。県内で唯一、ウステーク(白太鼓)を使い、屈伸運動のような独特の踊りが大きな特徴です。

並里区のエイサーは一九四五年(昭和二〇)頃、伊保原のヤードウイ(屋取)集落から教えを受け、並里独特の振り付けと曲を加えて現在に至っています。カネと太鼓の重なり合う音や、女性の鮮やかなエメラルドグリーンの衣装と華やかな踊りが見所です。

金武区のエイサーも一九六〇年(昭和三五)頃に喜瀬武原



や伊保原から伝わった形をベースとして生まれ、少しずつアレンジを加え、大太鼓・締太鼓・鑼・手踊りで構成された独特のエイサーとして受け継がれています。

伊芸区のエイサーは、他の地域では見ることのできない、男女が手を取り合って仲睦まじくフォークダンス風に踊ったり、独特な「フェーシ」(はやし言葉)が随所にあります。

屋嘉区のエイサーは一九三二年(昭和七)頃、屋嘉に住み着

いていた越来(現沖繩市)出身の大工廻ジツトウという人の指導で生まれたと言われており、手さばきは越来エイサーの系統だといわれています。

金武町では二〇〇一年(平成十三)より、毎年旧盆前の七月に五つの区の青年会が一堂に会する金武町青年エイサーまつりが開催されており、それぞれの青年会によるエイサーが、多くの観客を魅了しています。

金武町のエイサーは、これからも喜びと誇りともに新しい世代へと伝え継がれていきます。

**Eisaa**  
In Kin Town, there are youth associations in the 5 districts of Kin, Namisato, Yaka, Igei, and Nakagawa, and these have passed on the traditional performing art known as Eisaa. Even within Kin Town, each youth association's Eisaa has its own characteristic style.

Since 2001, Kin Town has hosted the Kin Town Youth Eisaa Festival, where the youth associations from all 5 districts assemble every year in July before Kyuubon (the date of the Bon Festival according to the lunar calendar), and awe the many spectators that gather with their Eisaa performances.

The Eisaa of Kin Town will continue to be passed on to new generations with pride and joy.

### 地域の期待に応えたい

現在、金武町の青年会には一五〇〇二〇〇人の会員がいます。毎年七月に町内五区の青年会が集結して開催する「金武町青年エイサーまつり」が青年会最大のイベントですが、その他の活動も活発で、社会福祉協議会と合同で行っている独居老人宅の清掃活動をはじめ、夏休みやクリスマスのパトリール活動、金武中学校卒業式や成人式の手伝い、各区の青年会主催の祭りなど、地域に密着した活動は、沖縄県青年団協議会からも評価されています。課題は、活動が活発な反面、若い人が地域から離れている傾向にあるので、いかに青年会に参加してもらうか。そ

金武町青年団協議会会長  
山城 和也さん



In addition to the "Kin Town Youth Eisaa Festival", Kin Town's youth associations are involved with activities in close connection with the local community, such as cleaning the homes of elderly residents who live alone, summer vacation and Christmas patrols, assisting with the Kin Junior High School graduation ceremony and coming-of-age ceremony, and festivals organized by youth associations in each district. We hope to continue our community-based activities and try new challenges while preserving our traditions in order to further enliven Kin Town.

Kin Town Youth Association Council  
Chairman  
Kazuya Yamashiro



Nakagawa



Namisato



Kin



Igei



Yaka



伊佐区には金武町指定民俗文化財無形「南又島」が継承されています。南又島土語による、昔又島は昔々島陸屋と交渉のあった新田村長浜に伝わり、その後、新田村を境を越え、伊佐に伝えられたと語られています。これまで途絶えていたこの踊りを復活し、南又島保存会を中心に継続に努力しつつ、今年夏には、伊佐に伝承の踊りを行われています。今後、若い世代への継承を進めるとともに、長者の大三などの踊りも復活させたいと願っています。



伊佐区南又島保存会 会長  
山本均さん

屋敷区には金武町指定民俗文化財無形「屋敷の芸能衣装」があります。この衣装は屋敷村が首里御殿から払い下げを受けた御祭社衣装とも言われ、屋敷の村芝居に使用されてきた。平成三十年ではそのリプリカを作製し、平成三十年の金武町民俗文化祭から使用されています。現在、保存会では屋敷の復活に向けて取り組むとともに、「屋敷の大神」「花婿の顔」などの相撲の復活を目指して活動しています。



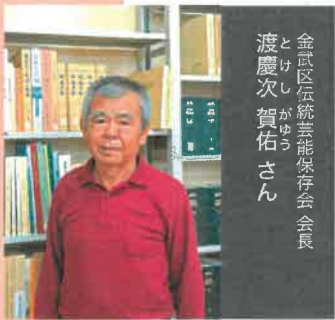
屋敷区伝統芸能保存会 会長  
伊井 菊博さん

並里区には獅子舞、棒かじや、風長者の大王、なきたた、棒組演武棒スケー、仲直りサンデーなど、多岐にわたる伝統芸能があり、定期的に練習することによって、披露する体制を整えておられます。また伝統芸能を後世に残す活動として、子ども達への指導と、五年に一度国内外公演を敢行「ハワイ・サンフランシスコ・ノースカロライナ・ラスベガス・中国福建省・千葉・山形県・マニラ」等に派遣し、目的を達成し、来客の喜びの手つくりを行っています。



並里区伝統芸能保存会 会長  
亀岡 義光さん

金武区には二十年以上に復活したミルク踊りや伝統の獅子舞があり、毎年旧暦八月十五日の「十五夜遊び」では、公民館前の広場の持勢ステージで、金武区に伝わっている様々な伝統芸能が披露され、多くの人で賑わいます。獅子舞の獅子は二十キロほどあるので若い人でないと踊れません。三編伴奏者が高踏化しつつあり、今後若い担い手にバトンを渡していかなければなりません。それぞれ仕事もある中で、忙しなかたに頑張っていくのが今後の課題となっています。



金武区伝統芸能保存会 会長  
渡邊次 賢佑さん



親子獅子 (並里)

南又島 (伊佐)



獅子舞 (金武)



ミルク (金武)



恩納節 (伊佐)

## 金武町の伝統芸能



金武町には、五十年ぶりに復活した並里地区の棒スケーや、三十年ぶりに復活した金武区のミルク踊り、町指定文化財に指定された伊佐区の南又島など数多くの伝統芸能が受け継がれています。

このような伝統芸能は、琉球王府成立以前から各地域で行われてきた八月十五日の村芝居などの年中行事や祭祀、農耕儀礼などに関する奉納芸能として大切に伝えられてきました。

毎年、秋には各区の伝統芸能が一堂に会する「金武町民俗芸能祭」が開催され、多彩な演目が披露されています。

### Traditional Performing Arts in Kin Town

Kin Town has a number of traditional performing arts that have been passed down over the years, such as the Bou Sukee (stick-fighting) from the Namiato district that has been revived after 55 years, the Miruku dance from the Kin district that has been revived after 30 years, and the Feenushima dance from the Igei district, which was made a town-designated cultural property.

Such traditional performing arts have been carefully passed on as performances of dedication/offering related to annual events, such as the village plays held on the 15th of August, rituals and agricultural rites, all of which have been taking place in various regions since before the establishment of the Ryukyu Royal Government.



# ACTIVITIES

## ふくらしやや自然体験塾



ふくらしやや自然体験塾では、徳島川河口のマングローブ林をカヌーで観察するツアーや水牛車で巡るツアーを提供しています。いずれのツアーもインストラクターが案内するのですが、お客様をどう楽しませるかというおもてなしの心と、高いコミュニケーション能力を重視しています。もちろん



ふくらしやや自然体験塾  
主任インストラクター  
なかにだ ひろふみ  
仲田 弥史 さん

んマングローブ林の自然環境に関する知識もベースにもっていないといけません。ただ案内して見て回るだけではエコツーリズムとは言えないのです。子どもたちに限らず、ツアーを通して環境学習という面から、協働性を養い、自然と触れ合うことで自然を大事にする心を育てていけたらと思います。

At Fukurasyaya Shizentaikenjuku, we offer tours of the mangrove forests at the mouth of the Okukubi River, as well as tours in carts drawn by water buffalo. The canoe and water buffalo tours would not be possible without the mangrove forest, so we are also engaged in forest-conservation efforts alongside our forest use. I would also like to enhance tourism for all of Kin Town by connecting with other local tourist attractions.

Fukurasyaya Shizentaikenjuku  
Chief Instructor  
Hirofumi Nakada

## ネイチャーみらい館



二〇〇八年(平成二〇)七月にオープンしたネイチャーみらい館は、徳島川河口に広がるマングローブ林などの自然を生かした体験プログラムを提供する施設としてスタートしました。当初は運営のノウハウもなく、ゼロからスタートしたものの、もっと核となる事業を立ち上げる必要がありました。そこで着目したのは民泊です。当時、県内では伊予島が民泊のパイオニアとして知られていましたので、伊予島観光協会に協力していただき、何度か通ってノウハウを学び、翌二〇〇九年(平成二一)一月から修学旅行向けの



ネイチャーみらい館  
理事長  
まつだ けんと  
松田 健人 さん

の民泊事業をスタートさせました。受け入れ民家の確保には、人伝手で一軒一軒戸別訪問し、なんとか二十五件の民家に協力していただけることになったのです。現在年四十五校前後、八千〜一万入りの子どもたちを受け入れていますが、新しい仕掛けでさらに魅力的な施設にしていきたいですね。

The Nature Miraikan building opened in July 2008, and offers accommodation cottages and a campground, as well as nature-experience programs involving the mangrove forests that spread around the mouth of the Okukubi River. Since November 2009, we have started offering homestay accommodation for school trips. It is my hope we can make the facility even better in the future.

Nature Miraikan  
President  
Kento Matsuda



マングローブ

金武町ではこの豊かな自然を活用して、二〇〇八年(平成二〇)からカヌーや散策でマングローブ林や周辺の干潟を観察する体験プログラム

マングローブ林を活用したエコツーリズム  
徳島川の河口域に広がるマングローブ林。ここには沖繩本島で唯一、オヒルギ、メヒルギ、ヤエヤマヒルギ、ヒルギモドキの四種類のマングローブ植物が群生しています。林内には樹上性の貝類や泥底地に生息する甲殻類、周辺干潟には甲殻類やハゼ類、シギ・チドリなどの野鳥、河口の汽水域にはボラやアジなどの魚類が棲息しており、多様で豊かな自然環境が残っています。

Experience "Kin"  
Utilizing Mangrove Forests for Eco-Tourism  
In Kin Town, the rich natural mangrove forests that spread around the mouth of the Okukubi River have been used in a program that started in 2008 and allows visitors to enjoy the experience of observing the mangroves and surrounding tidelands. This has become popular with many tourists, including students on school excursions.  
In 2010, a promenade 280m long was completed in the mangrove forest, and it is now possible to observe the mangrove plants and organisms that live in the forest while taking a carefree stroll.



ハクセンシオマネキ



ウミトビハゼ

ムがスタートし、高校の修学旅行生をはじめ多くの観光客が訪れるようになりしました。  
二〇一〇年(平成二二)にはマングローブ林内に全長二八〇メートルのプロムナードが完成し、歩きながら、手軽にマングローブ植物や林内の生物を間近に観察することができるようになっています。

# KIN STYLE

〈観光〉



## 金武らしさを体験



# KIN STYLE (観光)



## 金武町のめぐり

### 金武観音寺 のフクギ (金武町指定文化財)

推定樹齢約350年、胸高幹回り2.8m、樹高12mで、沖縄本島各地のフクギの中でも希少な巨木といわれています。

**Kin Kannonji Fukugi Tree**  
(Kin-Town-Designated Cultural Property)

This tree is estimated to be around 350 years old, and being 12m high and 2.8m around its trunk at chest height, it is said to be a rare giant specimen among the Fukugi trees on the main island of Okinawa.



### 観音寺(町指定文化財)

16世紀に日秀上人によって創建されたと伝わる寺です。現存する観音寺は1942年(昭和17年)に再建されたもので、戦前の寺社建築様式を今に伝える貴重な木造建築です。

**Kannonji (Town-Designated Cultural Property)**

Legend has it that this temple was founded by Buddhist priest Nisshu Shonin in the 16th century. Kannon-ji Temple was restored in 1942 to its current form. The wooden architecture is valuable as it shows us today the architectural style of prewar temples and shrines.



### 伊芸海浜公園

白い砂浜が長くビーチに沿って海浜公園が整備され、売店やシャワー、健康遊具、散歩道などの設備が整っています。

**Igei Seaside Park**

A seaside park has been established along a continuous stretch of white sandy beach, and is equipped with facilities such as gazebos, showers, fitness playground equipment and a promenade.



### 伊芸の ガジマル (金武町指定天然記念物)

推定樹齢約300年にもなるガジマルの巨木で、地域の人々から「フンシ〜(風水)ガジマル」と呼ばれ親しまれています。

**Igei Gajumaru (Banyan Tree)**  
(Kin-Town-Designated Natural Monument)

This tree is estimated to be around 300 years old, and local people popularly refer to it as "Funshii (Feng Shui) Gajumaru."



### いしじゃゆんたく市場

金武町内や周辺の地域から集められた新鮮な野菜やリサイクル品、古着、アメリカの輸入菓子、洗剤など様々なものが売られて休日には多くの買い物客でにぎわいます。

**Ishija Yuntaku Market**

Fresh vegetables from Kin Town and the surrounding areas are sold here alongside second-hand goods, old clothes, imported American sweets, and detergents, etc., and the area is crowded with many shoppers on holidays.



### 金武ダム

旧億首ダムの規模を大幅に拡張して、2014年に完成した新ダムは旧ダムの約10倍にあたる786万立方メートルの貯水量を誇ります。

**Kin Dam**

The new dam was completed in 2014, greatly expanding the size of the old Kin Dam; it now boasts a capacity of 7,860,000 cubic meters, which is about 10 times larger than the old dam.



### 新開地

新開地は戦後、米兵の盛り場として栄えました。横文字の看板を掲げるお店や、コンクリート造りのカラフルな建物が並びます。

**Shinkaiichi**

After the war, Shinkaiichi flourished as a place bustling with American soldiers. There are shops with signs in English and lines of colorful concrete buildings.



### 金武グスク

町内で唯一確認されているグスク。金武公会堂の裏手にあるエメモと呼ばれる丘の上に立地しています。

**Kin Castle Site**

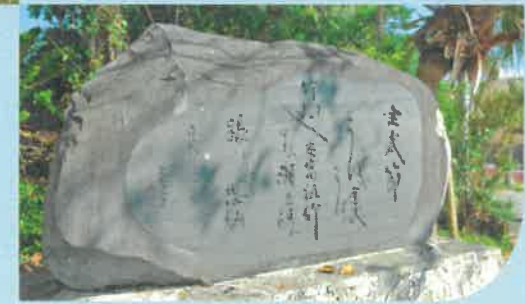
The only confirmed castle within the town, it is located on a hill called "Ueenumoo," behind Kin Town Hall.

### 金武節歌碑

琉球古典の代表的な唄である「金武節」の歌碑。18世紀後半より古い時代に生まれたと考えられています。

**Chin Bushi Song Monument**

This is a stone monument with an inscription of "Chin Bushi," which is a classic old Ryukyu song. It is considered to be older than the late 18th century.



### 屋嘉ビーチ

屋嘉入口バス停の正面から石川まで続く天然のビーチ。地元の人からは七日浜とも呼ばれていて、夏になると多くの人で賑わいます。

**Yaka Beach**

A natural beach that stretches from in front of Yaka Iriguchi bus stop to Ishikawa. It is called "Nanokahama" by the locals, and is crowded in summer with many people.



金武町観光協会 会長  
おくま ひさと  
奥間 尚登 さん

金武町観光協会は二〇一四年(平成二六)、社団法人として立ち上げられました。金武町のキャラクターであるタムくんを町内外のイベントに参加させて、金武町をアピールしたり、研修センターの運営などを中心に取り組みたいと考えていましたが、二〇一八年(平成三〇)には事務局長を置き、また役場に商工観光課が新設されたことで活動にスピード感が出ています。町外での金武町単独の観光物産展を初めて仙台的楽天命パークで開催することができました。今後、ギンバル訓練場跡地には二件の大型宿泊施設の建設が予定されており、金武町の観光の核になるものと期待しています。協会の役割は金武町の魅力を町内外に発信することです。発信の仕方にもいろいろ工夫しながら取り組んでいきたいと思えます。

# SIGHTSEEING SPOT



# SPORTS CONVENTION



**KIN**  
STYLE  
〈スポーツ〉



## スポーツコンベンション

冬でも温暖な沖縄には、プロ野球やサッカーのJリーグのほか、国内外から多くのプロスポーツチーム、プロスポーツ選手がキャンプや合宿に訪れています。金武町でも、近年、新設されたフットボールパーク、ベースボールパークや、改良・改築された陸上競技場などを核としたスポーツコンベンションの取り組みが活発になってきました。

### 充実したスポーツ施設に プロも注目

二〇二二年(平成二四)四月に全天候陸上競技場として生まれ変わった金武町陸上競技場は町内外の陸上愛好者に利用されています。フィールド部は天然芝となっておりサッカー場としての利用も可能で、Jリーグのコンサドーレ札幌の冬季キャンプ地となっています。

金武町ベースボールスタジアムは二〇二一年(平成二三)十二月にオープンした天然芝の野球場です。内野は甲子園球場と同じ黒土で、外野は天然芝(ティフトン)



ラバーを貼ったフェンスで囲まれた両翼一〇〇メートル、中堅一二メートルのフィールドは硬式にも軟式にも対応しています。最大二、一四二人を収容できる観客席と電光掲示板などを備えた本格的な野球場で、町民をはじめ県内の大会に利用されているほか、東北楽天ゴールデンイーグルスや韓国のプロチームKIAタイガースなど、プロ野球チームや大学の野球部が春季キャンプなどで活用しています。

二〇一六年(平成二八)二月返還された米軍ギンバル訓練場跡地で進められてきたサッカー場「金武町フットボールセンター」

が完成しました。同センターはJFA(日本サッカー協会)公認の人工芝のピッチと天然芝のピッチをそれぞれ一面ずつ備えています。夜間照明のほか医務室や会議室を備えたクラブハウスも完備。プロチームのキャンプやオリピックチームの合宿にも使用できる本格的な施設です。これまでにJリーグの浦和レッズ、同ヴィッセル神戸、中国プロサッカーリーグの江蘇蘇寧などが、冬季キャンプを行っています。

このほか、金武町内にはトレーニング設備を完備した体育館、壘一面、フットリング一面を備える武道館、ウォータースライダーや

ジャグジーもたのしめるプール、アンツーカー仕様のコートが三面あるテニスコートなどのスポーツ施設が充実しており、スポーツを通じた地域の活性化が期待されています。

**Sports Conventions**  
Okinawa is warm even in the winter, and in addition to professional baseball and J-League soccer teams, many professional sports teams and professional athletes from both Japan and overseas visit for camps and training camps. In Kin Town, there has been increasing activity in recent years with initiatives involving sports conventions centering on the new football park and baseball park, as well as the improved/renovated track and field stadium.

### おしえて! 芝のスペシャリスト

金武町フットボールセンターの天然芝のグラウンドは、養生のためにクローズしたことはありません。私達の管理技術によって使わせながら回復させているのです。その技術を一言で言えば、草に芝の根元を傷めながら適正な作業をするということです。フットボールセンターは浦和レッズが冬のキャンプで利用していますが、私達は浦和レッズの本拠地のグラウンドの管理会社とパイプを作り、基本的なノウハウを学んだ上で、沖縄の気候に合わせてアレンジした技術で管理しています。今後、私達の技術を国内に広く普及させ、質の高いグラウンドが増えてくることで、プロ・アマ問わずワールドスポーツがさらに盛り上がることでしょう。



GREEN FIELD OKINAWA  
代表理事 伊藤 順揮 さん(中央)  
現場統括・植物アドバイザー 伊藤 卓 さん(右)  
wakachi だいすけ 湧川 大輔 さん(左)





私の祖父の儀保松三はもともと南風原町(当時は南風原村)の出身で、農業をやっていたそうです。しかし体が病弱だったため、農業が続けられず、どうしたら家族が養えるだろうかと考え、リスクも大きい分大きな利益が見込める商売を始めようと、夫婦で南風原を出て、コザや嘉手納、辺野古などの基地の町を転々として、お店を営んでいました。

その後、知人からキャンプ・ハンセンが出来るから金武に移った方がいいと言われ、行ってみると基地のゲートの近くには空いた土地がなく、離れたところでもレストランとバーを始めたそうです。



### チャンスは探し求める人の前に訪れる

お店はそこそこ順調にいったようですが、為替レートが固定相場制から変動相場制に変わる時に、祖父は、円が強くなるとお酒や高い食事は売れなくなるだろうと予想し、安くてボリュームのある食事を出す「バーラー」を始めました。

ゲートの正面から新開地に入っただけで左側に開いた店の名前は「バーラー千里」。元は「レストラン千里」という中華料理店でしたが、資金がないから看板はそのままで使ったそうです。その時に考えたメニューがタコライスでした。レストランをやっていた時に出ていたタコスがアメリカ人のお客さんに人気があったことから



有限会社メランジェ  
代表取締役  
しまぶくろ さゆり  
島袋 小百合 さん  
Melange Co., Ltd.  
Representative Director  
Sayuri Shimabukuro

#### Chances come to those who seek them

My grandfather Gibo Matsuzo was originally from Haeburu Town (at the time, Haeburu Village), and was a farmer, but he and his wife left Haeburu to run restaurants, moving around base towns such as Koza, Kadena, and Henoko.

Then, when Camp Hansen was made, he moved to Kin to start a restaurant and bar. My grandfather predicted that alcohol and expensive meals would not sell if the yen became stronger when the exchange rate changed from a fixed-market to a floating-rate system, and so started a parlor serving cheap and hearty meals. The menu item he thought of at that time was Taco Rice. It was a simple item, but as word spread it became popular. He probably would have never thought it would be all over Japan, let alone registered in the Guinness Book of World Records.



二〇一〇年(平成三十二年)十一月、金武町の特産品の一つで人気B級グルメ「タコライス」のギネス認定イベントが町内のネイチャーみらい館で開催されました。イベントには約二千人が参加して総重量七四五kgのジャンボタコライスを完成させ、見事ギネス記録に認定されました。

今では全国で知られるようになったタコライスですが、その発祥の地がここ金武町。キャンプハンセンのゲート前に広がる飲食店街にあった「バーラー千里」の創業者、儀保松三さんの考案により一九八四年(昭和五九年)に誕生しました。もともとはバーを経営していた儀保さんは、八〇年代に入り、円高時代になると外食を控えるようになった海兵隊員達



#### The Birthplace of Taco Rice Taco Rice was born in a small restaurant

Taco Rice was born in 1984 from an idea in the head of one Gibo Matsuzo, the founder of "Parlor Senri," which was located in the growing restaurant quarter in front of the gate to Camp Hansen in Kin Town. After that, it spread to various places throughout the main island of Okinawa through the affiliated "King Tacos" chain. Eventually, Taco Rice came to be known throughout the whole of Japan. It was added to the menus in restaurant chains nationwide from the latter half of the 1990s to the 2000s and was often featured in mass-media.



## タコライス発祥のまち

### 一軒の小さなバーラーで生まれたタコライス

を見て、安くてボリュームのあるメニューを提供する事業への鞍替えを考え、元中華料理屋だった店舗を借りて、レストランで人気のあったタコスをご飯に載せた「タコライス」を考案し、提供し始めました。中米で生まれ米軍経由で沖縄に入ってきたタコスをアレンジしたタコライスは、大ヒットして

後にチェーン展開することになる系列店の「キングタコス」を通して沖縄本島各地に広まっていきました。さらに九〇年代の後半から二〇〇〇年代にかけて全国展開の外食チェーンでもメニューに加えられ、マスコミでもたびたび紹介されたことから、タコライスは全国に知られるようになったのです。



# THE BIRTHPLACE

# OF TACO RICE



## "BEAUTIFUL AND GOOD ITEMS"

### 【 まーさむん & じょーとーむん 】

— 他にもある金武町の特産品 —

## OTHER KIN TOWN SPECIALTY PRODUCTS

ソウルフード、農産品、加工品、泡盛、工芸品。金武町ならではの特産品。

Soul food, agricultural products, processed goods, Awamori liquor, crafts. Specialty products epitomizing Kin Town



#### チーイリチャー

##### Chi Iricha

豚の肉と血を炒めた沖縄料理。金武町のソウルフードとも呼ばれています。An Okinawan dish of fried pork meat and blood. It is also called the soul food of Kin Town.



#### 金武ぶなしめじ

##### Kin Bunashimeji (white beech mushroom)

大型加工施設で栽培されているぶなしめじは金武町の特産品として県内のみならず、県外にも出荷しています。The white beech mushrooms are grown in a large processing facility, and shipped to locations both inside and outside Okinawa prefecture as a specialty product of Kin Town.



#### 豆腐饅

##### Tofuyo (Okinawan-style fermented tofu)

鍾乳洞の中で1年以上熟成。チーズのような深いコクがあります。Aged for a year or longer in caves, it has a deep rich flavor like cheese.

#### 泡盛「龍」

##### Awamori "Tatsu"

まろやかで口当たりがよく飲みやすい泡盛。古酒は鍾乳洞で熟成させています。An easy-to-drink Awamori with a mellow taste. The old vintages are aged in a cave.



#### 田芋焼酎「金の誉」

##### Taamu Shochu "Kin no Homare"

金武町の特産品田芋から作られる焼酎。田芋のかおりと甘味のある味わいが特徴です。Shochu made from Kin Town's specialty product, Taamu. It has a characteristic Taamu aroma and sweet taste.

#### 泡盛「松藤」

##### Awamori "Matsufuji"

1905年(明治38)創業の老舗が作っている独特の香りと旨みをもつ泡盛です。This is Awamori with a peculiar fragrance and taste from a long-established distillery founded in 1905.

#### 漆喰シーサー

##### Stucco Shisa (Guardian Lion Dogs)

沖縄の赤瓦を漆喰で固めてつくられた遊び心あふれるシーサーです。These are playful Shisa made by fixing Okinawan red tiles in stucco.



## KIN STYLE (食)



## 田芋スイーツ

さっぱりした甘さが人気の秘密。  
金武町内の洋菓子店などでは近年、特産品の田芋を使ったさまざまなスイーツが開発されており、バラエティに富んだラインアップで「田芋のまち金武町」のPRの一翼を担っています。

#### ③田芋パイ

##### Taamu Pie

ねっとりとした田芋を、サクサクのパイ生地で包んで焼き上げました。(きん田)  
Soft Taamu filling wrapped and baked in a crispy pie crust. The crunchy crust is packed with mildly sweet Taamu. (Kinia)



#### ④田芋シュー

##### Taamu Shu (Cream Puff)

サクサクの生地の中に田芋クリームがたっぷり。(マルメロ)  
Crispy dough with a Taamu cream filling. (Marmelo)



#### ⑥田芋チョコシュー

##### Taamu Choco-Shu

田芋シューにチョコをコーティング。(マルメロ)  
Taamu Shu coated in chocolate. (Marmelo)



#### ⑥スイーツ田芋

##### Sweet Taamu

田芋本来の素朴な甘さが楽しめる一品。(マルメロ)  
Enjoy the original and simple sweetness of Taamu with this treat. (Marmelo)



#### ⑦田芋パイ

##### Taamu Pie

ぱりぱりの生地の中に甘さひかえめの田芋が詰まっています。(マルメロ)  
A crunchy crust packed with mildly sweet Taamu. (Marmelo)



#### ⑧むるたーむ

##### Muru Tamu

ミルク味のかき氷に、茹でたタームをつぶしてザラメで映付けしたターム田楽、ターム餅、タピオカをトッピング。(richamocha café(リカモカカフェ))  
Milk-flavored shaved ice topped with crushed boiled Taamu and Taamu Dengaku, Taamu Mochi and tapioca flavored with brown sugar.



Taamu Sweets  
In recent years in the confectionery shops in Kin Town, a variety of sweets using the local specialty of Taamu have been developed, and this richly varied lineup plays a role in the PR efforts promoting "Kin Town, the Taamu town."

## TAIMO SWEETS



2月

### おくくび 億首サクラまつり

沿道に咲くカンヒサクラをめでながら、バンド演奏やダンスなど多彩なステージが楽しめるほか、金武町名物チーリチャー、沖縄そば、カレーなどの屋台も出店。



Okukubi Sakura Festival (Feb.)

Appreciate the winter cherries blooming by the roadside as you enjoy various live band and dance performances. There are also many stalls that sell food including the famous Kin Town Chirichi, Okinawa Soba, and curry.



Kin Town Youth Eisa Festival (Jul.)  
Kin Town's 5 youth associations put on a show of the Eisa passed down in their respective regions.

7月

### 金武町 青年エイサーまつり

町内の5つの青年会がそれぞれの地域に伝わるエイサーを披露します。



7月

### 金武ダムまつり

金武ダムを会場に、カヌー、水牛体験、プール、もずく流しなど、親子で水と親しみながら楽しめるイベント。



Kin Dam Festival (Jul.)  
An event for parents and children to have fun while becoming comfortable with water, featuring canoes and water buffalo rides, a pool and the sliding Mozuku eating game.

# KIN STYLE

(祭り・イベント)



感謝、祈り、喜び、願い  
金武町の祭り

12月

### めちぐすいまーさむんフェア

田芋をはじめ、島米、ぶなしめじ、金武町の特産品や花卉、農産品加工品、野菜などが販売されます。中央公民館まつり、金武町産業まつり、健康福祉まつりも同時開催され、多くの人で賑わいます。

Nuchi Gusui Maasamun Fair (Dec.)

Taamu, local rice, Bunashimeji, Kin Town specialty products, flowering plants, vegetables, and processed agricultural produce items are all offered for sale here. The Central Town Hall Festival, Kin Town Industry Festival, and Health and Welfare Festival are also held at the same time, and many people come to visit.



10月

### とうやまきゅうぞう 當山久三生誕150年記念祭

2018年(平成30)に、移民の父・當山久三の生誕150年を記念して當山久三にまつわる演劇やライブ、展示などが金武町まつりと共に催されました。



Toyama Kyuzo's 150th Birthday Celebration (Oct.)

In 2018, in commemoration of what would be the 150th birthday of Toyama, Father of Emigrants, theater performances, live shows and exhibitions related to Toyama Kyuzo were held in conjunction with the Kin Town Festival.



10月

### 金武町まつり

様々なステージイベントや展示、出店など、昼から夜まで楽しめる金武町最大の祭り。



Kin Town Festival (Oct.)

The largest festival in Kin Town, where various stage events, exhibits and stalls let you have fun throughout the day and night.



# FESTIVALSHeld IN KIN TOWN





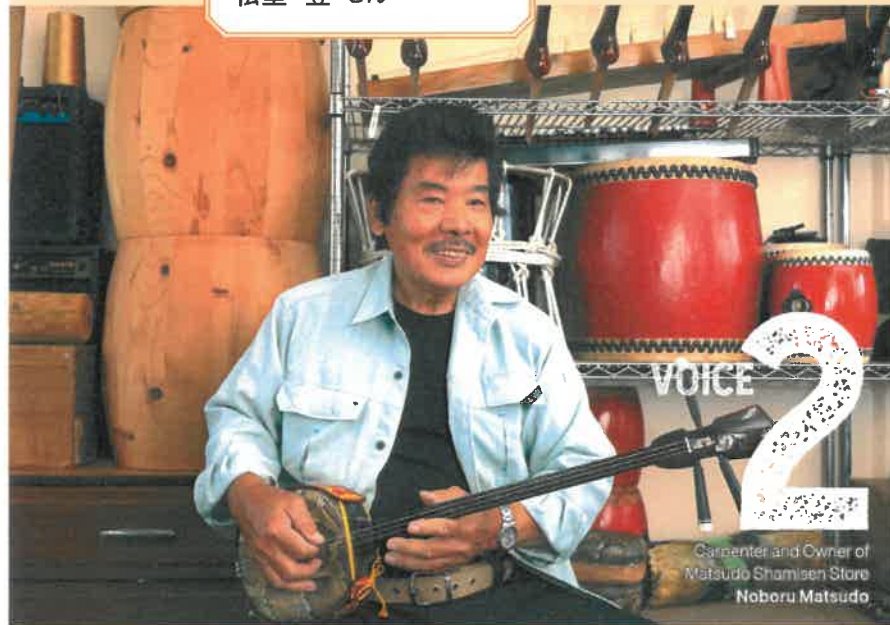
# INTERVIEWS

三線の樽は、まっすぐだと3つの弦が全て棒にぶれてしまうので、樽のどの部分をコンマ数ミリ凹ませるかがその職人の技術力次第になります。作業していて楽しいのは、やはり最後の仕上げの

人気がある型です。「三線の樽は、まっすぐだと3つの弦が全て棒にぶれてしまうので、樽のどの部分をコンマ数ミリ凹ませるかがその職人の技術力次第になります。作業していて楽しいのは、やはり最後の仕上げの

三線の樽は、まっすぐだと3つの弦が全て棒にぶれてしまうので、樽のどの部分をコンマ数ミリ凹ませるかがその職人の技術力次第になります。作業していて楽しいのは、やはり最後の仕上げの

木工師  
松堂三味線店オーナー  
まつどうのぼる  
松堂 登 さん



Carpenter and Owner of  
Matsudo Shamisen Store  
Noboru Matsudo

## Making the Items that Support Traditional Performing Arts in Kin Town

Noboru Matsudo, who taught himself to make Sanshin (an Okinawan string instrument), is a multi-talented carpenter who also works on drums, lion masks, and Miruku masks and torso sections. There are 7 main types of Sanshin, but he mainly produces three: the Makabi type, the Haebaru type and the Yuuna type. Each of the types is popular and has a beautiful body shape. The drums, lion masks, and the Miruku masks are all made from the Deigo (Erythrina Variegata) tree. With lion masks, the shape, expression, and colors are different depending on the region, so he must faithfully reproduce those features.

The Sanshin, drums, lion masks, and Miruku items made by Mr. Matsudo support the intangible culture of traditional performing arts.

## 金武町の伝統芸能をモノで支える

独学で三線づくりを始めたという松堂登さんは、太鼓や獅子頭、ミルク面づくりも手掛けるマルチ木工師です。

「若い頃、地元でエイサーをやっていたときに三線に興味をもって自分で作ってみたいと思ったのがきっかけです。教えてくれる人もいなかったで、独学で作りました。樽の皮の張り方や張り具合、弦の張り方も、どうしたらいい音色が出来るか、作りながら試行錯誤の中から学んできました」

三線には大きくわけて七つの型がありますが、松堂さんは真嘉比型(民謡向き)、南風原型(樽が細めで小振り)、ゆうな型(古典向き)の3つの型を主に制作しています。いずれも樽の形が美しく

時。いくつもの工程を経て形になった瞬間はとても嬉しいです」太鼓や獅子頭、ミルク面の材料はテイコ。松堂さん自ら選んだ木を削って作ります。獅子頭は地域によって形や表情や色が異なっているため、昔から伝わっているものはその特徴を忠実に再現する必要があります。

「父親は指導者で、自分も父から習い指導していました。今、獅子には私の息子が入っています。親子三代で獅子舞を受け継いでいることは誇りに思っていますし、私が作る三線や太鼓、獅子頭、ミルク面が、上の世代と下の世代が伝統芸能で繋がっているのかと思います。松堂さんが作る三線、太鼓、獅子頭、ミルク面という形あるものが、伝統芸能という無形の文化を支えています。」

# KIN VOICE

【金武ボイス】  
(インタビュー)



Pastry Chef  
Owner of Okinawa Fusion Patisserie  
Boulangerie Mont Crea  
Terumasa Afuso



パティシエ  
Okinawa fusion patisserie  
boulangerie Mont Creaオーナー  
あふそ てるまさ  
安富祖 光将 さん

## 金武町で生まれた日本一のエクレア

金武町金武にあるスイーツの店「Okinawa Fusion Patisserie Boulangerie Mont Crea」のオーナー・安富祖光将さんは、エクレアのコンテストで日本一になったパティシエです。

「東京で働いていたころ、パイナップル、マンゴー、パッションフルーツなど沖縄の食材の良さを

感じていたので、フランス菓子の技術を生かしたスイーツの店を生れ育った金武町で始めたのですが、コンテストに出たのは地元で認めてもらうためです。テーマはチョコレートを使ったエクレア。試作の段階でチョコレートを引くと、チョコレートの味が引き立たなくなること気がつき、

もつともチョコの味が際立つパインスを考えながら作りました」その作品が見事二〇一六年(平成二八)の「第二回アントナン・カレムグランプリ パリ美食コンテスト」でグランプリを獲得。新聞などでも取り上げられ、知名度は一気に上がりました。

「確かにお店は知られるようになったのですが、金武町という地域性もあって、田芋のスイーツを求めてこられる方が多いんです。日本一になったエクレアは知っているけど、田芋パイが食べたいと(笑)」

田芋の力を再認識した安富祖さんは、それまで作っていなかった田芋パイ、田芋のエクレア、田芋

## Born in Kin Town, Japan's No. 1 Eclair

Terumasa Afuso, the owner of Okinawa Fusion Patisserie Boulangerie Mont Crea, was ranked No. 1 in Japan in an eclair contest.

After training in Tokyo, he started a shop selling sweets in Kin Town, where he grew up. In 2016, in order to gain recognition from his hometown, he participated in the "2nd Antonin Carême Grand Prix Paris Gastronomic Contest" and spectacularly won the Grand Prix for his chocolate-based eclair. In addition to that eclair, popular items in his shop include sweets for which he has devised unique arrangements, such as chiffon cakes, eclairs, and pies that use the specialty product of Kin Town, the Taamu.

のシフォンケーキなど、独自のアレンジを工夫した田芋スイーツを考えて売りだしたところ、いずれも人気の商品になったそうです。「この店はもともと、祖父が雑貨屋を兼ねてやっていた酒屋だったところ、祖父が亡くなったのをきっかけに、ここで自分の店をやろうと思い、改装したんです。内装は自分でやりました。名前の由来は祖父の名前、山造にちなんでいます。フランス語で「山」はMont、(造)は創造に意味づけて「Mont Crea」合せて「Mont Crea」です。地域の人のためにやりたいという思いが強くなってきた一方で、金武町から世界大会へも挑戦してみたいですね」



# KIN VOICE

【金武ボイス】  
(インタビュー)

## 伝統の生絞り製法で作られる島豆腐

金武町で豆腐といえば山田豆腐。生絞りならではの苦味や渋みが少なく、まろやかな甘味がある豆腐は、金武町内だけでなく、那覇、豊見城からも注文があるほど。作っているのは山田政浩さん、貴子さんご夫婦とその息子さん。伝統の生絞りによる豆腐づくりは五十五年以上続いています。

「昭和三十六年、両親が豆腐屋をやっていたところから引き継いだのが山田豆腐の始まりで、それからずっと生絞り一本。炊き搾りに比べて栄養価が高くて、味はまろやか。苦味や渋みもありません。昔は金武町内にもいくつか豆腐を作っているところはありましたが、今残っているのはうちだけです」

豆腐づくりで一般的に行われている炊き搾りは、原料の大豆を水につけ、砕いた後、それを煮てから搾り、その豆乳に二ガリを加えて豆腐を作りますが、生絞りは砕いた後、そのまま絞ってできた豆乳を地釜に入れ、二ガリを加えて豆腐をつくるという製法です。もともと沖縄の島豆腐は生絞りで作られていたのですが、手間がかかる上、炊き搾りではオカラもできるため、生絞り製法の豆腐はほとんどなくなっていました。

「実は二ガリも使っていません。二ガリ成分が含まれている天然塩で固めています。一日の作業は、まず朝、大豆を洗って水につけておき、夜11時から次の日の3時、4時頃までが製造作業となります。風があたると豆腐の色が変わるため、夏場でもエアコンや扇風機が使えませんし、逆に冬場はお湯が使えません。ここまで続けられてきたのも、買って食べてくれた方からの『おいしかったよ』の一言が嬉しいですし、それがまたやりがいになっています」

夜中の作業のため、子どもの運動会は見に行けなかったという山田さん。孫の運動会には是非行きたいと、楽しみにしているそうです。



Yamada Tofu  
Masahiro Yamada,  
Takako Yamada

山田豆腐  
やまだ まさひろ たかこ  
山田 政浩 さん・孝子 さん



### Okinawa Tofu Made the Traditional "Freshly Strained" Way

In Kin Town, Tofu means Yamada Tofu. Freshly strained means less bitterness and astringency, and orders for this tofu and its mellow sweetness come not only from Kin Town, but also from Naha and Tomigusuku. In the "boil and strain" method, which is generally used in tofu making, the ingredients (soybeans) are soaked in water and crushed, after which the mixture is boiled and strained to extract the soy milk, which then has a coagulant added to form tofu. However, in the freshly strained method, the straining happens after the crushing, with the extracted soy milk then combined with the coagulant in a large pan-like pot.

The tofu is made by Masahiro Yamada, his wife Takako, and their son. The production of this tofu using the traditional method has been continuing for more than 55 years.

## 民話シリーズ、偉人シリーズの絵本を手がける

金武町に伝わる民話や偉人を題材にした七冊の絵本の作画を担当したのが、金武町在住の伊芸まもるさんです。

「金武町で何かできないかなと思っていたところへ町立図書館からお声掛けいただきました。最初は図書館にあった紙芝居を絵本にすることから始まりました。絵本だと子どもたちが手に取りやすく、地元の名所なども絵本に出ることで馴染みやすい。出来上がった絵本を子どもたちに広く知ってもらいたいと思い、地元の小学校で絵本の読み聞かせをしています。子どもたちからは、絵を描いた人が地元の人だと知らなかったらしく、その本人が来て読み聞かせをするとは思っていませんでした。嬉しい感想もいただいています」

民話に続いて絵本になったのが金武町の偉人シリーズ。第一弾が沖繩移民の父常山久三というところで、最初は自分でいいのだろうかという戸惑いもあったそうです。「偉人シリーズは実現した人物

しかも金武町の偉人で私たちの先輩でもある常山久三先生の絵本制作ということで大変な重圧がありました。ただデザインを手がける際に、気持ちの強さは常々大切にしており、私の持っているもの、これまでの経験全て出し尽くそうと、心に決めてデザインをしました」

小さい頃から絵を描いて遊んでいたという伊芸さんは、九歳頃から将来絵描きになりたいという夢をもって、高校を出た後、東京のデザイン専門学校へ進みました。卒業後は故郷から離れて初めて沖縄や金武町の良さが分かり、卒業後は沖縄へ戻りました。「イラストレーターとして私自身大きく成長していくことが地元への一番の恩返しだと思っています。これからもっと力をつけ、腕を磨き、沖縄中で活躍できるイラストレーターを目指して、今後も金武町に恩返しをしていきたいと思っています」



イラストレーター (いちゃりば工房)  
いげい まもる さん

### Illustrator for the Folk Story Series and Famous Achievers Series of Picture Books

Mamoru Igei was responsible for the drawings in the picture books about folk tales and famous achievers from Kin Town.

Mamoru Igei was always playing around with drawing even when he was little, and apparently started dreaming of becoming an artist in the future when he was around nine years old, so he went to a design school in Tokyo after leaving high school. However, leaving his hometown made him realize for the first time the great things about Okinawa and Kin Town, so he returned to Okinawa after graduation.

Just as he was thinking how he wanted to do work concerning Kin Town, he was asked by the municipal library to participate in a project to make a picture book of folktales from Kamishibai (picture story shows). His Folk Story Series and Famous Achievers Series also make the local children happy.

# INTERVIEWS



About Kin Town

1. Location

Kin Town is located around 48km from Naha City, around 30km from Okinawa City and around 28km from Nago City, and is the point of contact between the northern part of the island and its middle and southern regions.

2. Geography

The north side of Kin Town borders Onna Village, with a mountain range at that point running from east to west, after which gently undulating plains spread from those mountains towards the Pacific Ocean and continue to the coastal lowlands.

3. Geology and soil

The geology of Kin Town is formed from conglomerate stone including ancient 3rd-system sandstone and 4th-system Ryukyu limestone/limestone sandstone, called Touka or Kayou layers. In the western regions of Igei and Yaka, there is much phyllite rock (slate) from the middle-ages called the Nago layer.

In terms of soil distribution, the mountainous areas and some of the coastal lowlands have acidic soil called Kanigami Merge, while plateaus of Kin and Namisato have a soil called Shimajiri Merge that has a base of Ryukyu limestone. Alluvial soils are distributed in the vicinity of the villages of Yaka and Igei, as well as in the Okukubi River and Igei.

4. Weather and Climate

Looking at the weather conditions for the past 10 years in Kin Town, the average annual temperature is 22°C or higher, the average highest temperature is 33.6°C, while the minimum temperature is 7.1°C and the average annual rainfall is 1965mm.

云及び風雲の西部は、名護層と呼ばれる中世代の千枚岩(粘板岩質)が多く見られ、その他新世代第四紀の石灰岩質砂岩・礫岩、砂礫堆積物が台地面に分布しています。土壌の分布は、山間部や一部の海洋低地には、国頭マージと呼ばれる赤色や黄色の酸性土壌、そして、宇金武・並里の台地には琉球石灰岩を母材とする島尻マージ(暗赤色土壌)が広く分布しています。また、屋嘉や伊芸集落付近には褐色を呈する沖積土壌、そして、徳首川流域や伊芸には水田に利用されているグライ層からなる沖積土壌が分布しています。

4. 気象・気候
沖縄県の気候の特徴は、年平均気温が22℃以上と暖かく、年降水量も2,000mmを超えています。また、湿度が年間を通して高く、亜熱帯海洋性気候と呼ばれています。夏は太平洋高気圧に支配され晴れの日が多く、連日真夏日と熱帯夜が続きます。冬は太平洋高気圧が張り出して周期的に北または北東の季節風が吹き、小雨の降る肌寒い日が多くなります。
金武町の過去10年間の気象状況をみると、年平均気温22℃以上で、最高気温の極値の平均が33.6℃、最低気温の極値の平均は7.1℃、年平均降水量は1,965mmとなっています。

1. 位置
金武町は、沖縄本島のほぼ中央部東海岸側にあつて、東西に12.7km、南北8km、総面積37.88km<sup>2</sup>つるま市との境界埋立地先部分未確定箇所0.18km<sup>2</sup>の半分を含む(注)を擁し、北東に宜野座村、北西には恩納村、南西にはうるま市と接し、南東部は太平洋に面しています。また、本町は県都那覇市から約48km、沖縄市から約30km、名護市から約28kmの位置にあり、本島北部地域と中南部地域とを結ぶ接点地となっています。
2. 地勢
金武町は、町の北側が恩納村と接しており、その接点にはティーチュ岳(177m)、ブートウ岳(214m)、ジャンブ岳(250m)、恩納岳(369m)、屋嘉岳(202m)、石川岳(208m)の山々が東西に連なり、それらの山々から太平洋側に向かって小起伏やゆるやかな大地が広がって海岸低地に続いていきます。また、北側の山々を源とする複数の小河川が海岸線に向かって南北方向に流れ、谷筋を形成し、地形に変化を与えています。

3. 地質・土壌
金武町の地質は、東西で分布状況が異なっており、東部は、嘉陽層と呼ばれる古代三系の砂岩と第四系の琉球石灰岩・石灰岩質砂岩の礫岩からなっています。また、伊芸とおしての地形はやや三角形をなしています。
4. 気象・気候
沖縄県の気候の特徴は、年平均気温が22℃以上と暖かく、年降水量も2,000mmを超えています。また、湿度が年間を通して高く、亜熱帯海洋性気候と呼ばれています。夏は太平洋高気圧に支配され晴れの日が多く、連日真夏日と熱帯夜が続きます。冬は太平洋高気圧が張り出して周期的に北または北東の季節風が吹き、小雨の降る肌寒い日が多くなります。
金武町の過去10年間の気象状況をみると、年平均気温22℃以上で、最高気温の極値の平均が33.6℃、最低気温の極値の平均は7.1℃、年平均降水量は1,965mmとなっています。



1 徳首川



2 金武ダム



3 金武大川(金武町指定文化財)



6 屋嘉捕虜収容所の碑



5 伊芸海浜公園



# Kin Town Map 金武町マップ



7 屋嘉ビーチ



8 新開地



# 金武町第5次総合計画

KIN TOWN  
Project

“みんなで築く夢と希望がもてるまち”を目指して



## 金武町の将来像 みんなで築く夢と希望がもてるまち

- 基本目標 6** ともに つくる  
魅力あるまちづくり  
— 行財政の推進 —
- 基本目標 5** 活気あふれる  
産業のまちづくり  
— 産業の振興 —
- 基本目標 4** 安心して  
暮らせるまちづくり  
— 環境衛生・防災対策の推進 —
- 基本目標 3** 自然と調和した  
住みよいまちづくり  
— 生活環境・基盤の整備 —
- 基本目標 2** 未来へはばたく  
ひとを育むまちづくり  
— 教育・文化の振興 —
- 基本目標 1** 健やかで明るく  
心のふれあうまちづくり  
— 保健・福祉の充実 —

まちづくりの将来像

総合計画とは

### ① 基本構想

金武町の将来像を描きだし、地域づくりのための基本目標を定めるもの。また、これを実現化するために必要な施策の大綱を明らかにする。十年間を目標期間とする。

(1) Basic Vision  
This describes an image of Kin Town's future and defines the basic goals for regional development. It also clarifies an outline of the measures necessary to make it a reality. The target period is ten years.

### ② 基本計画

基本構想に描かれた将来像及び目標を具現化するための基本的施策・手段などを、総合的・体系的に組み立てるもの。五年間を目標期間とし、前期と後期に分けて計画する。

(2) Basic Plan  
This is a comprehensive and systematic construction of basic policies and measures to realize the future vision and objectives described in the basic vision. The plan will have a target period of five years, divided into a first and a second term.

### ③ 実施計画

基本計画で定められた施策・手段などを現実の行政事情の中でどのように実施していくかを明らかにするもの。毎年度予算編成の指針となる。おおむね三力年で毎年度ローリング計画を実施する。

(3) Project Implementation Plan  
This clarifies how to implement the policies and measures set forth in the basic plan given actual administrative circumstances. It will be a guideline for compiling the budget each year. A yearly rolling plan will be implemented for roughly three years.





## ② 町内雇用の創出促進

金武町では町民の雇用を促進するため、平成27年に金武町就活支援センターを設置し、資格取得のための講座の開催、キャリア教育などの人材育成を図りながら、企業への就業斡旋などに取り組んできました。

今後、ギンバル訓練場跡地に立地する関連企業やホテルなどと連携して就業を支援するとともに、関連機関協力のもと、新たな産業の創出や企業の支援を推進し、町民の優先雇用のための施策に取り組んでいきます。



### (2) Promotion of the Creation of Local Employment

The Kin Town Employment Support Center was established in 2015, and has been involved in job-placement initiatives while also handling human resource development including courses for obtaining qualifications and career education.

In the future, it will support employment in cooperation with affiliated companies and hotels located on the site of the Gimbal Training Ground, promote the creation of new industries and support for companies, and engage in measures to prioritize the employment of townspeople.

## ③ 人材育成の推進

金武町ではこれまで、人材育成の根幹をなす義務教育の改革や、教育、地域、産業など様々な分野の人材育成に取り組んできました。今後も、このような取組を継続するとともに、新しい時代の到来に備え、金武町の未来を見据えながら、能力を發揮し、活躍できる人材や、地域活動の担い手となり、地域で活躍できる人材の育成支援に取り組んでいきます。

また、国内外からの人材の確保や新規事業機会の拡大、起業支援及び若者の雇用促進など地域活性化を図りつつ、金武町独自の「個性」や「地域性」を育てていくよう推進していきます。



### (3) Promotion of Human Resources Development

In preparation for the arrival of a new era in Kin Town, our focus is on the future of Kin Town as we work to support human resources who can actively demonstrate their abilities and take responsible roles in local community activities.

In addition, we will promote the reinvigoration of the local area through initiatives such as securing domestic and overseas human resources, expanding new business opportunities, supporting entrepreneurship, and encouraging youth employment.

## ④ 「道の駅(仮称)」整備の推進

金武町では、平成27年に「金武町道の駅(仮称)基本計画策定委員会」を発足し、建設予定地の選定や基本コンセプトなどを協議しています。沖縄県内では各地域で特色のある道の駅が整備されているなか、金武町においては機能や役割などで差別化を図るとともに、地域の独自性、主体性を發揮させ魅力的な産業振興の拠点施設として整備することにより、地域ブランドの確立と地域産業の活性化が図れるよう推進していきます。

### (4) Promotion of Establishment of a "Road Station" (tentative name)

By seeking differentiation through functions and roles in Kin Town, and establishing the Road Station as an attractive base for promoting industry that will demonstrate the uniqueness and independence of the local community, we will promote the establishment of regional brands and the revitalization of local industries.

## ① ギンバル訓練場跡地周辺の活性化の推進

平成23年7月に返還されたギンバル訓練場跡地においては、「金武町ふるさとづくり整備事業」の一環として地域利用施設、ヘルスケアセンター、フィットネスセンター、海洋療法児童リハビリセンターが整備され、運用が開始されています。また、ギンバルの海岸線の有効活用を図るため、外資系によるホテルや複合商業施設などの開発、温泉の活用方法の検討など、金武町の活性化に向けた跡地利用に取り組んでいます。

### (1) Promotion of Invigoration of the Area Around the Gimbal Training Ground Site

As part of the "Kin Town Hometown Creation Project," facilities for use of the area, a healthcare center, a fitting center, and the Marine Therapy Child Rehabilitation Center have been established and have started operation. In addition, we are working on initiatives for use of the site aimed at the revitalization of Kin Town, including development of foreign-financed hotels and commercial facility complexes, and investigation concerning how to utilize hot springs.





基本目標

1

—保健・福祉の充実—

# 健やかで明るく 心のふれあうまちづくり

「健やかで明るく、心のふれあうまちづくり」を目標に、子育ての支援や、地域による見守りが行える地域づくり、町民の健康の維持・増進を目指すための取り組みを進めていきます。



## 子育て支援の推進

子育て世帯を対象に子どもを産み育てやすいまちづくりを目指し、「放課後児童健全育成事業」を「放課後子ども総合プラン」事業への移行、5歳児保育の実施と幼児教育の複数年化の検討、公立を含めた町内保育所の「認定こども園」の普及促進を図ります。



## 健康増進・各種福祉 施策の推進

住み慣れた地域で、町民、行政が相互に支え合う、自助・共助・公助の考え方に基づく地域課題解決のためのコミュニティづくり、地域活動の充実を図り、町民の誰もが生きがいをもってのびのびと暮らせるまちづくりを実現します。

さらに、各年代の健康の保持増進、交流や活動の場づくりを推進し、健康課題に応じた健康づくりの情報発信及び環境整備などを行い、いきいきと元気に暮らせるまちづくりを推進します。



全市民総合保健福祉センター

## 国民健康保険

国民健康保険制度の健全で長期的な安定を目指し、保険・医療・福祉との連携による町民の健康保持増進のための特定健診・保健指導の実施や広報活動の強化に努め、生涯学習やスポーツ・レクリエーション活動などを一層促進し、町民の健康づくりの推進に努めます。

健康診断、健康管理を強化し、疾病の未然防止と早期発見に向けた被保険者の啓発や医療費通知の周知徹底を図り、国民健康保険事業に対する町民の意識の高揚を図ります。

## 1. Creating a Healthy and Cheerful Community Enhancement of Health and welfare

With the aim of creating a healthy, cheerful and caring community, we will promote efforts to support childcare and the creation of a community that can watch over itself, and aim to maintain and promote the health of the townspeople.

### Promotion of Childcare Support

Aiming for the creation of a town that makes it easy for households within the child-bearing demographic to both have and raise children, the "After-School Children's Healthy Development Project" has transitioned to the "After-School Comprehensive Children's Plan" project, while the implementation of childcare for five-year-olds, the investigation of multiple years for early childhood education, and the spread and encouragement of childcare institutions, including public facilities, is being attempted.

### Promotion of Health Enhancement and Various Welfare Measures

Aiming to become a community for the resolution of community issues in the familiar local area, we will promote the creation of a town where all townspeople can live comfortably, healthily and happily.

### National Health Insurance

Aiming for the sound and long-term stability of the national health insurance system, we will strive to promote health in the townspeople. We will enhance health checkups and health management, and raise the awareness among townspeople concerning national health insurance projects.







金武町立図書館

基本目標  
2

—教育・文化の振興—

未来へはばたく  
ひとを育む  
まちづくり



「未来へはばたく、ひとを育むまちづくり」を目標に、幼児教育、義務教育並びに生涯学習の振興を図ります。また、スポーツ・レクリエーションの振興や、青少年の健全育成、育英事業の推進、地域文化の振興及び国際交流の推進を目指した取り組みを進めます。

る英語教育や情報教育の推進、学校給食の内容充実と地元食材の活用による食育の推進を図ります。

幼児教育の振興

幼稚園における教育は遊びなどを通して、一人一人の個性を重視するなかで、社会性、ルール、思いやりの心、豊かな心を育成し健やかな成長を期して行われるものです。そのため、子ども・子育て新制度に基づき、地域全体で子どもを大切に育てる機会を、一層高め、幼児教育の環境整備に努めます。

義務教育の振興

児童生徒の生きる力を育むため、「個性の尊重を基本とし、郷土の自然と文化に誇りを持ち、自

主性、創造性、国際性に富む人材の育成を念頭に、「確かな学力の向上」「豊かな心の育成」「健康な体の育成」「基本的な生活習慣の確立」を重点目標として位置づけ、創意工夫を生かした特色ある教育活動を展開します。そのため、金武町の特性を生かした教育課程編成を行うほか、適切な教育環境の整備を行います。また、子ども達の学習を支える力を育成するため、家庭・地域・学校における相互の連携及び協力ののもと、自ら考え主体的に学習に取り組み姿勢の確立を図ります。今後も国際化・情報化に対応す

2. Creating a Town that Fosters People who will Make their Mark in the Future

Promotion of Education and Culture

With the aim of "Creating a Town that Fosters People who will Make their Mark in the Future," we will encourage early childhood education, compulsory education, and lifelong learning. In addition, we will also promote initiatives aimed at encouraging sports and recreation, the wholesome development of youth, the promotion of scholarship programs, and the promotion of local culture and international exchange.

生涯学習の振興

生涯学習をめぐる社会的・地域的要望の複雑化・高度化にも配慮しながら、町民の多様な生涯学習のニーズに対応し、現在実施している各種生涯学習プログラムの効果的展開を図り、新しいプログラ

ムのニーズにも対応しながら、引き続き生涯学習の振興に努めます。そのため、多様な学習の場を創出できる環境の整備・拡充と人材の育成・確保に努めるとともに、社会教育関係団体の育成強化を推進します。

Promotion of Early Childhood Education

We will strive to establish an environment for early childhood education by increasing the momentum behind the entire region cherishing children based on the new system for children and child-raising.

Promotion of Compulsory Education

We will formulate a curriculum based on the characteristics of Kin Town, and establish an appropriate educational environment.

In addition, we will aim to establish an approach whereby children think for themselves and proactively engage in learning.

We will continue to promote English education, information-related education and nutrition education.

Promotion of Lifelong Learning

We will continue to strive to promote lifelong learning by responding to the diverse lifelong learning needs of the townspeople. Accordingly, we will endeavor to establish and expand the educational environment and train and secure human resources, and strengthen the training for social education-related organizations.







金武町に伝わる獅子舞とミルク



金武町民俗芸能祭



金武町移住者の日の国際交流イベント

### Promotion of International Exchange

In accordance with the "Ordinance to Establish Kin Town Emigrant's Day," we will enhance various commemorative projects, as well as continuing the "Internship Program for Children of Overseas Migrants," the "Youth Overseas Deployment Project" and the "Overseas Homestay Project."

### Promotion of Local Culture

We will foster a sense of regional unity and a community that loves its hometown, and take advantage of historical and cultural resources for regional development while passing on the attractive local culture of Kin Town that has continued unchanged despite the passage of time.

### Promotion of Scholarship Programs

From the standpoint of fostering human resources who will have responsibility for the future, we will make student loans available, aim to enhance scholastic support, and strive for efficient collection of repayments.

## 育英事業の推進

大学などに進学する向学心旺盛な学生に対し、その可能性を最大限に伸ばし、将来を担う人材育成の観点から、奨学金を貸し付け、修学支援の充実を図ります。

本事業の継続的実施と将来の需要拡大に備えて関係者の理解と協力を求めながら償還金の効率的な回収に努めます。

## 地域文化の振興

金武町特有の風土と長い歴史のなかで形づくられた文化財の保護と活用、金武町が歩んできた歴史と個性溢れる郷土文化を正しく認



## スポーツ・レクリエーションの振興

町民の多様なスポーツ・レクリエーション活動を推進するため、既存施設を有効活用し、各種団体と連携を図りながら各種スポーツ教室などを開催します。競技力の向上やスポーツ・レクリエーションの普及拡大に向け、スポーツ指導者及び各種競技審判員などの養成・確保を図ります。

## 青少年健全育成の推進

青少年健全育成には学校教育と併せて家庭教育環境の健全化、地域全体で守り育てる教育意識の醸成・共有がきわめて重要です。家庭教育の重要性を保護者が再認識するための学習機会の提供、多様な複雑な問題を抱える保護者の相談支援体制の充実化に努めます。

家庭・学校・地域との連携・協働をより密にししながら、少年の深夜徘徊・非行防止のための諸活動を推進し、有害環境の浄化と改善に努めるとともに、子ども達一人一人が地域に見守られながら成長している実感を得られる環境の構築を目指します。

### Promotion of Sports and Recreation

We will take advantage of existing facilities to hold various sports training sessions and seek to train and secure sports instructors and judges for various competitions.

### Promotion of Healthy Youth Development

Aiming for the healthy development of youth, we will strive to provide parents with learning opportunities and enhance consultation support systems, and work to clean up and improve hazardous environments.

## 基本目標

2

一教育・文化の振興一





基本目標

3

—生活環境・基盤の整備—

# 自然と調和した 住みよいまちづくり



快適に暮らせるまちを目指して、「自然と調和した、住みよいまちづくり」を目標に、生活環境、道路、上水道、下水道、海岸周辺、河川及び公園緑地の整備を促進し、情報・通信の推進を行います。

## 3. Creating a Livable Town in Harmony with Nature

### Establishing a Living Environment and Infrastructure

Aiming for a livable town, and with the objective of "Creating a Livable Town in Harmony with Nature," we will promote the establishment of a living environment, roads, a water supply, sewers, coastal areas, rivers, and parks and green spaces, as well as information and communication infrastructure.

### 生活環境の整備

定住促進のための町営住宅の長寿命化を図るとともに、空き家問題に対し、空き地や空き家を調査し、生活環境の向上と若年層の地域定住化を図ります。また、住宅地の整備を促進するとともに、住居表示制度の導入を検討します。害獣、害虫対策を強化して環境衛生の向上を図り、環境美化事業を展開して町道などの維持管理に努めます。

の舗装・改良などについてはほぼ完了しているものの、一部に行き止まり道路、狭隘道路が残されています。今後はその改良とともに舗装維持管理に努め、住宅地の整備を促進するための道路整備に努めます。

### 道路の整備

観光拠点化による交通量の増加に伴い、歩行者や交通弱者、運転者の安全確保を図るための改良道路整備について検討します。町道



大川児童公園

### Establishing a Living Environment

In order to promote settlement, we will improve the living environment and seek the settlement of young people in the local area.

We will strengthen animal and pest control measures to improve hygiene, develop landscape beautification projects, and endeavor to maintain and manage the town and its roads etc.

### Road Establishment

We will investigate the establishment of improved roads to ensure the safety of pedestrians, mobility-impaired persons, and drivers, and endeavor to establish roads to promote the establishment of residential areas.

### 上水道の整備

安定的な水道水の供給を行う施設の整備充実に努めるとともに、水道事業の安定経営のため、事務の効率化や経費節減に力を入れ、料金改定、消費税転嫁について検討します。

### 下水道の整備

町民の日常生活における環境衛生を向上させるため、農業集落排水事業などを推進し、その早期実現を図ります。農業集落排水処理施設の運用にあたっては、処理後の汚泥から製造される堆肥の活用について、農家や関係機関などとの連携を図ります。



### Establishment of a Water Supply

We will endeavor to establish and enhance facilities for the stable supply of water, and also focus on improved efficiency in clerical work and reduced expenses, and investigate pricing changes and the passing-along of consumption tax for the stable operation of water-supply projects.

### Establishment of Sewers

In order to improve environmental hygiene in the daily life of the townspeople, we will promote sewerage projects in agricultural communities. We will seek cooperation from farmers and affiliated organizations with respect to the utilization of compost produced from post-treatment sludge from agricultural community wastewater treatment facilities.

金武町建設業者会会長 國場 盛光 さん

### 金武町の発展のために

金武町建設業者会は町内の建設業者36社で構成され、会員同士の交流会、勉強会、町内の建設工事にかかわる町との調整などを行なっています。金武バイパスが全線開通になり、今後、業者会としては、車の流れが変わることで金武町がどう変わっていくのか、町と一緒に考えていくと同時に、大きな課題である人手不足と金武町で仕事ができるような環境作りに取り組んでいきます。

Kin Town Construction Contractor Association Chairperson  
Morimitsu Kokuba

### For the development of Kin Town

With all lanes of the Kin Bypass now open, the Contractor Association will consider with the town how Kin Town will change from the changed flow of traffic, while at the same time grappling with our biggest issue - a shortage of manpower - and the creation of an environment enabling people to work in Kin Town.







きんタームランド



屋敷ビーチ

### 公園緑地の整備

町内における公衆トイレ、遊具など付帯施設の改善・改修に努め、今後、観光振興も含めた公園整備や遊具の設置を関係機関と調整しながら検討します。公共施設や集落の緑化を推進します。

### 情報・通信の推進

無線回線を利用した情報配信システムの導入を検討し、安全・安心なまちづくりを推進します。平成二六年度に策定した「金武町情報タウン構想」に基づき、各分野においてICT活用を推進します。

スマートフォンなどのモバイル通信端末の普及に対応するため、公衆無線LAN(Wi-Fi)の整備を検討します。



### Establishment of Parks and Green Spaces

We will promote the greening of public facilities and communities by investigating the establishment of parks and playground equipment, including that for promoting tourism, in coordination with the relevant organizations.

### Promotion of Information and Communication Infrastructure

We will investigate the establishment of public wireless LAN (Wi-Fi) infrastructure in order to promote the use of ICT in various fields and to cope with the spread of mobile connectivity.



### 河川の整備

町域を流れる河川については、自然環境の保全を図る観点から、生活雑排水、赤土流出などの防止対策、河口浚渫の実施などにより水質保全対策を推進します。億首川については、金武ダム建設によって治水安全度が向上し、周辺にはネイチャーみらい館を中心に干潟・野鳥観察施設などが整備されていることから、様々な体験・活動の場として活用します。

### Establishment of Coastal Areas

We will continue to make requests to Okinawa Prefecture for the establishment of seaside parks, as well as measures to combat sand drift.

We will investigate the development of marine resorts and the possibility of establishing marine leisure facilities.



### Establishment of Rivers

We will promote measures to protect water quality through standard drainage for household wastewater, implementing measures to prevent red soil runoff, and dredging estuaries.

Facilities are in place at Okukubi River for the observation of tidal flats and birds, so they will be utilized as places for various experiences and activities.



### 海岸周辺の整備

金武町の豊かな海岸線と金武湾海域の特性を生かした海洋性リゾートの開発や海洋レジャー施設の整備可能性などについて検討していきます。

## 基本目標 3

—生活環境・基盤の整備—







基本目標  
4

—環境衛生・防災対策の推進—

安心して  
暮らせる  
まちづくり

町民の安全・安心を守るため、廃棄物処理  
対策や消防・救急体制、防災・減災、交通安  
全及び防犯対策に取り組んでいきます。

廃棄物処理対策

ごみ焼却施設及び最終処分場の整備を積極的に推進します。  
また、分別収集の徹底強化と啓発によるごみの減量化・資源化を推進し、町民の理解と意識の高揚を図り、環境保全に配慮した廃棄物処理対策に努めます。

消防・救急体制

火災予防については、火災予防査定の充実強化と町民の日常生活における防火意識の普及を図り、消防活動の妨げとなる恐れのある道路の整備などの環境づくりに努めます。



常備消防については、消防車両、機材、消防装備の整備拡充と消防水利の適正配置を促進し、情報通信機器の充実を図るとともに消防団との連携強化に努めます。  
救急・救助活動については、救急救命士による高度なプレホスピタルケア体制の確立に努めるとともに、町民に対する応急手当知識の普及に努めます。

防災・減災対策

「金武町地域防災計画」を随時見直し、「災害に強い町民」に重点を置き、「自分の身は自分で守る（自助）」ということを基本に要援護者などについては「地域の協力」による被害の軽減（共助）などが円滑に行えるよう、住民相互の「共助」を実現するための施策に取り組みます。

交通安全対策

交通三悪（無免許運転、飲酒運転、速度超過）の根絶と交通死亡事故「0」を目指して、交通安全運動を継続的に実施し、町民の交通安全意識の高揚を図るとともに交通安全施設の整備拡充を推進し、全ての町民が安全で安心して暮らせるまちづくりに努めます。

防犯対策

犯罪の無い安全で快適な地域社会の実現のため、地域住民の連帯意識の啓発・高揚を図り、地域における自主防犯活動を強化するとともに、関係機関との連携による防犯対策の拡充を図ります。

Fire and Medical Emergency Systems

In regard to fire prevention, we will proceed with the widening and paving of narrow roads so that fire-fighting vehicles can be afforded smooth passage.  
With respect to reserve firefighters, we will endeavor to obtain expanded outfitting of equipment and supplies, appropriate placement of water supplies for firefighting, and improved information and communication equipment, and will also improve cooperation with the fire brigade.  
With respect to emergency and rescue activities, we will endeavor to establish a pre-hospital care system and disseminate first-aid knowledge.



金武地区清掃センター

Crime Prevention Measures

We will strengthen voluntary crime prevention activities in the region, and enhance crime prevention measures in cooperation with relevant organizations.

Traffic Safety Measures

Aiming for the eradication of the three evils of traffic (unlicensed driving, drunk driving, and speeding) and a traffic-accident death count of '0,' we will endeavor to create a city where all townspeople can live safely and with peace-of-mind.

Disaster Prevention and Mitigation Measures

We will work on measures to realize "Mutual Assistance" for local residents, based on the concept of "Protecting Yourself".

Waste Disposal Measures

We will proactively promote the establishment of waste incineration facilities and final disposal sites, and endeavor to take waste disposal measures that take into account protection of the environment.



金武地区消防組合

4. Creating a Safely Livable Town

Promotion of Environmental Sanitation and Disaster Prevention Measures

In order to protect the safety and peace-of-mind of the townspeople, we will engage in initiatives including waste disposal measures, fire and medical emergency systems, disaster prevention and mitigation, traffic safety and crime prevention measures.



Promotion of the Fishing Industry

In coastal fisheries, we will work together with neighboring municipalities to revive Kin Bay and to recover from low catch sizes. We will strive to revitalize fisheries by developing sea-level aquaculture, actively introducing fish farming, and training human resources, including new fishermen.



Promotion of the Commerce Industry

The establishment of the Kin Bypass will encourage the location of suburban-type roadside stores.

We will strive to promote the commercial industry by luring companies, expanding training and support systems for existing local industries, strengthening our business foundations, and seeking to expand consulting services to improve business quality and support systems for various financing.



基本目標  
5  
一産業の振興一

農林・畜産業の振興

農林・畜産業の生産向上や経営の安定化を推進するため、TPP対策を含めた生産基盤の整備を図るとともに、特産品の開発促進などを進め、強い農畜産業の振興に努めます。また、「人・農地プラン（地域農業マスタープラン）」による地域合意に基づく担い手への集積を図り、有効活用にも努めます。

森林などの資源の保全や家畜排せつ物などを活用した有機肥料を地域へ還元する循環型農業を実施し、環境にやさしい農林・畜産業の振興を図ります。関係機関との連携により、担い手の育成や経営指導の充実に努め、活力ある農林・畜産業の振興を図ります。

水産業の振興

沿岸漁業では、今後とも引き続き漁場環境を保全しつつ、周辺市町村とも連携しながら金武湾の蘇生に努めます。また、設置されたパヤオ、大型定置網などを活用し、低迷している漁獲量が回復できるように取り組んでいきます。

海面養殖業では、加工施設の整備を引き続き推進するとともに、魚類養殖についても積極的に導入を図ります。

新規漁業者を含めた人材育成を図り、漁業活性化に努めます。

商工業の振興

金武町ハイパスの整備により、既存国道の整備と併せて街路緑化、利便性の向上に努め、快適で魅力ある商業空間の創出に努め、郊外型の沿道店舗の立地を促進します。また、観光振興と産業振興を図るため、特産品直売所が一体となった「道の駅（仮称）」構想を推進します。

金武町の地域特性に適した企業誘致や既存地場産業の育成、支援制度を拡充し、既存の企業につい

活気あふれる  
産業のまちづくり

地域の特色を生かした豊かな活気あふれる農林・畜産業、水産業及び商工業の振興を図り、また魅力ある観光地の形成と多様なニーズに対応した観光の振興や雇用対策の推進に取り組んでいきます。



5. Creating a Town of Vibrant Industry

Promotion of Industry  
We will aim to promote vibrant agriculture, forestry, livestock, fishing and commerce industries that leverage the characteristics of the region, and also engage in initiatives for the creation of attractive tourist areas and measures for the promotion of tourism responsive to diverse needs and measures for the promotion of employment.



Promotion of Agriculture, Forestry and Livestock Industries

We will develop production bases, including TPP countermeasures, and promote vibrant agriculture, forestry and livestock industries by promoting the development of specialty products, encouraging environmentally friendly agriculture, forestry and livestock industries, and nurturing future leaders and enhancing operational guidance.

ては経営の健全化、安定化に向けた経営基盤の強化及び経営体質の改善のための相談窓口や各種融資の支援制度の充実に努め、商工業振興に努めます。



金武町マンゴー生産部会長  
仲間 堅一郎 さん  
マンゴーの品質向上をめざす

金武町のマンゴー栽培は1986年（昭和61）からスタートし会員数は28人で、30～70代と年齢層は幅広く年々増えています。マンゴーは金武町のふるさと納税の返礼品の中でも最も人気が高く、今後も需要の伸びが期待できます。部会では講習会や、現地を回って検討会などを開いていますが、さらに品質を向上させて、美味しいマンゴーを全国へ届けたいですね。

Kin Town Mango Production Division Chairperson  
Kenichiro Nakama

Aiming to Improve Mango Quality  
Mangoes are the most popular "Thank You Gift" item for payments via the Hometown Tax system directed to Kin Town, and demand can be expected to grow in the future. I want to improve their quality and to deliver delicious mangoes to the whole country.





基本目標

5

一産業の振興一



Promotion of Employment Measures

We will endeavor to create places of employment for the townspeople, promote career education at Kin Town Employment Support Center aimed at improving employment-awareness, and establish a system for medium- to long-term employment measures and human resource development.



**雇用対策の推進**  
町民の雇用の場の創出に努めるとともに、「金武町就活支援センター」において、就職相談や就職に必要な技能・資格の取得、キャリアカウンセリング、中小企業などへの各種支援制度の斡旋、職業斡旋業務を行い、地域全体との連携を図りながら就業意識の向上を目的にキャリア教育を推進し、併せて中長期的な雇用対策・人材育成を図るための体制の構築を図ります。



金武町ヘルムスセンター

**観光業の振興**  
金武観音寺や金武大川をはじめとする金武町の歴史的文化遺産、金武ダム周辺施設、億首川のマンガロープや干潟など、金武町の豊かな自然環境を生かした魅力ある観光地の形成を目指し、エコ・スポーツ・医療ツーリズムや体験型観光の振興を図ります。  
観光ルートの再編や観光案内媒体の整備、新開地などにおける賑わいの演出、各種イベントの開催などの取り組みや「ネイチャーみらい館」の運営充実を図るとともに、「道の駅(仮称)」構想などの各種観光関連施設の整備に努めます。

Promotion of the Tourism Industry

We will aim to promote eco-sports, medical tourism and experience-based tourism by creating attractive tourist destinations that take advantage of the rich natural environment of Kin Town.





基本目標

6

— 行政の推進 —

# ともにつくる 魅力あるまちづくり



町民の意見をまちづくりに反映できる体制を確立し、簡素で効率的で良質な行政サービスの提供を目指します。



金武町役場

## 町民と創る まちづくり

「金武町情報公開条例」に基づき、まちづくりを推進する上で必要な情報を積極的に公開します。また、町民とともに創る協働によるまちづくりを目指すとともに、地域コミュニティで活躍できるリーダー・担い手を育成する。

## 行政運営の確立

PDCAを継続しつつ、効率的な行政運営を目指すとともに、良質な行政サービスが提供できるよう組織改善・人材育成、事務改善及び電算化を推進します。公共施設の整備や維持管理について、「金武町公共施設等総合管理計画」を作成し、施設の整理・廃止を行います。

## 財政運営の確立

金武町における地域開発やまちづくりの行政需要は増大する傾向にあり、今後も財政改革に取り組み、安定した財源の確保を図るとともに、町税などの自主財源の確保に努め、経常的な財政支出の節減と事業実施計画の大幅な見直しを図り、長期的な健全財政の維持確保に努めます。



### Establishment of Financial Management

We will continue to work on administrative and financial reform to ensure stable financial resources, and endeavor to secure autonomous financial resources such as town taxes, reduce ordinary fiscal expenditure, and significantly review project implementation plans to ensure the sustainability of long-term healthy finances.

### Establishment of Administrative Management

While continuing with PDCA, we will aim for efficient administrative management and promote organizational improvement, human resources development, clerical improvement and computerization in order to provide high-quality administrative services.

### Creating a Town with its Townspeople

We will proactively disclose all necessary information in accordance with the "Kin Town Information Disclosure Ordinance." We will aim to create a community through collaboration, and foster leaders and supporters who can play an active part in the local community.

### 6. Creating an Attractive Town Together

#### Promotion of Administration/ Finance

We will establish a system that can reflect the opinions of the townspeople in urban development, and will aim to provide simple, efficient and quality administrative services.

## 議会

# 町民一人ひとりの未来を 創造していきます

私たちの暮らす金武町を快適で住みよいまちにしていくために、町政に関する様々な問題を話し合い、町政が適正に行われているかをチェックし、町政の方針を最終的に決定する機関です。町議会（議決機関）と町長（執行機関）は、車の両輪のようにそれぞれ独立した対等な立場でお互いの役割を認識し、ともに協力し合って町民福祉の向上に努めています。

### Legislative Assembly

The legislative assembly is an institution that discusses the various problems relating to the administration of the town, checks whether it is being carried out properly, and ultimately determines policy for the same.

## 行政



教育長  
比嘉 貴一



副町長  
池原 均



町長  
仲間 一

## 議会



副議長  
大城 一之



議長  
嘉数 義光



# キラリ個性、いきいきコミュニティー

金武町には5つの行政区があり、それぞれ独自の行事やイベント、地域づくりに取り組んでいます。



District Mayor Takeshi Ginoza

Our district is the administrative, economic, educational and cultural center of Kin Town, with a collection of many public facilities and financial institutions. After the war, an entertainment district catering to United States military personnel called Shinkaichi sprung up between the village and the US military base, causing the population to increase rapidly, and to this day it remains the district with the highest population in Kin Town.

金武町の行政・経済・教育・文化の中心地で、町役場、金武小学校、金武中学校、金武郵便局のほか多くの公共施設、金融機関などが集まっています。戦後、集落と米軍基地の間に新開地と呼ばれる米軍人相手の歓楽街が出来て人口が急増し、現在も金武町で最も人口が多い区となっています。毎年、旧暦8月15日にはノロ殿内で獅子舞を奉納したあと、公民館前の広場でミルクや薙刀など独自の様々な舞台芸が披露され、かつての村あしびの文化を垣間見ることが出来ます。



区長 宜野座 武さん



観月祭

金武区  
人口：四七三一人  
世帯数：二二七四世帯



District Mayor Naoya Yonashiro

The district has wells with plentiful water, including Ukkagaa in its center, Kintagaa in its south, and Saaga in its east, and the area downstream from those wells was where Taamu cultivation began in 1970. It is known as one of the two major Taamu production areas, alongside Oyama in Ginowan City.

区の中央に大川、南に慶武田川、東には茶川などの水量豊富な井泉があり、その下流域では1970年(昭和45)頃から田芋の栽培が始められました。並里の田芋は他の産地に比べて味と香りが良いと評判になり、田芋の特産地として知られています。沖縄の移民の父といわれる常山久三の出身地でもあり、このためハワイ・北米・南米などへの移民が多く、人口比では沖縄第一の移民地区となっています。億首川の河口右岸には自然体験施設「ネイチャーミーらい館」があります。



区長 与那城 直也さん



ウッカガ-水まつり

並里区  
人口：二七七一一人  
世帯数：一、三三四世帯



District Mayor Kiyotaka Hanashiro

Located at the eastern edge of Kin Town, ours is a district rich in nature on the left bank of the Okukubi River. Local community participation is active, and events such as the district-sponsored sports day, the Nakagawa Evening, Nakagawa Festival, and the Youth Association Eisaa have also led to the revitalization of the region.

金武町の東端に位置し、億首川の左岸にある自然豊かな地域です。地域の団体活動が盛んで、区主催の運動会や中川の夕べ、中川まつり、青年会のエイサーなどの催物は地域の活性化にもつながっています。辺戸岬から中川区まで約100kmを区民でタスキをつなぐ北部縦断駅伝は35回を越えているほか、金武町の陸上競技大会でも中川区は好成績を挙げています。文化面では字誌の編纂に向けて、準備委員会を立ち上げました。現在進められているギンバル訓練場跡地の開発によってさらに活性化が期待されています。



区長 花城 清隆さん



中川の夕べ

中川区  
人口：九一九一人  
世帯数：三、八四四世帯



District Mayor Akira Maeda

Our district is located at the western end of Kin Town, with Uruma City to the west, Onna Village to the north past the mountain range including Mt. Onna, and a stretch of land facing Kin Bay in the south. Agriculture is the main industry, but we have been focusing on mango cultivation mainly by the younger generation for around ten years now.

金武町の西端に位置し、西はうるま市、北は恩納岳に続く山地を隔てて恩納村に接し、南は金武湾に面しています。終戦直後、捕虜収容所が置かれ、一時は最大7000人が収容されていました。農業が主幹産業ですが、10年程前から若手を中心にマンゴー栽培に力を入れています。米軍の福利厚生施設として使用されていた屋嘉ビーチは40年ほど前に返還され、現在は地域の人々の憩いの場所として利用されています。将来の人材を育てるために、公民館を活用した小学生の学力向上に取り組みを検討しているところです。



区長 前田 晃さん



あざやかまつり

屋嘉区  
人口：九八五人  
世帯数：八八七世帯



District Mayor Hitoshi Yamazato

Our district borders Onna Village to the north on Mt. Onna, and faces Kin Bay to the south. In the center of the district, there is a big Gajumaru tree estimated to be around 300 years old that has been designated as a natural monument of Kin Town, and it has become popular as a symbol of the Igei District.

北は恩納岳を境に恩納村、南は金武湾に面しています。米の二期作が行われていますが、ほとんど自家米として消費され、稲作農家は減少傾向にあります。毎年2月に催されている「伊芸区コスモスまつり」は冬場、遊休となる水田の緑肥として、地域の人たちがコスモスを植えたのが始まりで、回を追うごとに人気になり、今では金武町の春を告げる風物詩となっています。集落の中心には金武町の天然記念物に指定されている推定樹齢約300年というガジュマルの巨木があり、伊芸区のシンボルとして親しまれています。



区長 山里 均さん



伊芸区コスモスまつり

伊芸区  
人口：二、〇三一人  
世帯数：五二二世帯



# 金武町の偉人が絵本になりました

A Picture Book of Famous Achievers from Kin Town



偉人シリーズ・3作目

## 『琉球政府最後の任命主席 松岡政保』

松岡主席は、昭和39年(1964年)に第4代琉球政府任命行政主席に就任し、昭和43年(1968年)までの4年間にわたり、琉球政府の最高責任者として沖縄の政治、行政の運営にあたりました。政保の努力によって、米国統治下で主席公選制が実現し、また、沖縄返還のシールが敷かれました。その松岡政保氏の生涯を描いた絵本です。

Famous Achievers Series, Book 3

### "Matsuoka Seiho - The Last Appointed Executive of the Government of the Ryukyu Islands"

In 1964, Matsuoka Seiho became the 4th executive appointed by the Government of the Ryukyu Islands, and for 4 years until 1968, he managed the politics and administration of Okinawa as Chief Executive of the Government of the Ryukyu Islands.

Through his efforts, a public election system for the governor of Okinawa under United States rule was realized, rules for Okinawa's return to Japan were laid down, and the foundations for a reborn Okinawa Prefecture established. This is a picture book depicting the life of Mr. Matsuoka Seiho.



偉人シリーズ・2作目

## 『フィリピン移民の父 大城孝蔵』

金武区に生まれた大城孝蔵は、恩師の當山久三にお願いされ、監督者として現地でフィリピン移民を支えました。

ベンゲット道路建設から始まり、ダバオの開拓と麻栽培、日本人小学校、病院の建設等孝蔵はフィリピンで大活躍でした。その大城孝蔵氏の生涯を描いた絵本です。

Famous Achievers Series, Book 2

### "Oshiro Kozo - Father of Emigrants to the Philippines"

Oshiro Kozo was born in Kin District, and after being asked to do so by his mentor, Toyama Kyuzo, supported emigrants to the Philippines as an on-location supervisor.

From the construction of the Benguet Road (now called the Kinnon Road), to the development of Davao and hemp cultivation, and the construction of Japanese elementary schools and hospitals, Kozo was very active in the Philippines. This is a picture book depicting the life of Mr. Oshiro Kozo.



偉人シリーズ・1作目

## 『沖縄から初めて移民を送り出した 當山久三』

金武町に生まれた當山久三は、当時の男の人のちよんまげや女の人のいれずみを廃止したほか、地域や家庭の行事を簡素化し、みんなの暮らしをよくするために努力しました。また、金武小学校の建設や多くの困難を乗り越えハワイ移民を成功させました。移民の父・當山久三のお話です。

Famous Achievers Series, Book 1

### "Toyama Kyuzo - The Man Behind Okinawa's First Emigrants"

Toyama Kyuzo was born in Kin Town, and in addition to abolishing the topknots worn by men and the tattoos worn by women at the time, made efforts to make everyone's life better by simplifying family- and region-based events/ceremonies. In addition, he succeeded in the construction of Kin Elementary School and, after much difficulty, the Hawaii emigration program. This is the story of Toyama Kyuzo, Father of Emigrants.








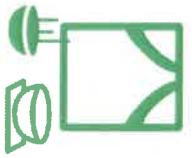








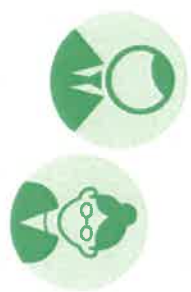
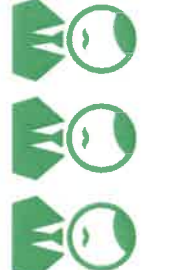


the data of kin town  
資料編

- 町民のくらし
- 国勢調査人口・世帯数
- 労働力
- 事業所
- 農業
- 財政
- 行政・議会
- 指定文化財一覧表
- 町の施設
- 町のあゆみ



## 町民の暮らし

 <b>人口 11,518人</b> <small>平成30年3月末日現在</small>	 <b>世帯数 5,315世帯</b> <small>平成30年3月末日現在</small>	 <b>人口密度 304/km<sup>2</sup></b> <small>平成30年3月末日現在</small>	 <b>1世帯人員 2.2人</b> <small>平成30年3月末日現在</small>
 <b>出生 149人</b> <small>平成29年度</small>	 <b>死亡 117人</b> <small>平成29年度</small>	 <b>転入 445人</b> <small>平成29年度</small>	 <b>転出 411人</b> <small>平成29年度</small>
 <b>結婚 68件</b> <small>平成29年度</small>	 <b>離婚 16件</b> <small>平成29年度</small>	 <b>町の予算(歳出決算額) 9,331,273千円</b> <small>平成29年度</small>	 <b>町民一人あたりの借入金 328,000円</b> <small>平成30年度上半期分</small>
 <b>町面積 37.84 km<sup>2</sup></b> <small>平成29年度</small>	 <b>基地面積 21.08 km<sup>2</sup></b> <small>平成29年3月末日現在</small>	 <b>町職員 159人</b> <small>平成30年4月末日現在</small>	 <b>議員数 16人</b> <small>平成30年12月末日現在</small>

## 国勢調査人口・世帯数

年次	世帯数	人口		人口密度 1 km <sup>2</sup> あたり	
		総数	男		女
大正14年	1,768	7,616	3,502	4,114	192.7
昭和5年	1,820	7,709	3,488	4,221	195.0
10年	1,879	8,143	3,847	4,296	117.0
15年	1,925	8,270	3,935	4,335	119.0
22年	—	—	—	—	—
25年	1,626	7,209	3,126	3,993	190.9
30年	1,470	6,885	3,111	3,774	182.3
35年	1,980	8,846	4,462	4,384	234.2
40年	2,319	9,191	4,235	4,956	243.3
45年	2,641	9,953	4,454	5,499	263.5
50年	2,676	10,120	4,772	5,348	267.9
55年	2,756	9,745	4,585	5,160	258.0
60年	3,009	10,005	4,751	5,254	264.9
平成2年	3,104	9,525	4,463	5,062	253.6
7年	3,216	9,911	4,716	5,195	263.8
12年	3,378	10,106	4,933	5,173	263.3
17年	4,039	10,619	5,162	5,457	281.3
22年	4,373	11,066	5,440	5,626	292.8
27年	4,611	11,232	5,565	5,667	296.8

注：大正14年～昭和15年までは、宜野座村との合計資料：平成27年国勢調査

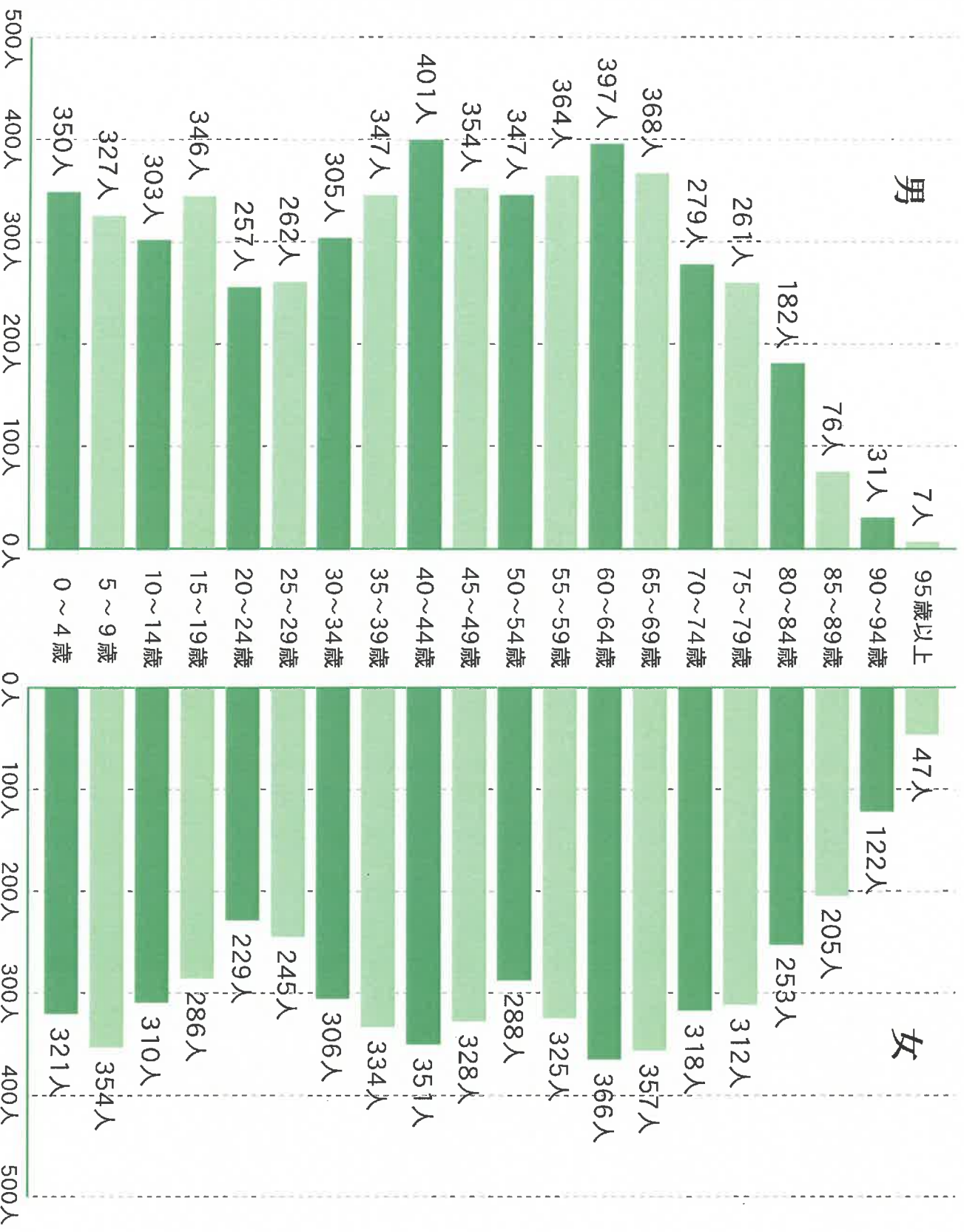
単位：人



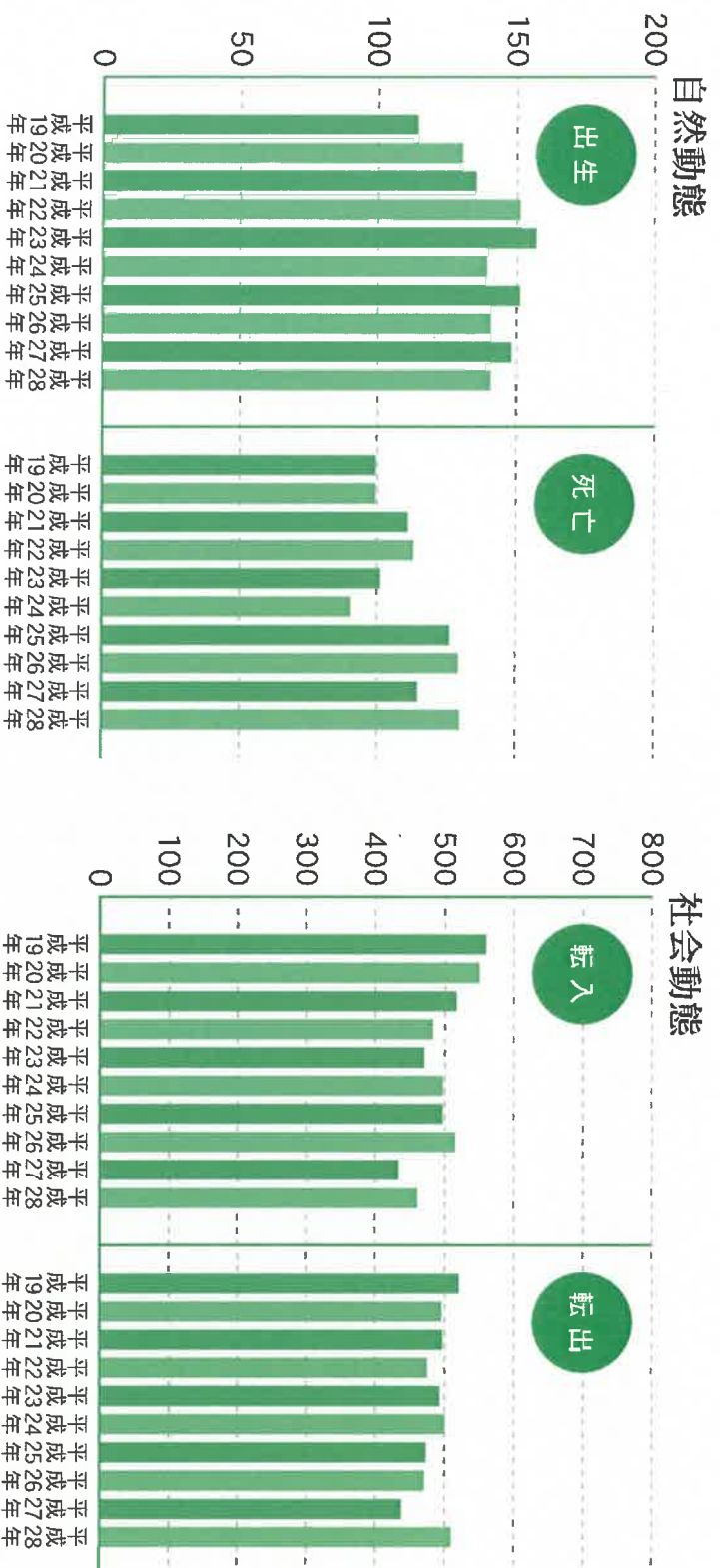
# 人口・世帯

資料：平成27年国勢調査

## 人口の年齢別構造



## 人口動態の推移





## 行政区別人口

行政区	区分	各年3月末				
		平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年
総数	世帯数	5,108	5,137	5,186	5,267	5,315
	人口	11,438	11,421	11,462	11,452	11,518
	男	5,655	5,637	5,684	5,714	5,744
	女	5,783	5,784	5,778	5,738	5,774
	人口比重	100%	100%	100%	100%	100%
	世帯数	2,316	2,338	2,343	2,373	2,377
	人口	4,801	4,804	4,789	4,768	4,785
金武	男	2,383	2,370	2,382	2,381	2,391
	女	2,418	2,434	2,407	2,387	2,394
	人口比重	42.0%	42.1%	41.8%	41.6%	41.5%
	世帯数	1,170	1,177	1,190	1,199	1,217
	人口	2,756	2,757	2,771	770	2,799
	男	1,368	1,364	1,372	1,380	1,391
	女	1,388	1,393	1,399	1,390	1,408
並里	人口比重	24.1%	24.1%	24.2%	24.2%	24.3%
	世帯数	348	352	354	365	372
	人口	931	916	907	905	887
	男	450	436	436	440	439
	女	481	480	471	465	448
	人口比重	8.1%	8.0%	7.9%	7.9%	7.7%
	世帯数	467	464	484	500	501
中川	人口	1,047	1,055	1,078	1,088	1,095
	男	492	509	515	522	526
	女	555	546	563	566	569
	人口比重	9.2%	9.2%	9.4%	9.5%	9.5%
	世帯数	807	806	815	830	848
	人口	1,903	1,889	1,917	1,921	1,952
	男	962	958	979	991	997
伊芸	女	941	931	938	930	955
	人口比重	16.6%	16.5%	16.7%	16.8%	16.9%
	世帯数	807	806	815	830	848
	人口	1,903	1,889	1,917	1,921	1,952
	男	962	958	979	991	997
	女	941	931	938	930	955
	人口比重	16.6%	16.5%	16.7%	16.8%	16.9%
屋嘉	世帯数	807	806	815	830	848
	人口	1,903	1,889	1,917	1,921	1,952
	男	962	958	979	991	997
	女	941	931	938	930	955
	人口比重	16.6%	16.5%	16.7%	16.8%	16.9%

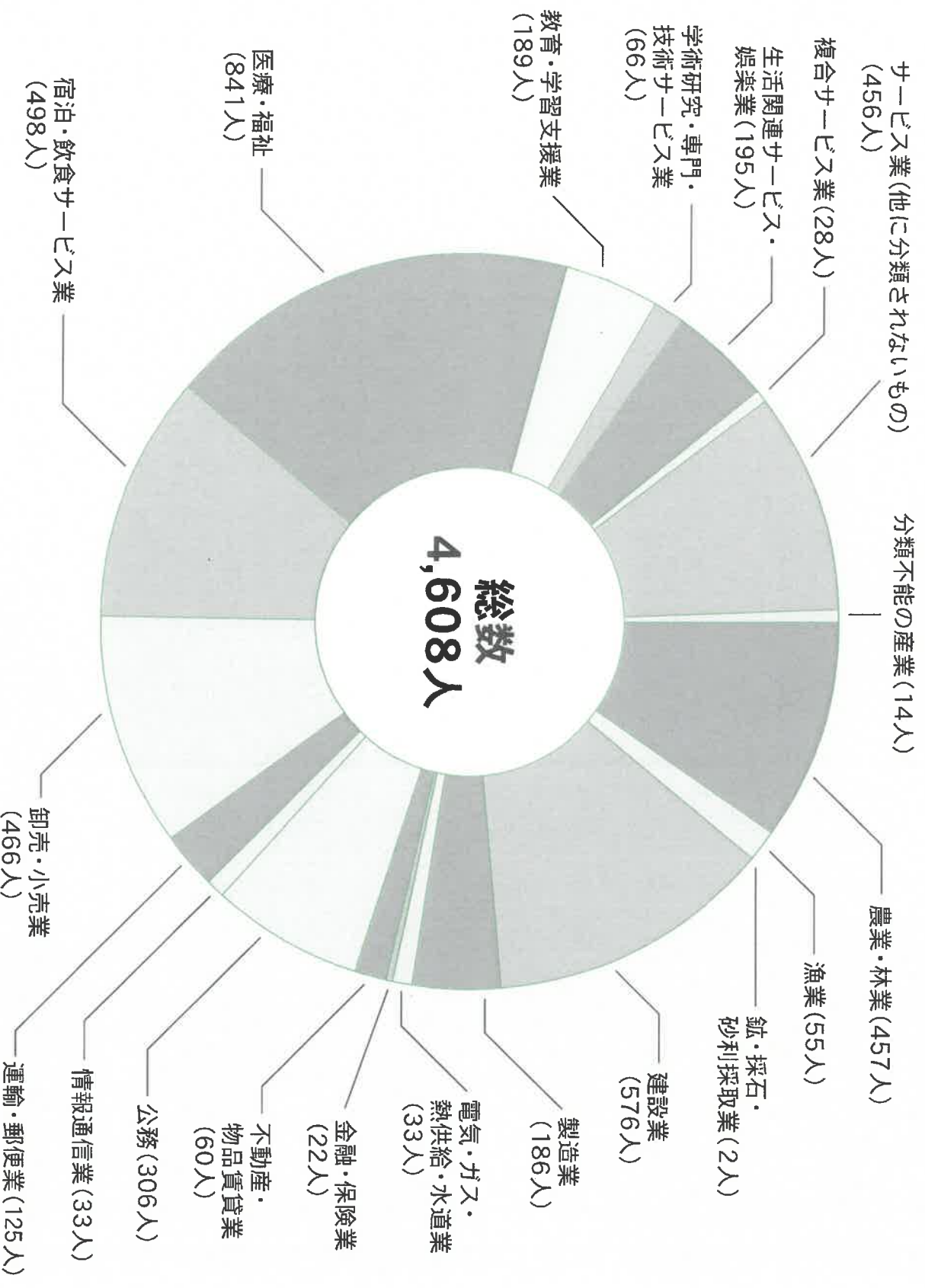
資料：住民生活課



# 労働力

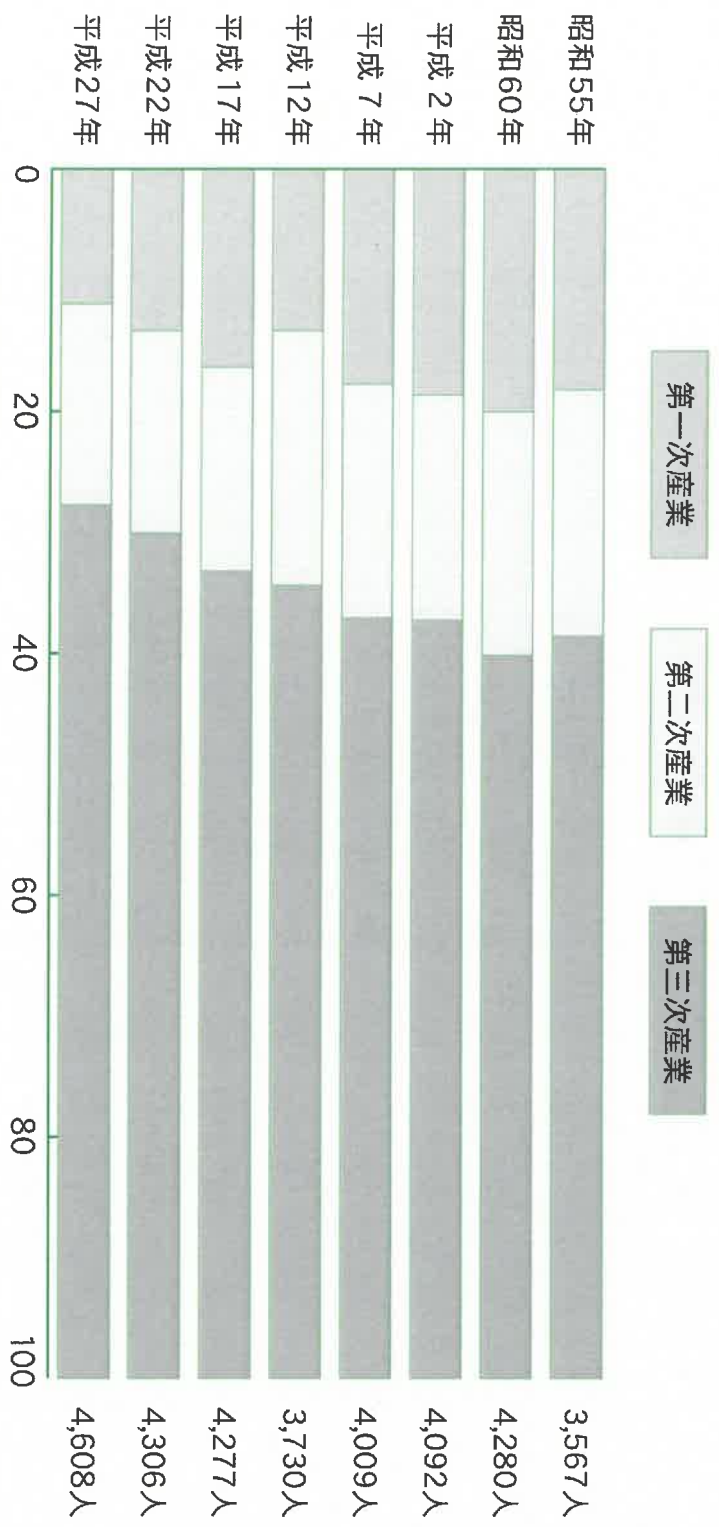
資料：平成27年国勢調査

## 産業別人口



労働力・産業別就業者の推移

## 産業別就業者の推移





## 年齢 15 歳以上労働力状態

単位：人、%

年次	総数	労働力人口				完全失業者 (B)	非労働人口	失業率(%) B/A×100
		総数 (A)	就業者		計			
			男	女				
昭和50年	7,086	4,037	3,668	2,101	1,567	369	3,049	9.1
55年	6,891	3,964	3,567	2,104	1,463	397	2,927	10.0
60年	7,407	4,539	4,280	2,408	1,872	259	2,868	5.7
平成2年	7,337	4,413	4,092	2,252	1,840	321	2,924	7.3
7年	8,024	4,522	4,009	2,339	1,670	513	3,502	11.3
12年	8,320	4,426	3,730	2,180	1,550	696	3,894	15.7
17年	8,820	4,868	4,277	2,376	1,901	591	3,952	12.1
22年	9,190	4,932	4,354	2,458	1,896	578	4,178	11.7
27年	9,266	4,992	4,608	2,573	2,035	384	4,266	7.7

資料：平成27年国勢調査

## 北部市町村別労働力状態

単位：人、%

市町村名	総数 (A)	労働力人口			非労働力 人口	完全失業率 (%)
		総数 (B)	就業者	完全失業者		
名護市	50,063	27,025	25,651	1,374	16,845	5.1
国頭村	4,262	2,469	2,266	203	1,793	8.2
大宜味村	2,687	1,496	1,384	112	1,191	7.5
東村	1,488	968	937	31	519	3.2
今帰仁村	8,086	4,691	4,303	388	3,303	8.3
本部町	11,572	6,740	6,241	499	4,628	7.4
恩納村	9,078	5,627	5,242	385	3,447	6.8
宜野座村	4,454	2,764	2,641	123	1,646	4.5
金武町	9,266	4,992	4,608	384	4,266	7.7
伊江村	3,651	2,354	2,287	67	1,296	2.8
伊平屋村	1,001	675	623	52	326	7.7
伊是名村	1,280	821	739	82	459	10.0

資料：平成27年国勢調査



## 産業別事業所数及び従業者数の推移（総数）

単位：人、%

区分	年次		平成13年		平成16年		平成18年		平成21年		平成24年		平成26年	
	事業所数	従業者数	事業所数	従業者数	事業所数	従業者数	事業所数	従業者数	事業所数	従業者数	事業所数	従業者数	事業所数	従業者数
総数	583	2,683	618	3,352	575	2,713	652	3,504	585	3,535	547	3,279	636	3,941
農林漁業	2	21	4	35	4	42	5	26	8	51	3	21	7	43
鉱業	2	11	0	0	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0
建設業	41	338	45	440	42	488	47	440	47	501	46	530	50	589
製造業	20	108	23	139	20	136	23	157	30	185	37	218	39	199
卸売・小売業、飲食店	324	877	305	1,046	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
金融・保険業	2	28	3	25	3	22	4	28	3	26	3	24	2	25
不動産業	19	22	59	66	62	70	63	79	40	52	—	—	—	—
不動産業、物品賃貸業	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	36	62	38	67
電気・ガス・熱供給・水道業	1	15	1	15	1	53	2	72	3	70	2	57	3	70
公務 (他に分類されないもの)	8	192	8	218	—	—	8	190	10	189	—	—	10	170
運輸・通信業	11	68	11	81	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
情報・通信	—	—	—	—	1	3	2	5	4	18	4	22	4	20
運輸業	—	—	—	—	7	60	8	64	9	76	—	—	—	—
運輸業、郵便業	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	13	99	14	103
卸売・小売業	—	—	—	—	147	488	158	607	127	479	109	447	120	472
飲食店、宿泊業	—	—	—	—	158	498	155	450	138	551	141	559	159	585
医療、福祉	—	—	—	—	15	304	33	718	38	847	36	820	51	1,010
教育学習支援	—	—	—	—	21	94	33	238	27	249	20	102	31	244
サービス業	153	1,003	159	1,287	90	416	106	388	97	206	—	—	—	—
複合サービス事業	—	—	—	—	4	39	5	42	4	35	4	37	5	34
学術研究、専門・技術サービス業	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	15	32	19	39
生活関連サービス業、娯楽業	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	43	79	50	95
サービス業 (他に分類されないもの)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	35	170	34	176

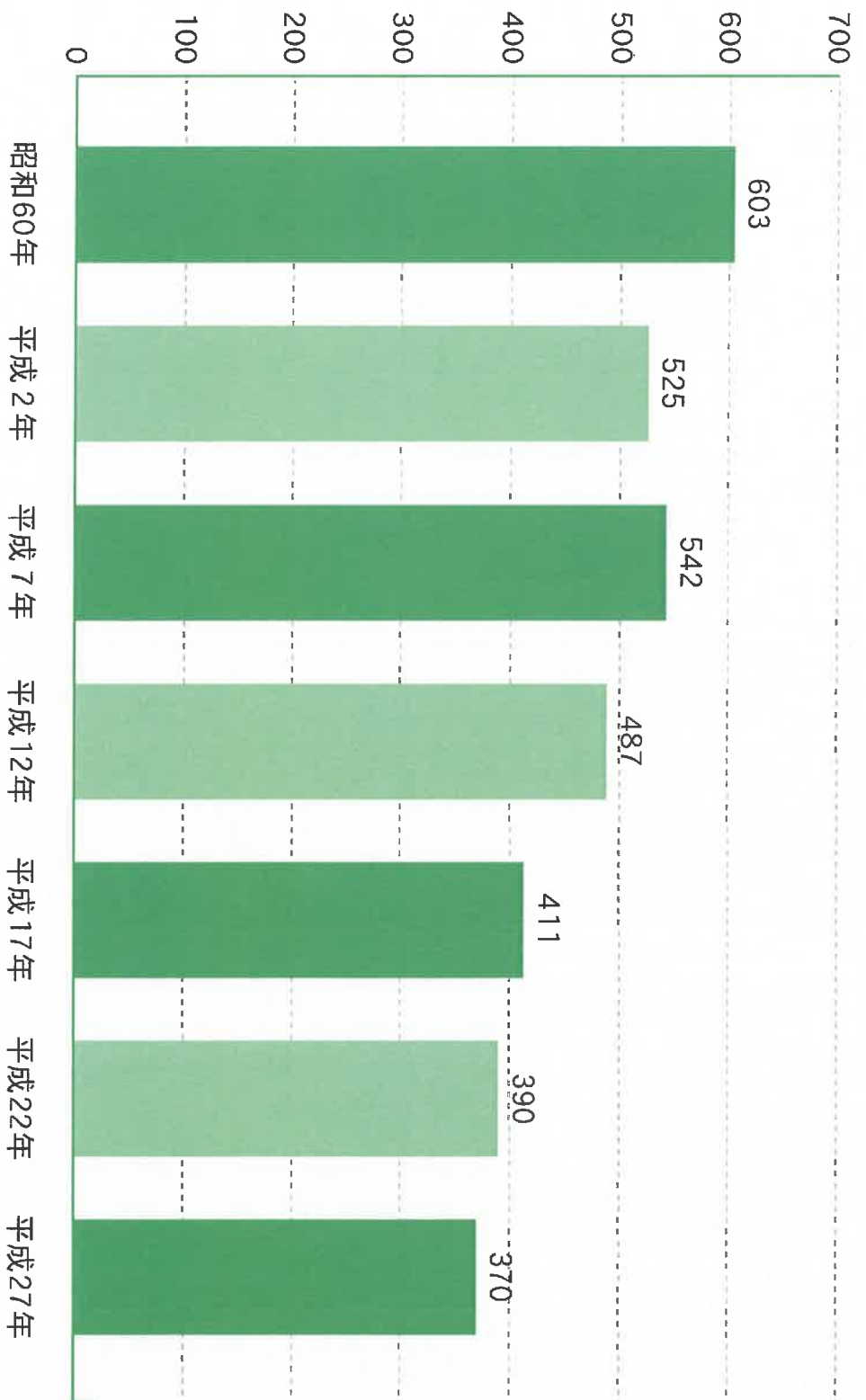
資料：事業所・企業統計調査（昭和61年～平成18年）  
経済センサス（平成21年、26年）



# 農業

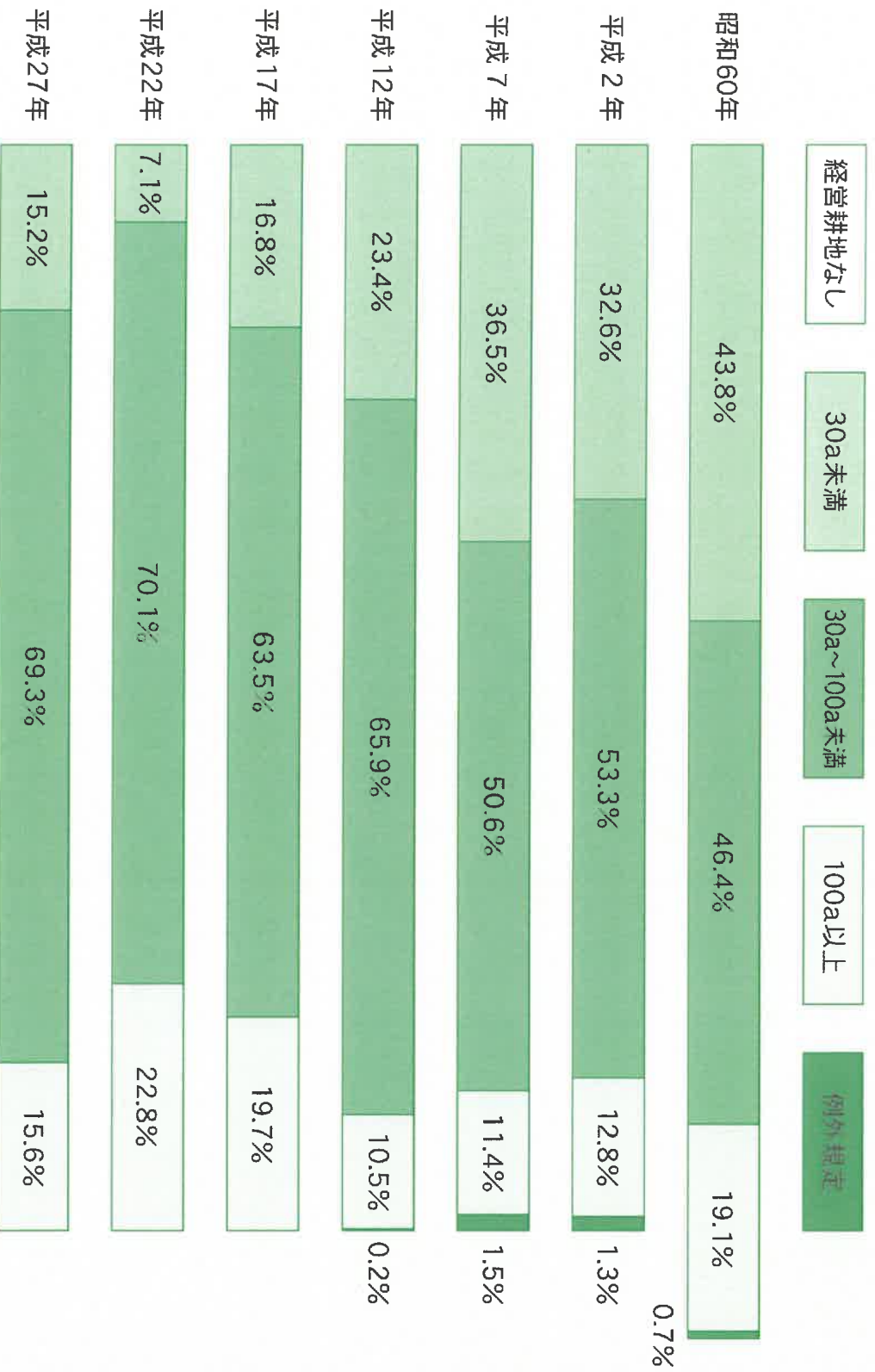
## 農家数の推移

資料：農林業センサス



## 経営耕地規模別農家数の推移

資料：農林業センサス





## 専業兼業別農家数

単位：戸

年次	行政区別	総数	専業別農家			
			専業	第1種兼業	第2種兼業	
1985年(昭和60年)	総数	603	138	176	289	
	屋嘉区	146	23	51	72	
	伊芸区	56	12	8	36	
	金武区	113	34	36	43	
	並里区	214	55	68	91	
	中川区	74	14	13	47	
	総数	525	167	89	269	
	屋嘉区	122	29	25	68	
	伊芸区	44	8	4	32	
	金武区	110	37	18	55	
1990年(平成2年)	並里区	194	75	32	87	
	中川区	55	18	10	27	
	総数	542	193	85	264	
	屋嘉区	120	34	7	79	
	伊芸区	46	6	12	28	
	金武区	112	51	21	40	
	並里区	155	86	35	34	
	中川区	49	16	10	23	
	総数	384	162	53	169	
	屋嘉区	94	39	19	36	
1995年(平成7年)	伊芸区	30	7	1	22	
	金武区	67	28	7	32	
	並里区	151	73	21	57	
	中川区	42	15	5	22	
	総数	287	126	53	108	
	屋嘉区	73	27	14	32	
	伊芸区	30	7	5	18	
	金武区	45	27	4	14	
	並里区	117	61	28	28	
	中川区	22	4	2	16	
2005年(平成17年)	総数	260	143	31	86	
	屋嘉区	71	41	13	17	
	伊芸区	30	13	—	17	
	金武区	41	20	5	16	
	並里区	100	65	11	24	
	中川区	18	4	2	12	
	総数	224	141	14	69	
	屋嘉区	68	46	4	18	
	伊芸区	27	11	2	14	
	金武区	38	25	3	10	
2010年(平成22年)	並里区	77	57	3	17	
	中川区	14	2	2	10	
	2015年(平成27年)	総数	224	141	14	69
		屋嘉区	68	46	4	18
		伊芸区	27	11	2	14
		金武区	38	25	3	10
		並里区	77	57	3	17
		中川区	14	2	2	10

資料：農林業センサス ※2000年の調査は販売農家戸数のみ

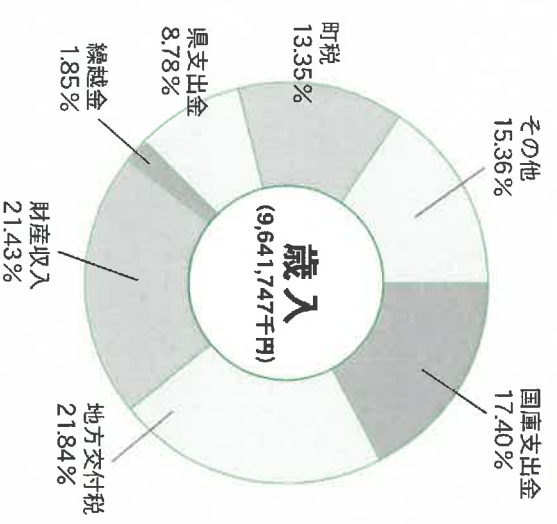


# 財政

(平成29年度決算)

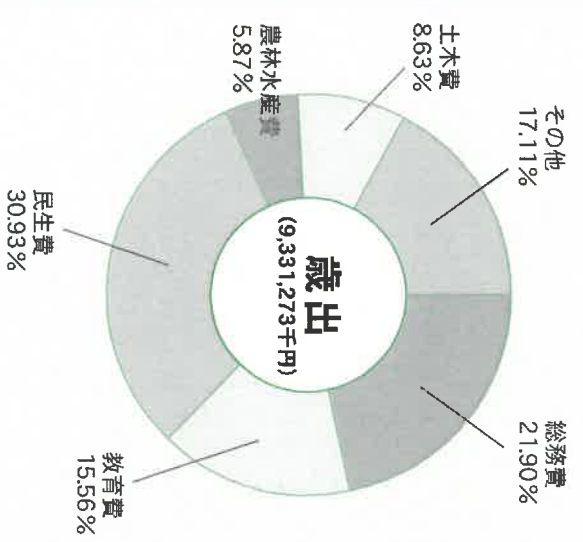
## ●歳入

科目	金額(千円)	構成比(%)
1款 町税	1,286,883	13.35%
2款 地方譲与税	39,696	0.41%
3款 利子割交付金	937	0.01%
4款 配当割交付金	1,897	0.02%
5款 株式等譲渡所得割交付金	2,108	0.02%
7款 地方消費税交付金	169,589	1.76%
8款 自動車取得税交付金	9,459	0.10%
9款 国有提供施設等所在市町村助成交付金	238,427	2.47%
10款 施設等所在市町村調整交付金	260,439	2.70%
11款 地方特例交付金	4,052	0.04%
12款 地方交付税	2,106,061	21.84%
13款 交通安全対策特別交付金	1,986	0.02%
14款 分担金及び負担金	70,188	0.73%
15款 使用料及び手数料	158,388	1.64%
16款 国庫支出金	1,677,192	17.40%
17款 県支出金	845,995	8.78%
18款 財産収入	2,066,359	21.43%
19款 寄付金	53,922	0.56%
20款 繰入金	114,924	1.19%
21款 繰越金	177,954	1.85%
22款 諸収入	211,391	2.19%
23款 町債	143,900	1.49%
<b>歳入合計</b>	<b>9,641,747</b>	<b>100.000%</b>



## ●歳出

科目	金額(千円)	構成比(%)
1款 議会費	126,041	1.35%
2款 総務費	2,043,097	21.90%
3款 民生費	2,886,581	30.93%
4款 衛生費	442,849	4.74%
5款 労働費	29,074	0.31%
6款 農林水産費	547,678	5.87%
7款 商工費	57,877	0.62%
8款 土木費	805,659	8.63%
9款 消防費	237,754	2.55%
10款 教育費	1,451,515	15.56%
11款 災害復旧費	0	0.00%
12款 公債費	402,764	4.32%
13款 諸支出金	300,384	3.22%
14款 予備費	0	0.00%
<b>歳出合計</b>	<b>9,331,273</b>	<b>100.000%</b>





## 町税の内訳 (平成29年度)

種別	金額(千円)	町民1人当りの負担額(円)
町民税	383,955	33.34
固定資産税	811,821	70.48
軽自動車税	39,037	3.39
町たばこ税	52,071	4.52

## 特別会計及び企業会計・決算 (平成29年度)

	歳入	歳出
国民健康保険特別会計	2,234,223	2,177,955
有線放送電話事業特別会計	27,656	23,125
後期高齢者医療特別会計	150,174	149,541
合計	2,412,053	2,350,621
水道事業会計(特別会計)	641,152,032	770,881,834

(H30.3月末時点 人口11,518人)

## 一般会計歳入歳出決算額の推移 (平成19年度～28年度)



資料：企画課



## 行政・議会

### 歴代地頭代・間切長・村長・町長一覽

代	氏名	就任年月	在職年数	職名	備考
地頭代	安次富親雲上	不詳	不詳	地頭代	金武
地頭代	伊芸親雲上	不詳	不詳	地頭代	金武
地頭代	伊芸 金次郎	不詳	不詳	地頭代	屋嘉
間切長	池原 金次郎	明治34年8月～明治37年5月	2年10カ月	間切長	並里
間切長	仲田 徳三	明治37年5月～明治38年5月	1年	間切長	並里
初代村長	新里 良清	明治38年5月～明治43年5月	4年10カ月	間切長(半年) 官選村長	金武
2代	与那嶺 三郎	明治43年2月～大正2年2月	3年1カ月	官選村長	金武
3代	新里 善助	大正2年2月～大正2年3月	1カ月	官選代理村長	物慶
3代	宜野座 半吉	大正2年3月～大正6年7月	4年5カ月	官選村長	物慶
4代～5代	新里 善助	大正6年7月～大正13年7月	7年2カ月	官選村長 官選村長	金武
6代	小波津 保光	大正13年8月～昭和2年4月	2年9カ月	民選村長	金武
7代	仲間 源助	昭和2年5月～昭和3年8月	1年4カ月	民選村長	並里
8代	当山 順吉	昭和3年9月～昭和7年9月	4年	民選村長	並里
9代	新里 善助	昭和7年9月～昭和11年9月	4年	民選村長	物慶
10代・11代	池原 新蔵	昭和11年9月～昭和16年5月	5年	民選村長	伊芸
12代	仲田 傳造	昭和16年9月～昭和20年4月	4年	民選村長	並里

### 戦後の歴代村長・町長

13代	伊芸 豊徳	昭和21年4月～昭和23年2月	1年10カ月	官選村長	金武
14代・15代	松岡 政幸	昭和23年2月～昭和27年2月	4年	民選村長	並里
16代	奥間 清徳	昭和27年2月～昭和31年2月	4年	民選村長	金武
17代・18代	宜野座 達雄	昭和31年2月～昭和39年1月	8年	民選村長	並里
19代～21代	岡村 顕	昭和39年1月～昭和51年1月	12年	民選村長	並里
22代	吉田 勝栄	昭和51年2月～昭和55年3月	4年	民選村長	金武
初代・2代	吉田 勝栄	昭和55年4月～昭和63年1月	8年	町長	金武
3代・4代	仲間 輝久雄	昭和63年1月～平成6年3月	6年2カ月	町長	金武
5代・6代	吉田 勝廣	平成6年4月～平成14年4月	8年	町長	金武
7代～9代	儀武 剛	平成14年4月～平成26年4月	12年	町長	金武
10代	仲間 一	平成26年4月～現在		町長	並里

資料：総務課



## 歴代助役(戦前)

氏名	出身字
当山 順吉	並里
新里 銀次郎	惣慶
宜野座 復吉	金武
仲田 傳造	並里
伊芸 幸吉郎	並里
屋比久 孟竹	宜野座

## 歴代収入役(戦前)

氏名	出身字
島袋 福三	古知屋
仲本 美之助	漢那
仲間 孝太郎	金武
宜野座 復吉	金武
山城 昌英	金武
池原 長流	宜野座
池原 長流	宜野座

## 歴代助役(戦後)

代	氏名	就退年月日
1	仲間 繁雄	自 昭和21.4.25 至 昭和23.2.7
2	山城 昌英	自 昭和23.6.30 至 昭和27.3.31
3	池原 長流	自 昭和27.2.26 至 昭和31.1.19
4	岡村 洋一	自 昭和31.2.7 至 昭和35.2.6
5	岡村 顕	自 昭和35.3.1 至 昭和39.1.4
6	岡村 洋一	自 昭和39.1.30 至 昭和43.2.20
7	安富 信英	自 昭和43.3.1 至 昭和47.2.29
8・9	松堂 国夫	自 昭和47.5.4 至 昭和55.4.30
10・11	仲間 輝久雄	自 昭和55.5.1 至 昭和62.11.16
12~14	伊藝 秀成	自 昭和63.2.3 至 平成10.6.30
15	新里 勉	自 平成10.7.1 至 平成14.6.10
16	仲間 貞信	自 平成14.12.20 至 平成18.12.19
17	伊藝 達博	自 平成18.12.20 至 平成19.3.31

## 歴代収入役(戦後)

代	氏名	就退年月日
1	山城 昌英	自 昭和21.4.30 至 昭和23.3.20
2・3	安次富 正英	自 昭和23.3.31 至 昭和31.7.15
4~6	安富 信英	自 昭和31.7.18 至 昭和43.2.29
7・8	宜野座 次吉	自 昭和43.3.1 至 昭和49.7.23
9・10	安次富 和雄	自 昭和49.8.1 至 昭和57.7.31
11・12	安次富 康雄	自 昭和57.8.1 至 昭和63.1.31
13~15	前田 晃一	自 昭和63.2.28 至 平成10.6.30
16	仲間 貞信	自 平成10.7.1 至 平成14.6.30
17	仲間 正直	自 平成14.12.20 至 平成18.12.19

## 歴代副町長(事業)

代	氏名	就退年月日
1	伊藝 達博	自 平成19.4.1 至 平成26.12.19
2	池原 均	自 平成26.12.20 至

## 歴代副町長(内務)

代	氏名	就退年月日
1	池原 勝啓	自 平成19.4.1 至 平成21.8.31

※「金武町副町長の定数を定める条例」により、平成23年4月1日から1人体制になる。



## 歴代議長一覧

代	氏名	就任年月日	退任年月日
1	奥間 清盛	昭和23年9月14日	昭和25年9月27日
2	伊芸 豊徳	昭和25年10月7日	昭和28年4月20日
3	池原 新蔵	昭和28年4月20日	昭和29年9月27日
4	仲田 傳造	昭和29年10月19日	昭和33年9月27日
5	山城 昌英	昭和33年10月10日	昭和34年12月19日
6	仲間喜一郎	昭和34年12月19日	昭和37年9月27日
7	岡村 洋一	昭和37年10月9日	昭和39年1月29日
8	安富 朝栄	昭和39年2月6日	昭和41年9月27日
9	宜野座達雄	昭和41年10月7日	昭和42年9月21日
10	池原 三郎	昭和42年9月21日	昭和45年9月27日
11	池原 三郎	昭和45年9月30日	昭和49年9月27日
12	池原 三郎	昭和49年10月7日	昭和53年9月27日
13	宜野座安雄	昭和53年9月28日	昭和57年9月27日
14	宜野座安雄	昭和57年9月28日	昭和61年9月27日
15	宜野座安雄	昭和61年9月29日	昭和63年11月6日
16	外間現一郎	昭和63年12月20日	平成4年12月10日
17	大城 豊彦	平成4年12月11日	平成5年12月13日
18	照屋 全吉	平成5年12月24日	平成8年12月10日
19	照屋 全吉	平成8年12月11日	平成12年12月10日
20	伊芸 弘明	平成12年12月11日	平成16年12月10日
21	松田 義政	平成16年12月13日	平成20年12月10日
22	仲里 全孝	平成20年12月12日	平成24年12月10日
23	仲里 全孝	平成24年12月11日	平成28年3月3日
24	嘉数 義光	平成28年3月7日	平成28年12月10日
25	嘉数 義光	平成28年12月12日	現在

## 歴代副議長一覧

代	氏名	就任年月日	退任年月日
1	仲田 傳造	昭和23年9月14日	昭和25年9月27日
2	岡村 顕	昭和25年10月7日	昭和28年4月19日
3	仲田 傳造	昭和28年4月20日	昭和29年9月27日
4	岡村 洋一	昭和29年10月9日	昭和31年2月8日
5	池原 長流	昭和31年5月29日	昭和33年9月27日
6	安富 新三	昭和33年10月10日	昭和34年12月14日
7	池原 三郎	昭和34年12月19日	昭和37年1月19日
8	安富 朝栄	昭和37年1月19日	昭和37年9月27日
9	宜野座安雄	昭和37年10月9日	昭和41年9月27日
10	池原 三郎	昭和41年10月7日	昭和42年9月21日
11	宇久田朝英	昭和42年9月21日	昭和49年9月27日
12	宇久田朝英	昭和45年9月30日	昭和49年9月27日
13	吉田 勝栄	昭和49年10月7日	昭和50年11月30日
14	大城孝太郎	昭和50年12月19日	昭和53年9月27日
15	宜野座 栄	昭和53年9月28日	昭和55年3月13日
16	宜野座健雄	昭和55年3月13日	昭和57年9月27日
17	宜野座健雄	昭和57年9月28日	昭和61年9月27日
18	外間現一郎	昭和61年9月29日	昭和63年11月6日
19	池原 三郎	昭和63年12月21日	平成4年12月10日
20	照屋 全吉	平成4年12月11日	平成5年12月24日
21	上江洲武久	平成5年12月24日	平成8年12月10日
22	上江洲武久	平成8年12月11日	平成12年12月10日
23	安富 栄一	平成12年12月11日	平成16年12月10日
24	仲間 昌信	平成16年12月13日	平成20年12月10日
25	宇久田朝仁	平成20年12月12日	平成24年12月10日
26	伊芸 孝	平成24年12月11日	平成28年12月10日
27	大城 一之	平成28年12月12日	現在

資料：議会事務局



## 指定文化財一覧

指定区分	種別	名称	指定年月日	所在地	所在地所有者 保持・保持団体等	
県指定	有形文化財 (工芸品)	観音寺梵鐘 (旧天界禅寺鐘)	昭60/6/18	字金武222	観音寺住職	
	第1号	建造物	観音寺	昭59/6/1	字金武222	観音寺住職
	第2号	天然記念物	伊芸のがじまる	平3/7/16	字伊芸33	伊芸区長
	第3号	欠番(指定解除)				
	第4号	天然記念物	観音寺のフクギ	平3/12/24	字金武222	観音寺住職
	第5号	記念物(史跡)	慶武田川 (キンタガール)	"	字金武919	並里区長
	第6号	記念物(史跡)	サーガ(茶川)	"	字金武12041-2	並里区長
	第7号	民俗文化財 (無形)	南又島 (フエーヌミア)	"	字伊芸778-1	南又島芸能保存会
	第8号	記念物(史跡)	ウツカガール (金武大川)	平4/5/7	字金武640	並里区長
	第9号	記念物(史跡)	ヨリヲサノ御嶽	"	字屋嘉1338	屋嘉区長
	第10号	記念物(史跡)	底森御嶽	"	字屋嘉599-1	屋嘉区長
	第11号	民俗文化財 (有形)	勾玉・簪・古文書	"	字金武224	金武入会権者会
	第12号	民俗文化財 (有形)	屋嘉のウフカー	平5/4/27	字屋嘉14	屋嘉区長
	第13号	民俗文化財 (有形)	屋嘉の芸能衣装	"	字屋嘉360-1	屋嘉区長
	第14号	記念物(遺跡)	トウムスズ御嶽	平6/4/28	字金武126	金武区長
第15号	記念物(遺跡)	ナコオガールの泉 (名古川の泉)	"	字金武10408	並里区長	

### 町指定



## 公共施設一覧

### ■町の施設

名称	所在地	NTT	有線
金武町役場	金武町字金武1	(098)	
総務課	金武町字金武1	968-2111	8-2111
企画課	金武町字金武1	968-6262	8-6262
住民生活課	金武町字金武1	968-3557	8-3557
保健福祉課	金武町字金武1	968-3559	8-3559
こども支援課	金武町字金武1	968-2223	8-2223
商工観光課	金武町字金武1	968-3236	8-3236
農林水産課	金武町字金武1	968-2645	8-2645
建設課	金武町字金武1	968-2443	8-2443
農業委員会	金武町字金武1	968-4717	8-4717
議会事務局	金武町字金武1	968-2292	8-2292
上下水道課	金武町字金武1	968-3950	8-3950
有線放送センター	金武町字金武1	968-2300	8-2300
総合保健福祉センター	金武町字金武1842	968-5932	8-5932
教育委員会	金武町字金武7758	(098)	
学校教育課	金武町字金武7758	968-2991	8-2991
社会教育課	金武町字金武7758	968-8996	8-8996
給食センター	金武町字金武1813-5	968-2640	8-2640
社会教育施設			
町立中央公民館	金武町字金武7758	968-2992	8-2992
町立図書館	金武町字金武1827	968-5004	8-5004
町立体育館	金武町字金武7758	968-3203	8-3203
町立武道館	金武町字金武1832	968-5667	8-5667
町営プール	金武町字金武1830	968-7771	8-7771
金武町ベースポールスタジアム	金武町字金武11053	968-7005	7-3007
金武町フットボールセンター	金武町字金武10988-1	968-5855	
金武町陸上競技場	金武町字金武7758	968-6990	

### ■学校教育施設

名称	所在地	NTT	有線
金武こども園	金武町字金武491-1	968-5385	8-5385
嘉芸こども園	金武町字屋嘉1470-2	965-2182	5-2182
中川幼稚園	金武町字金武10154	968-6088	8-6088
金武小学校	金武町字金武549	968-2408	8-2408
中川小学校	金武町字金武10154	968-2103	8-2103
嘉芸小学校	金武町字屋嘉1470	964-2004	4-2004
金武中学校	金武町字金武3504	968-2106	8-2106



■保健消防衛生施設

名 称	所 在 地	NTT	有 線
金武町火葬場	金武町字金武6116-2	968-6733	7-3237
金武地区消防衛生組合	金武町字金武7745	968-2020	8-2020
金武地区清掃センター	宜野座村字漢那2536-23	968-4705	—

■社会福祉施設

名 称	所 在 地	NTT	有 線
金武町社会福祉協議会	金武町字金武1842	968-3310	8-3310

■県の施設

名 称	所 在 地	NTT	有 線
石川警察署金武交番	金武町字金武4547-3	968-2105	8-2105

■国の施設

名 称	所 在 地	NTT	有 線
沖縄防衛局金武出張所	金武町字伊芸76-1 2階	968-3100	8-3100
金武ダム管理支所	金武町字金武9959	0980-52-3872	—

■各区事務所

名 称	所 在 地	NTT	有 線
金武区事務所	金武町字金武151	968-2108	8-2108
並里区事務所	金武町字金武714-1	968-2102	8-2102
中川区事務所	金武町字金武10543-1	968-2407	8-2407
伊芸区事務所	金武町字伊芸778-1	968-2147	8-2147
屋嘉区事務所	金武町字屋嘉360-1	964-2040	4-2040

■その他の施設

名 称	所 在 地	NTT	有 線
金武郵便局	金武町字金武57-2	968-2601	8-2601
独立行政法人国立病院機構琉球病院	金武町字金武7958-1	968-2133	8-2133
金武漁業協同組合	金武町字金武4359-5	968-3596	8-3596
金武町商工会	金武町字金武4090-1	968-2491	8-2491
金武町特産品物産センター	金武町字金武4090-1	983-2552	7-2452
金武町研修施設	金武町字金武4090-1	983-2552	7-2452
金武町社交業組合	金武町字金武4133	968-3578	8-3578
金武町軍用地等地主会	金武町字金武224-7	968-2099	8-2099
金武町土地改良事務所	金武町字金武638	968-3944	8-3944
金武有機堆肥センター	金武町字金武2038-3	968-5548	8-5564
金武町観光協会	金武町字金武4086-1	989-5674	—
金武町就活支援センター “でいかでいか”	金武町字金武1842 総合保健福祉センター2F	968-3751	—
地域子育て支援センター歩歩(ぼっぼ)	金武町字金武1835-1	968-4686	8-4686



# 町のあゆみ

年	<p>文明2年(1470年) 尚徳王の遺臣「七日浜」を通る 日秀上人棉花に上陸、金武観音寺 創建 大永6年(1526年) 金武按司首里に転居 寛永4年(1627年) 金武王子朝貞茶の種子を始めて 寛永5年(1628年) 首里、那覇、泊等から喜瀬武原には 明治13年(1880年) 大城孝蔵氏生まれる 明治14年(1881年) 大城孝蔵氏生まれる 金武小学校設立 伊芸万助地頭代就任 伊芸金次郎地頭代就任 明治23年(1890年) 嘉芸簡易小学校創設 金武郵便局設置 明治24年(1891年) 金武小学校嘉芸分校設立 富山久三氏金武小学校長に就任 金武局貯金業務開始 明治27年(1894年) 伊芸金次郎氏間切長就任 明治30年(1897年) 金武小学校、現敷地に移転 金武小学校、高等科と併置 嘉芸尋常小学校設立 校に置く 富山久三氏の海外移民始まる 明治32年(1899年) 富山久三氏の海外移民始まる 明治34年(1901年) 米国へ移民のはじめ(富山又助、宜 野座牧助氏) 富山久三第二回ハワイ移民引率 明治36年(1903年) 富山久三第二回ハワイ移民引率 明治37年(1904年) 大城孝蔵氏移民監督として「三ノ 仲田徳三氏間切長就任</p>
年	<p>明治2年(1905年) 大城孝蔵氏「三ノからタバオ」移民 新里良清氏間切長就任(初代村長) 金武村販売購買信用組合設立 明治39年(1906年) 金武間切を廢して金武村になる 富山久三、仲田徳三両氏県議当選 明治43年(1910年) 富山久三死去 明治43年(1910年) 与那嶺三郎氏村長就任(2代) フナシル移民のはじめ 沖繩で初めて衆議院選挙がはじまる 大正2年(1913年) ヘルム移民のはじめ 大正2年(1913年) 官野座半吉氏村長就任(3代) 記念道路開通(大正天皇御即位記念) アルゼンチン移民はじまる 新里善助氏村長就任(4代) 金武安富祖線郡道開通 奥間清盛医師金武で開業 大正9年(1920年) 新里善助氏村長就任(5代) 大正11年(1922年) 金武小学校全焼 村内各部落に信用販売購買利用組 合設置 大正12年(1923年) 屋敷故知屋間の村道開通 大川工事竣工 奥間清盛氏県議当選 小波津保光氏村長就任(6代) 大正14年(1925年) 金武小学校沖繩最初の鉄筋コンク リート 与那城常産産開業 青年訓練所設立 仲田源助氏村長就任(7代) 当山順吉氏村長就任(8代) 知念誠太郎氏病院開業</p>
年	<p>昭和38年(1905年) 本村は県道東線の延長を促進する ため海外の村出身者まで寄付を募 り石川橋の橋桁を寄付 金武村にキビの大莖種普及 守屋知事は金武村が参村民政党に 入党することを条件に石川橋を完 成させたので県道が金武迄延長さ れる 富山久三の銅像建設 新里善助氏村長就任(9代) 昭和7年(1932年) 金武村に油繩百号いも普及 金武観音寺全焼 青年学級義務制になる 平川タムカ年目に完成 池原新蔵氏村長就任(10、11代) 字並里シヤク原に製糖工場設立 字金武池原に製糖工場設置 字屋敷製糖工場設置 字伊弉親田原等の耕地整理着工 大西法師住職になる 中川に県立拓南訓練所開設 各小学校国民学校に改称 仲田伝造氏村長就任(12代) 金武観音寺再建 学童九州地方に疎開 3月3日、金武村の防衛隊召集 4月3日、米軍金武に侵攻 7月7日、中川小学校開校 松岡政保諮詢会の幹事になる 11月7日、屋敷収容中の捕虜釈放</p>
主な出来事	



昭和21年(1946年)	伊芸豊徳氏 村長就任(13代) 金武小学校設立(校長 大城栄俊氏) 三月 屋嘉区民・屋嘉西側へ移動 金武村農業組合設立 各部落に農業組合支部発足 12月6日、石川にいた伊芸・屋嘉区民、伊芸に移動許可 金武村に乳用山羊米国より到着 伊芸区綱引き 金武中学校開校(初等学校と併置) 初の村長選で松岡政幸氏当選(14代) 新日本をB軍票に切り替え 金武保養院開設 琉球銀行設立 中川小学校現敷地に移転 武田原土地改良 琉球精神病院開設 屋嘉ビ一子の西側半分、軍用地から開放 米軍から村に使役用馬到着 第1回ハフイ観光田米村(团长 村出身の新里銀輝氏) 戦後初の大綱引(金武・並里) 松岡政幸氏 村長就任(15代) 戦後初の土地所有権証明書交付とれる 並里に製糖工場設置
年	戦後(宜野座村分村後)
主な出来事	
昭和28年(1953年)	奥間清徳氏 村長就任(16代) 軍用地支払い開始 金武・並里に信用協同組合設立 年金・恩給支払い開始 屋嘉農業協同組合設立 嘉芸小中学校塩原に移転 私立屋嘉小中学校設置(未公認校) 長吉野松男氏) 戦後戸籍簿作成 昭和30年(1955年) 私立屋嘉小中学校認可 昭和31年(1956年) 宜野座連雄氏 村長就任(17代) 各学校PTA結成 火葬場完成 アリン隊駐屯 キャン・ハンセン工事で着工 ミルク給食実施 三和銀行出張所設置 金武村育英会組織結成 公立屋嘉小中学校認可 昭和33年(1958年) 金武中学校校歌制定 ト小遺貨交換 屋嘉小中学校現敷地に移転 アビヒ局開局 金武中学校現敷地に移転 宜野座連雄氏 村長就任(18代) 伊芸徳一氏立法院議員当選 パン給食がはじまる 琉球銀行金武出張所設置 富山久銅像再建 嘉芸小中学校統合(校長 阿波連宗正氏)
年	
主な出来事	
昭和29年(1954年)	
昭和30年(1955年)	
昭和31年(1956年)	
昭和32年(1957年)	
昭和33年(1958年)	
昭和34年(1959年)	
昭和35年(1960年)	
昭和36年(1961年)	
昭和37年(1962年)	
昭和38年(1963年)	
昭和39年(1964年)	
昭和40年(1965年)	
昭和41年(1966年)	
昭和42年(1967年)	
年	
主な出来事	
嘉芸小中学校PTA会結成 金武・並里区に電灯 キャン・ハンセン完成(総工事費1,150万円) 新開地に建築はじまる 伊芸徳一氏立法院議員当選(2期) 伊芸・屋嘉・中川区に電灯 県下に72年ぶりの早ばつおとつれる 松岡政保氏行政主席に任命される 広報「金武」創刊号発行 岡村賢氏 村長就任(19代) 金武・嘉芸両中学校統合 聖火本村通過(東京オリンピック) 伊芸徳一氏立法院議員当選(3期) 目) 大豆作、麦作村から消える 金武村長生会結成 沖繩銀行支店設置 全琉美化コンクールで金武小学校優良校になる 嘉芸小学校75周年 金武幼稚園開園 立法院松岡政保氏を行政主席に選出する(2期目) 金武中学校中部地区野球大会で優勝する 嘉芸幼稚園開園 金武小学校85周年 金武中学校中部地区野球大会で二連勝する	



年	<p>昭和43年(1968年)</p> <p>金武村農業協同組合設立 表彰される 金武局電話自動化される 岡村顕氏 村長就任(20代) 中川幼稚園開園 伊芸徳一氏立法院議員当選(4期 目) ベトナム引きあけの米海兵隊キャ ンプ・ハンセンに配置される 1村営住宅完成(1種) 松岡政保氏勲2等瑞宝章叙勲 金武村教育区給食センター完成 村内学校の完全給食実施 消防庁舎が完成 2村営住宅完成(2種) 軍用地主会が発足 金武村養豚組合が発足 松岡政保銅像建立 オランダ森に芳魂の塔建立 金武小体育館完成 嘉芸小学校全琉花いっばい運動優 良校として表彰される 大城朱俊氏勲5等双光旭日章叙勲 山城昌英氏勲6等単光旭日章叙勲 浜田保育所完成(収容定員60人) 本土復帰</p>
主な出来事	<p>金武中学校全琉中学野球大会で優勝 松岡主席渡米し、ジョンソン大統領 と会見、施政返還など訴える 金武保育所完成(収容定員60人) 嘉芸小学校交通安全優良校として 表彰される 金武村農業協同組合設立 金武局電話自動化される 岡村顕氏 村長就任(20代) 中川幼稚園開園 伊芸徳一氏立法院議員当選(4期 目) ベトナム引きあけの米海兵隊キャ ンプ・ハンセンに配置される 1村営住宅完成(1種) 松岡政保氏勲2等瑞宝章叙勲 金武村教育区給食センター完成 村内学校の完全給食実施 消防庁舎が完成 2村営住宅完成(2種) 軍用地主会が発足 金武村養豚組合が発足 松岡政保銅像建立 オランダ森に芳魂の塔建立 金武小体育館完成 嘉芸小学校全琉花いっばい運動優 良校として表彰される 大城朱俊氏勲5等双光旭日章叙勲 山城昌英氏勲6等単光旭日章叙勲 浜田保育所完成(収容定員60人) 本土復帰</p>
年	<p>昭和48年(1973年)</p> <p>昭和49年(1974年)</p>
主な出来事	<p>金武村役所を金武村役場に改称 道貨切替(トルから巴) 岡村顕氏 村長就任(21代) 小橋川朝蔵氏県議会議員当選 金武村教育委員会教育長に山城 正平氏就任 衛生課を増設 38年以来的大綱引 浜田船揚げ場完成 金武村振興開発委員会発足 金武村営ゴミ焼却場が完成 2村営住宅完成(2種) 本村婦人会員若石園体演技で大活躍 老人福祉センターが完成 第一回ヒッソ子球技大会 屋嘉排水路完成 国頭郡体育大会において卓球、柔 道に優勝 金武中学校体育館完成 伊芸保育所開所(収容定員30人) 池原長流氏勲6等瑞宝章叙勲 金武村議会優良町村議会として表 彰される 診療所に待望の医師 諸星まさ先 生就任 浜田排水路完成 金武村さとうきび要求価格貫徹農 民大会 行政相談員に安富信栄さん 新村議会議員決まる(新定数22名)</p>
年	<p>昭和50年(1975年)</p> <p>昭和51年(1976年)</p> <p>昭和52年(1977年)</p> <p>昭和53年(1978年)</p> <p>昭和54年(1979年)</p>
主な出来事	<p>金武小学校7・1ル完成 米価が安いため金武、並里、中川区 で米作農家消える 中川保育所完成(収容定員30人) 福花土地改良着工 村明るい選挙推進協議会を結成 木登代、喜瀬武原一帯の開発をめ ざし産業開発築道路着工 秋田県知事来村 屋嘉土地改良着工(総予算35億) 嘉芸小学校体育館完成 並里保育所完成(収容定員60人) 吉田勝栄氏 村長就任(22代) 小橋川朝蔵氏県議会議員当選(2 期目) 金武公会堂完成(区長 新里栄蔵 氏) 沖繩初の有線放送電話開通 並里福花に水芋増産 第1回村社会教育振興大会開く 第1回金武村まつり開く 産業開発道路完成 村歌、村章、村木、村花制定する 宮里武英氏勲5等双光旭日章叙勲 金武保健院宜野湾市へ移転 中川小学校体育館完成 村立診療所完成 金武歯科診療所オープン 波武謝線一周道路完成 屋嘉レストセンター軍用地から開放 金武・並里大綱引</p>



# 町のあゆみ

昭和58年(1983年)	<p>県中学校野球大会で16年ぶりに優勝を飾る</p> <p>校女子優勝を飾る</p> <p>県中学校軟式陸球大会で金武中学校女子優勝を飾る</p> <p>全国町村会から優良町として表彰される</p> <p>金武小学校改築工事のため取り壊し始まる</p> <p>金武小学校創立10周年</p> <p>軍用地等地主会館完成</p> <p>名護養護学校金武分校完成</p> <p>屋嘉夕公完成</p> <p>屋嘉養護団地完成</p> <p>町立火葬場完成</p> <p>屋嘉夕公完成</p> <p>名護養護学校金武分校完成</p> <p>軍用地等地主会館完成</p> <p>金武小学校創立10周年</p> <p>金武小学校改築工事のため取り壊し始まる</p> <p>全国町村会から優良町として表彰される</p> <p>県中学校軟式陸球大会で金武中学校女子優勝を飾る</p> <p>校女子優勝を飾る</p> <p>県中学校野球大会で16年ぶりに優勝を飾る</p>
昭和57年(1982年)	<p>受賞</p> <p>国頭郡陸上大会において6連覇を飾る</p> <p>宜野座光昭氏、松岡政紀氏博士号</p> <p>喜久山盛忠氏県農林水産部長就任</p> <p>改築決まる</p> <p>企画・住民二課増設</p> <p>町議会において金武小学校の全面</p> <p>建設決まる</p> <p>喜久山盛忠氏県農林水産部長就任</p> <p>宜野座光昭氏、松岡政紀氏博士号</p> <p>受賞</p> <p>国頭郡陸上大会において6連覇を飾る</p> <p>屋嘉夕公完成</p> <p>役場庁舎完成</p> <p>町議会復帰後100回を教える</p> <p>昭和56年(1981年)</p>
昭和56年(1981年)	<p>町制移行</p> <p>小橋川朝蔵氏県議会議員当選(3期目)</p> <p>屋嘉夕公着工</p> <p>町議会復帰後100回を教える</p> <p>役場庁舎完成</p> <p>金武養護団地完成</p> <p>企画・住民二課増設</p> <p>町議会において金武小学校の全面</p> <p>建設決まる</p> <p>喜久山盛忠氏県農林水産部長就任</p> <p>宜野座光昭氏、松岡政紀氏博士号</p> <p>受賞</p> <p>国頭郡陸上大会において6連覇を飾る</p> <p>屋嘉夕公完成</p> <p>屋嘉養護団地完成</p> <p>名護養護学校金武分校完成</p> <p>軍用地等地主会館完成</p> <p>金武小学校創立10周年</p> <p>金武小学校改築工事のため取り壊し始まる</p> <p>全国町村会から優良町として表彰される</p> <p>県中学校軟式陸球大会で金武中学校女子優勝を飾る</p> <p>校女子優勝を飾る</p> <p>県中学校野球大会で16年ぶりに優勝を飾る</p>
昭和55年(1980年)	<p>金武中学校グラウンド整備される</p> <p>福花土地改良完成</p> <p>吉田勝栄氏町長就任(初代)</p> <p>町制移行</p> <p>小橋川朝蔵氏県議会議員当選(3期目)</p> <p>屋嘉夕公着工</p> <p>町議会復帰後100回を教える</p> <p>役場庁舎完成</p> <p>金武養護団地完成</p> <p>企画・住民二課増設</p> <p>町議会において金武小学校の全面</p> <p>建設決まる</p> <p>喜久山盛忠氏県農林水産部長就任</p> <p>宜野座光昭氏、松岡政紀氏博士号</p> <p>受賞</p> <p>国頭郡陸上大会において6連覇を飾る</p> <p>屋嘉夕公完成</p> <p>屋嘉養護団地完成</p> <p>名護養護学校金武分校完成</p> <p>軍用地等地主会館完成</p> <p>金武小学校創立10周年</p> <p>金武小学校改築工事のため取り壊し始まる</p> <p>全国町村会から優良町として表彰される</p> <p>県中学校軟式陸球大会で金武中学校女子優勝を飾る</p> <p>校女子優勝を飾る</p> <p>県中学校野球大会で16年ぶりに優勝を飾る</p>
昭和59年(1984年)	<p>仲間美智子さん世界マスタースタッフ陸上大会走り幅とびの部で入賞</p> <p>町歌制定</p> <p>吉田勝栄氏町長就任(2代)</p> <p>岡村颯氏勲5等双光旭日章叙勲</p> <p>町営グラウンド、公民館、図書館完成</p> <p>金武漁業協同組合待望の初セリが行われる</p> <p>金武小学校のつり鐘が40年ぶりに復活、勲学之鐘と命名</p> <p>吉田町長、全国町村会から自治功労の表彰を受ける</p> <p>金武地区清掃センター完成</p> <p>町立体育館完成</p> <p>町民憲章制定</p> <p>教育委員長に奥間松蔵氏就任</p> <p>仲地清氏博士号受賞</p> <p>金武観音寺42年ぶりに修復</p> <p>第2回国民体育大会クレー射撃本町で開催</p> <p>県春季中学校野球大会で金武中優勝を飾る</p> <p>16年ぶりに町長選挙が実施され、仲間輝久雄氏町長就任(3代)</p> <p>屋嘉夕公グラウンドの開通式並びに祝賀会</p> <p>新報移動編集局</p> <p>嘉芸小学校百周年大運動会</p> <p>クエール米国大統領知事の会見</p> <p>嘉芸小学校創立百周年</p> <p>屋嘉夕公水開通</p>
昭和60年(1985年)	<p>昭和61年(1986年)</p> <p>昭和62年(1987年)</p> <p>昭和63年(1988年)</p> <p>平成元年(1989年)</p> <p>平成2年(1990年)</p>
昭和59年(1984年)	<p>昭和60年(1985年)</p> <p>昭和61年(1986年)</p> <p>昭和62年(1987年)</p> <p>昭和63年(1988年)</p> <p>平成元年(1989年)</p> <p>平成2年(1990年)</p>
平成3年(1991年)	<p>コンピュータの導入により総合行政システム開始</p> <p>町制施行10周年</p> <p>屋嘉地区公民館・体育館落成</p> <p>金武大川改修</p> <p>「富山久三生誕の地」碑を建立</p> <p>富山久三銅像ハコに建立</p> <p>社交街に歓迎テラス設置</p> <p>喜瀬武原ダム竣工式・祝賀会</p> <p>第一回金武町健康まつり</p> <p>柔道のハルセロナ五輪代表選手、町で強化練習</p> <p>ホタルまつり(町商工会青年部)</p> <p>中川町営住宅完成</p> <p>中川近隣公園完成</p> <p>中川地区公民館落成</p> <p>「仲田徳三翁生誕の地」碑を建立</p> <p>ジェームス・アークター米国防基地閉鎖・再編委員長来町</p> <p>アパロソビエト米国連邦議会上院軍事委員来町</p> <p>吉田勝栄氏町長就任(5代)</p> <p>金武地区公民館落成</p> <p>戦後50周年金武町平和推進事業実施</p> <p>平和を創造する私達の誓いを決議</p> <p>中川小学校創立50周年</p> <p>金武火力発電所建設に伴い「初期地点」に指定される</p> <p>県道104号線越え実弾砲撃演習</p> <p>廃止・米軍入り騒音防止を要求する町民大会</p>
平成4年(1992年)	<p>平成5年(1993年)</p> <p>平成6年(1994年)</p> <p>平成7年(1995年)</p> <p>平成8年(1996年)</p>
平成3年(1991年)	<p>平成4年(1992年)</p> <p>平成5年(1993年)</p> <p>平成6年(1994年)</p> <p>平成7年(1995年)</p> <p>平成8年(1996年)</p>
平成4年(1992年)	<p>平成5年(1993年)</p> <p>平成6年(1994年)</p> <p>平成7年(1995年)</p> <p>平成8年(1996年)</p>
平成5年(1993年)	<p>平成6年(1994年)</p> <p>平成7年(1995年)</p> <p>平成8年(1996年)</p>
平成6年(1994年)	<p>平成7年(1995年)</p> <p>平成8年(1996年)</p>
平成7年(1995年)	<p>平成8年(1996年)</p>
平成8年(1996年)	



年	<p>平成9年(1977年)</p> <p>屋嘉区簡易水道「町へ移管が実施</p> <p>海外移住者子弟等研修生受入事業</p> <p>町史「移民編」発刊</p> <p>金武町大綱引き</p> <p>普天間飛行場返還に伴う「リポート」移設に反対する町民大会</p> <p>金武町大綱引き</p> <p>町史「移民編」発刊</p> <p>海外移住者子弟等研修生受入事業が実施</p> <p>屋嘉区簡易水道「町へ移管</p> <p>在沖米軍基地の整理統合縮小に伴う沖縄県に係る諸問題並びに沖縄振興策等に関する調査のため衆議院調査団来町</p> <p>議院調査団来町</p> <p>新開地活性化事業(第一回)</p> <p>吉田勝廣氏 町長就任(6代)</p> <p>県内のドライシステム方式で新給食センターがスタート</p> <p>金武中学校創立50周年</p> <p>救急救命業務運用開始</p> <p>金武町街灯施設点灯式</p> <p>伊芸区農業集落排水事業の管理委託契約を町と同区が締結</p> <p>金武町移民百周年記念式典</p> <p>金武町立図書館会館</p> <p>金武町総合保健福祉センター落成</p> <p>金武町移民体験航海事業</p> <p>新世紀平和・文化推進事業</p> <p>地域インターネット導入事業</p> <p>並里区青年・婦人会館落成</p> <p>金武町特産品物産センターオープン</p> <p>金武町大綱引</p> <p>伊芸地区集会所落成</p>
年	<p>平成14年(2002年)</p> <p>金武火力発電所11号機営業運転開始</p> <p>全国優良村表彰で優良町を受賞</p> <p>徳武剛氏 町長就任(7代目)</p> <p>雄飛が丘町民ふれあいセンター開園</p> <p>町営「一」落成</p> <p>金武町史「戦争編」を発刊</p> <p>金武町史「戦争編」を発刊</p> <p>商工業等研修等施設落成</p> <p>中川第3団地完成</p> <p>エネルギー「エ」が沖縄・金武町開催</p> <p>町商工会設立30周年</p> <p>第39回沖縄県身体障害者スポーツ大会開催</p> <p>屋嘉第2団地完成</p> <p>町立武道館にてアレス五輪男子全日本柔道強化合宿</p> <p>金武町商工会青年部設立20周年記念フリップ・移民の父大城孝蔵の銅像を上マ毛公園に建立</p> <p>金武クテイクアウトオープン</p> <p>金武町葬祭場完成</p> <p>陸軍複合射撃訓練場の建設に反対する町民大会開催</p> <p>平成15年(2003年)</p> <p>エネルギー「エ」が沖縄・金武町開催</p> <p>町商工会設立30周年</p> <p>第39回沖縄県身体障害者スポーツ大会開催</p> <p>屋嘉第2団地完成</p> <p>町立武道館にてアレス五輪男子全日本柔道強化合宿</p> <p>金武町商工会青年部設立20周年記念フリップ・移民の父大城孝蔵の銅像を上マ毛公園に建立</p> <p>金武クテイクアウトオープン</p> <p>金武町葬祭場完成</p> <p>陸軍複合射撃訓練場の建設に反対する町民大会開催</p> <p>屋嘉大綱引き開催</p> <p>いじや自由市場10周年記念</p> <p>金武町内発不発弾処理</p> <p>陸軍複合射撃訓練場建設問題で金武町長伊芸区長らが上京し外務大臣防衛施設長官(当時)に建設中止の要請と署名を手交</p> <p>町営住宅並里団地完成</p> <p>金武観音寺のツギが沖繩の名木</p> <p>平成16年(2004年)</p> <p>町立武道館にてアレス五輪男子全日本柔道強化合宿</p> <p>金武町商工会青年部設立20周年記念フリップ・移民の父大城孝蔵の銅像を上マ毛公園に建立</p> <p>金武クテイクアウトオープン</p> <p>金武町葬祭場完成</p> <p>陸軍複合射撃訓練場の建設に反対する町民大会開催</p> <p>屋嘉大綱引き開催</p> <p>いじや自由市場10周年記念</p> <p>金武町内発不発弾処理</p> <p>陸軍複合射撃訓練場建設問題で金武町長伊芸区長らが上京し外務大臣防衛施設長官(当時)に建設中止の要請と署名を手交</p> <p>町営住宅並里団地完成</p> <p>金武観音寺のツギが沖繩の名木</p> <p>平成17年(2005年)</p>
年	<p>平成18年(2006年)</p> <p>第4次金武町総合計画スタート</p> <p>伊芸区が「ユ」が沖繩の名木</p> <p>100選認定</p> <p>伊芸区が「ユ」が沖繩の名木</p> <p>100選認定</p> <p>金武町自然体験まつり開催</p> <p>徳武剛氏 町長就任(8代目)</p> <p>金武町喜瀬武原地区農民集会所完成</p> <p>伊芸アヒチ(綱引き)開催</p> <p>伊芸夕々本体工事に関する覚書調印</p> <p>第4回世界のシマヌチコ大会開催</p> <p>特用林産物(ふなしめじ)施設運営</p> <p>主体基本合意書調印</p> <p>国頭方東海道の一部(宿道)が確認される</p> <p>停首川上流旧園道でサクラまつり開催</p> <p>金武町特用林産物(ふなしめじ)施設完成</p> <p>新開地クテイクアウトで屋嘉節</p> <p>大会開催</p> <p>伊芸区戦没者慰霊碑除幕式・慰霊祭</p> <p>金武中学校とハンノ州カホレミニ</p> <p>トルスクールが姉妹校を締結</p> <p>ネイチャーみらい館起工式</p> <p>並里区「ユ」が沖繩の名木</p> <p>ハル開催</p> <p>地球環境アポイントチサツカーフェスティバル開催</p> <p>平成19年(2007年)</p> <p>国頭方東海道の一部(宿道)が確認される</p> <p>停首川上流旧園道でサクラまつり開催</p> <p>金武町特用林産物(ふなしめじ)施設完成</p> <p>新開地クテイクアウトで屋嘉節</p> <p>大会開催</p> <p>伊芸区戦没者慰霊碑除幕式・慰霊祭</p> <p>金武中学校とハンノ州カホレミニ</p> <p>トルスクールが姉妹校を締結</p> <p>ネイチャーみらい館起工式</p> <p>並里区「ユ」が沖繩の名木</p> <p>ハル開催</p> <p>地球環境アポイントチサツカーフェスティバル開催</p> <p>平成20年(2008年)</p>
主な出来事	<p>100選認定</p> <p>陸軍複合射撃訓練場強化実施緊急抗議県民集会開催</p> <p>ぬちぐすいフェスタ開催</p> <p>第4次金武町総合計画スタート</p> <p>伊芸区が「ユ」が沖繩の名木</p> <p>100選認定</p> <p>金武町自然体験まつり開催</p> <p>徳武剛氏 町長就任(8代目)</p> <p>金武町喜瀬武原地区農民集会所完成</p> <p>伊芸アヒチ(綱引き)開催</p> <p>伊芸夕々本体工事に関する覚書調印</p> <p>第4回世界のシマヌチコ大会開催</p> <p>特用林産物(ふなしめじ)施設運営</p> <p>主体基本合意書調印</p> <p>国頭方東海道の一部(宿道)が確認される</p> <p>停首川上流旧園道でサクラまつり開催</p> <p>金武町特用林産物(ふなしめじ)施設完成</p> <p>新開地クテイクアウトで屋嘉節</p> <p>大会開催</p> <p>伊芸区戦没者慰霊碑除幕式・慰霊祭</p> <p>金武中学校とハンノ州カホレミニ</p> <p>トルスクールが姉妹校を締結</p> <p>ネイチャーみらい館起工式</p> <p>並里区「ユ」が沖繩の名木</p> <p>ハル開催</p> <p>地球環境アポイントチサツカーフェスティバル開催</p>



# 町のあゆみ

年	<p>平成22年(2010年)</p> <p>石川警察署と暴力団排除に関する 夕完成 伊芸海浜公園完成 伊芸川プロムナード(ポードウォー ク)完成</p> <p>平成21年(2009年)</p> <p>ネイチヤイみらい館完成 青少年の深夜はいかい防止及び 「未成年者飲酒防止平成20年度 中部電気工事業協同組合と災害 時の応急対策など災害支援に關 る協定書を締結 並里・金武地区農業集落排水事業 管路工事始まる 金武町しまくとぅば大会・子ども 芸能祭開催 金武町グラウンド・ゴルフ全国愛好 者大会 屋嘉区喜那又原地内で不発弾処理 地域活性化包括連携協定を締結 金武区公会堂前多目的広場完成 第1回たんぼフェスタ開催 国道329号線沿いにある町公共 駐車場(金武地区消防隣)が県防犯 モ子小駐車場登録制度の第1号に 登録 第1回金武町青年フェスタ開催 中川近隣公園に屋外ステージが完成 金武湾沖で不発弾処理(米國製1ト ン爆弾) 金武町立金武幼稚園・金武保育所 が完成 伊芸海浜公園完成 伊芸川プロムナード(ポードウォー ク)完成</p>
年	<p>平成24年(2012年)</p> <p>金武町公式bookペーシ開設 金武町陸上競技場完成 北米金武町人会創立90周年 フニル金武町人会創立10周年 保険証が個人カードに変更 町民税等のコンビニ納付開始 金武町議会のインターネット中継 開始 金武町出身者へルイ移民100周年 キンバル訓練場跡地に「ルスケ アセンタ」 「アセンタ」 「フットイングセンター」「地域 医療施設」 「海洋療法児童リハビリセンタ」 が落成</p> <p>平成25年(2013年)</p> <p>金武町堆肥センター施設運営主体 基本合意調印 金武町特産品加工施設運営主体基 本合意書調印 「チャンボクライエギネ」認定 金武町特産品加工施設完成 儀武剛氏町長就任(9代目) 国道329号金武バイパス一部開 通(浜田く金武中学校) 伊芸区グラウンド完成 伊芸区がじまる公園完成 キンバル訓練場返還 金武町暴力団排除条例施行 金武町ベースボールスタジアム完成 金武町公式bookペーシ開設 金武町陸上競技場完成 北米金武町人会創立90周年 フニル金武町人会創立10周年 保険証が個人カードに変更 町民税等のコンビニ納付開始 金武町議会のインターネット中継 開始</p> <p>平成26年(2014年)</p> <p>防災情報システム運用開始 仲間一氏町長就任(10代目) 徳盲タムが竣工し名称を金武タム へ変更し、供用開始 いじやゆんたく市場20周年 キンバル訓練場跡地に温泉湧出 社会保障・税番号(マイナンバー) 制度開始 第1回金武タムまつり開催 「金武町移民の日」制定 キンバル訓練場跡地に2ヶ放射線 治療・健診クリニック開設 金武町ツットポールセンター完成 観光ポータルサイト「ビジット金 武タウン」公開 富山記念館リニューアルオープン 金武地区公園の新遊具(きんたく ムランド)設置 宝くじスポーツフェアドリーム・ ベースボール開催 金武町婦人連合会創立70周年 ミアクテイクパーク等に無料公 衆無線LAN(3G+)整備 金武町文化協会創立30周年 金武町陸上競技場クマフハウス完 成 町立認定こども園開園(金武・舞芸)</p>
年	<p>平成27年(2015年)</p> <p>金武町堆肥センター施設運営主体 基本合意調印 金武町特産品加工施設運営主体基 本合意書調印 「チャンボクライエギネ」認定 金武町特産品加工施設完成 儀武剛氏町長就任(9代目) 国道329号金武バイパス一部開 通(浜田く金武中学校) 伊芸区グラウンド完成 伊芸区がじまる公園完成 キンバル訓練場返還 金武町暴力団排除条例施行 金武町ベースボールスタジアム完成 金武町公式bookペーシ開設 金武町陸上競技場完成 北米金武町人会創立90周年 フニル金武町人会創立10周年 保険証が個人カードに変更 町民税等のコンビニ納付開始 金武町議会のインターネット中継 開始</p> <p>平成28年(2016年)</p> <p>防災情報システム運用開始 仲間一氏町長就任(10代目) 徳盲タムが竣工し名称を金武タム へ変更し、供用開始 いじやゆんたく市場20周年 キンバル訓練場跡地に温泉湧出 社会保障・税番号(マイナンバー) 制度開始 第1回金武タムまつり開催 「金武町移民の日」制定 キンバル訓練場跡地に2ヶ放射線 治療・健診クリニック開設 金武町ツットポールセンター完成 観光ポータルサイト「ビジット金 武タウン」公開 富山記念館リニューアルオープン 金武地区公園の新遊具(きんたく ムランド)設置 宝くじスポーツフェアドリーム・ ベースボール開催 金武町婦人連合会創立70周年 ミアクテイクパーク等に無料公 衆無線LAN(3G+)整備 金武町文化協会創立30周年 金武町陸上競技場クマフハウス完 成 町立認定こども園開園(金武・舞芸)</p>
年	<p>平成29年(2017年)</p> <p>防災情報システム運用開始 仲間一氏町長就任(10代目) 徳盲タムが竣工し名称を金武タム へ変更し、供用開始 いじやゆんたく市場20周年 キンバル訓練場跡地に温泉湧出 社会保障・税番号(マイナンバー) 制度開始 第1回金武タムまつり開催 「金武町移民の日」制定 キンバル訓練場跡地に2ヶ放射線 治療・健診クリニック開設 金武町ツットポールセンター完成 観光ポータルサイト「ビジット金 武タウン」公開 富山記念館リニューアルオープン 金武地区公園の新遊具(きんたく ムランド)設置 宝くじスポーツフェアドリーム・ ベースボール開催 金武町婦人連合会創立70周年 ミアクテイクパーク等に無料公 衆無線LAN(3G+)整備 金武町文化協会創立30周年 金武町陸上競技場クマフハウス完 成 町立認定こども園開園(金武・舞芸)</p> <p>平成30年(2018年)</p> <p>防災情報システム運用開始 仲間一氏町長就任(10代目) 徳盲タムが竣工し名称を金武タム へ変更し、供用開始 いじやゆんたく市場20周年 キンバル訓練場跡地に温泉湧出 社会保障・税番号(マイナンバー) 制度開始 第1回金武タムまつり開催 「金武町移民の日」制定 キンバル訓練場跡地に2ヶ放射線 治療・健診クリニック開設 金武町ツットポールセンター完成 観光ポータルサイト「ビジット金 武タウン」公開 富山記念館リニューアルオープン 金武地区公園の新遊具(きんたく ムランド)設置 宝くじスポーツフェアドリーム・ ベースボール開催 金武町婦人連合会創立70周年 ミアクテイクパーク等に無料公 衆無線LAN(3G+)整備 金武町文化協会創立30周年 金武町陸上競技場クマフハウス完 成 町立認定こども園開園(金武・舞芸)</p> <p>平成31年(2019年)</p> <p>防災情報システム運用開始 仲間一氏町長就任(10代目) 徳盲タムが竣工し名称を金武タム へ変更し、供用開始 いじやゆんたく市場20周年 キンバル訓練場跡地に温泉湧出 社会保障・税番号(マイナンバー) 制度開始 第1回金武タムまつり開催 「金武町移民の日」制定 キンバル訓練場跡地に2ヶ放射線 治療・健診クリニック開設 金武町ツットポールセンター完成 観光ポータルサイト「ビジット金 武タウン」公開 富山記念館リニューアルオープン 金武地区公園の新遊具(きんたく ムランド)設置 宝くじスポーツフェアドリーム・ ベースボール開催 金武町婦人連合会創立70周年 ミアクテイクパーク等に無料公 衆無線LAN(3G+)整備 金武町文化協会創立30周年 金武町陸上競技場クマフハウス完 成 町立認定こども園開園(金武・舞芸)</p>
主な出来事	<p>防災情報システム運用開始 仲間一氏町長就任(10代目) 徳盲タムが竣工し名称を金武タム へ変更し、供用開始 いじやゆんたく市場20周年 キンバル訓練場跡地に温泉湧出 社会保障・税番号(マイナンバー) 制度開始 第1回金武タムまつり開催 「金武町移民の日」制定 キンバル訓練場跡地に2ヶ放射線 治療・健診クリニック開設 金武町ツットポールセンター完成 観光ポータルサイト「ビジット金 武タウン」公開 富山記念館リニューアルオープン 金武地区公園の新遊具(きんたく ムランド)設置 宝くじスポーツフェアドリーム・ ベースボール開催 金武町婦人連合会創立70周年 ミアクテイクパーク等に無料公 衆無線LAN(3G+)整備 金武町文化協会創立30周年 金武町陸上競技場クマフハウス完 成 町立認定こども園開園(金武・舞芸)</p>



# 金武町歌

作詞・下門龍栄 作曲・城間繁 編曲・寺岡貞三

一、 錦津見に 岩太陽昇り  
金武湾に 浮かぶ島々  
七戸浜金武の岬や  
悠久の 大地肥沃に  
賑わいて 軒並び建つ  
ここぞわが 魂育てし  
金武の町

二、 五大洲 我らが家ぞ  
いざ行かん 雄飛の森は  
先覚の 偉業を讃う  
我らまた 心雄しく  
振興の 息吹新たに  
躍進の 歴史を刻む  
自治の町

三、 大川の 流れ豊かに  
幾世経て 汲めども尽きず  
地の恵み 豊穡に稔り  
生業の 活力地に満つ  
あわれら 心一つに  
明日の日の 希望に燃ゆる  
金武の町



## 2019年 金武町町勢要覧

平成31年3月31日発行

発行 金武町役場  
〒904-1201 沖縄県国頭郡金武町字金武1番地  
TEL.098-968-2111

編集 金武町役場 企画課

印刷 丸正印刷株式会社  
〒903-0211 沖縄県西原町小那覇1215番地  
TEL.098-835-8184



# 金武町町章

Kin Town Emblem



金武町の町章は、金武村だった1978年(昭和53)に制定されたものです。当時、金武村誌編集を機会に「村章」と「村歌」を制定することになり、1977年(昭和52)5月に村章村歌制定委員会が発足、5月29日の沖縄タイムス、琉球新報の両紙朝刊に公募を掲載し、8月31日に締め切られました。

町章は応募された249点(県外176点、県内73点)の中から制定委員会によって12点に絞られ、さらに専門的な立場から石嶺伝次郎氏(金武中学校旗制作者、沖展審査委員)によって5点の優秀作品が選ばれました。この五点の中から再度制定委員会で審査した結果、選ばれたのが現在も町章として使われている作品でした。作者は岩手県盛岡市の長沢知子さんで、金武の頭文字「キン」を円と翼のイメージデザイン化し、村民の団和、平和、団結を表すと共に、村勢の雄飛発展を表現、金武町の輝く将来を力強く承知月しています。

The coat of arms for Kin Town was established in 1978, when the town was still Kin Village. The creator of the work chosen from designs solicited from the public was Tomoko Nagasawa from Morioka City, Iwate Prefecture. The motif involves the characters spelling "Kin" incorporated into a stylized design of wings and a circle, expressing the harmony, peace and unity of the villagers, as well as the future grand development of the village, and is a strong symbol of the shining future of Kin Town.

## 町花

Town flower



### サクラ Sakura (Cherry)

金武小学校をはじめ各家庭の庭先などに多く植栽され、町内で最も広く分布している花ということから、金武町を象徴する花として制定されています。

With many of the trees planted in various home gardens and on the grounds of Kin Elementary School, it is the most widely distributed flower in the town, and so was established as the flower that symbolizes Kin Town.

## 町木

Town tree



### クバ Kuba

琉歌「金武節」に詠まれ、金武中学校校歌の一節にもあり、また町民に親しまれて広く町内に分布していることから、金武町を象徴する木として制定されています。

It is included in the old Okinawan poem "Chin Bushi," and is also in a section of Kin Junior High School's school song. Being widely distributed throughout the town and well-known by the townspeople, it was established as the tree that symbolizes Kin Town.